

診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 20 年度調査）  
病院勤務医の負担軽減の実態調査 結果概要（速報）

## 1. 目的

- ・病院勤務医の負担軽減策の取組み状況等の把握
- ・病院勤務医の負担軽減と処遇改善等の把握

## 2. 調査対象

- ・本調査では、「施設調査」「医師責任者調査」「医師調査」の3つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。
- ・施設調査：「入院時医学管理加算」、「医師事務作業補助体制加算」、「ハイリスク分娩管理加算」のいずれかの施設基準の届出をしている全ての病院（1,151施設）を対象とした。
- ・医師責任者調査・医師調査：上記「施設調査」の対象施設に1年以上勤務している診療科責任者及び医師を対象とした。ただし、1施設につき医師責任者最大8名（各診療科につき1名×最大8診療科）、医師最大24名（各診療科につき3名×最大8診療科）とした。

## 3. 調査方法

- ・対象施設・医師が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・「施設調査」については、施設属性、勤務医の負担軽減策の実施状況、勤務医の勤務状況、入院時医学管理加算に関する調査項目、医師事務作業補助体制加算に関する調査項目、ハイリスク分娩管理加算に関する調査項目等を尋ねる調査票（「施設票」）を配布した。
- ・「医師責任者調査」「医師調査」については、基本属性、勤務状況、業務の負担感、業務分担の実施状況と効果、処遇改善の有無等を尋ねる調査票（「医師責任者票」「医師票」）を配布した。なお、医師責任者票については、管理する診療科について業務負担の状況や勤務実績等も別に尋ねている。
- ・「医師責任者票」「医師票」の配付に際しては、上記の「施設調査」の対象施設を通じて行ったが、回収は、医師責任者・医師がそれぞれ専用封筒に同封・封緘した調査票を、対象施設の管理者が回収し、調査事務局宛の専用返信封筒に施設票と同封の上、返送する形式とした。
- ・調査実施時期は平成20年12月～平成21年2月。

#### 4. 調査項目

調査区分	主な内容
施設調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設属性等               <ul style="list-style-type: none"> <li>・開設主体、病床数、種別、DPC 対応状況、診療科、入院基本料区分</li> <li>・平均在院日数、紹介率、逆紹介率</li> <li>・救急医療体制</li> <li>・地域連携室、24 時間の画像・検査体制・調剤体制の有無</li> <li>・職員数、医師事務作業補助者数、MSW の人数</li> <li>・電子カルテの導入状況 / 等</li> </ul> </li> <li>○患者数               <ul style="list-style-type: none"> <li>・外来患者数、救急搬送による緊急入院患者数、新規入院患者数、退院患者数 / 等</li> </ul> </li> <li>○勤務医の負担軽減策の実施状況               <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組んでいる勤務医の負担軽減策の内容 / 等</li> </ul> </li> <li>○勤務医の人数・勤務状況等               <ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤医師・非常勤医師数の推移（診療科別・男女別）</li> <li>・勤務医の月あたり平均勤務時間の推移（診療科別）</li> <li>・勤務医の月あたり平均当直回数の推移（診療科別）</li> <li>・連続当直合計回数の推移（診療科別） / 等</li> </ul> </li> <li>○入院時医学管理加算における施設の概況               <ul style="list-style-type: none"> <li>・入院時医学管理加算の届出状況・予定、届出時期</li> <li>・選定療養（実費徴収）の状況、金額</li> <li>・全身麻酔の件数、手術件数 / 等</li> </ul> </li> <li>○入院時医学管理加算の効果・課題等               <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務医の負担軽減策としての効果</li> <li>・課題・問題点 / 等</li> </ul> </li> <li>○医師事務作業補助体制加算における施設の概況               <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師事務作業補助体制加算の届出状況・予定、届出時期</li> <li>・医師事務作業補助体制加算の区分</li> </ul> </li> <li>○医師事務作業補助者の配置状況・業務内容等               <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師事務作業補助者の配置時期・配置状況</li> <li>・医師事務作業補助者の人数・給与総額</li> <li>・医師事務作業者が担っている業務内容（診断書などの文書作成補助、診療記録への代行入力、診療データ整理など）</li> </ul> </li> <li>○医師事務作業補助体制加算の効果・課題等               <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務医の負担軽減策としての効果</li> <li>・課題・問題点 / 等</li> </ul> </li> <li>○ハイリスク分娩管理加算における施設の概況               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハイリスク分娩管理加算の届出状況・予定、届出時期</li> <li>・分娩件数</li> <li>・ハイリスク分娩管理加算の算定回数</li> <li>・ハイリスク分娩患者の内訳</li> </ul> </li> <li>○ハイリスク分娩管理加算の効果・課題等               <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務医の負担軽減策としての効果</li> <li>・課題・問題点 / 等</li> </ul> </li> </ul>

<p>医師責任者調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本属性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・性別、年齢、医師経験年数、診療科、勤務形態、役職 /等</li> </ul> </li> <li>○勤務状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実勤務時間、外来診療担当の有無、当直回数、連続当直回数 /等</li> </ul> </li> <li>○個人としての業務負担の状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担が重い業務及びその割合、業務負担の変化 /等</li> </ul> </li> <li>○診療科における業務負担の状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務負担の変化、夜間・早朝の軽症救急患者数の変化 /等</li> </ul> </li> <li>○勤務医の負担軽減策の取組み状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務医負担軽減策の取組み状況及びその効果</li> <li>・業務分担の状況及びその効果</li> <li>・医師の処遇改善等の有無 /等</li> </ul> </li> <li>○課題等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の課題 /等</li> </ul> </li> </ul>
<p>医師調査</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本属性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・性別、年齢、医師経験年数、診療科、勤務形態、役職 /等</li> </ul> </li> <li>○勤務状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実勤務時間、外来診療担当の有無、当直回数、連続当直回数 /等</li> </ul> </li> <li>○業務負担の状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・負担が重い業務及びその割合、業務負担の変化 /等</li> </ul> </li> <li>○勤務医の負担軽減策の取組み状況等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務医負担軽減策の取組み状況及びその効果</li> <li>・業務分担の状況及びその効果</li> <li>・医師の処遇改善等の有無 /等</li> </ul> </li> <li>○課題等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の課題 /等</li> </ul> </li> </ul>

## 5. 結果概要

### (1) 回収の状況

図表 1 回収の状況

	有効回収数	有効回収率
施設調査	516	44.8%
医師責任者調査	2,389	—
医師調査	4,227	—

※施設調査の回収数は526件であった。いずれの施設基準についても届出がないと回答があった施設票を無効票（10票）とした。

※医師責任者調査の回収数は2,774件、医師調査の5,574件であった。両調査とも対象病院における勤続年数が1年未満もしくは無回答のものについては無効票（医師責任者調査：134票、医師調査：943票）とした。また、この他、施設票の回収がなかったものは無効票とした。

## (2) 施設調査の結果概要

### 【調査対象等】

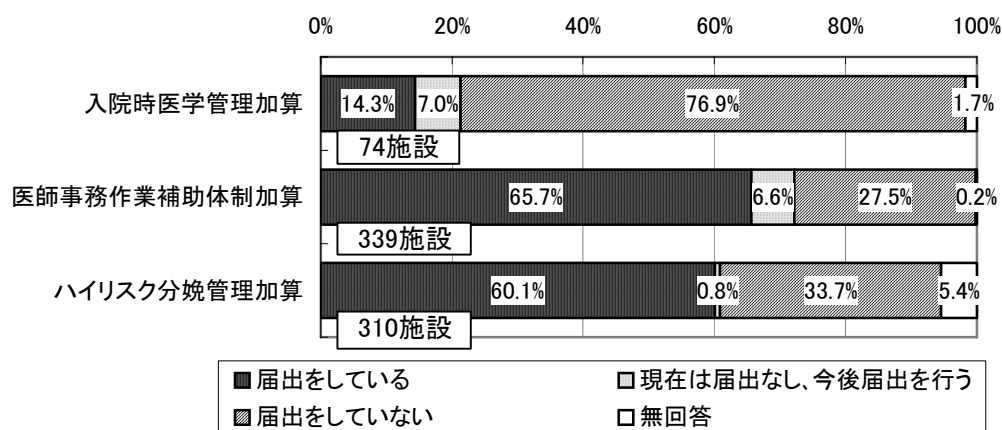
調査対象：「入院時医学管理加算」、「医師事務作業補助体制加算」、「ハイリスク分娩管理加算」のいずれかの施設基準の届出をしている全ての病院（1,151 施設）

回答数：516 施設

回答者：施設の管理者

### ①施設基準の届出状況

図表 2 施設基準の届出状況（n=516）



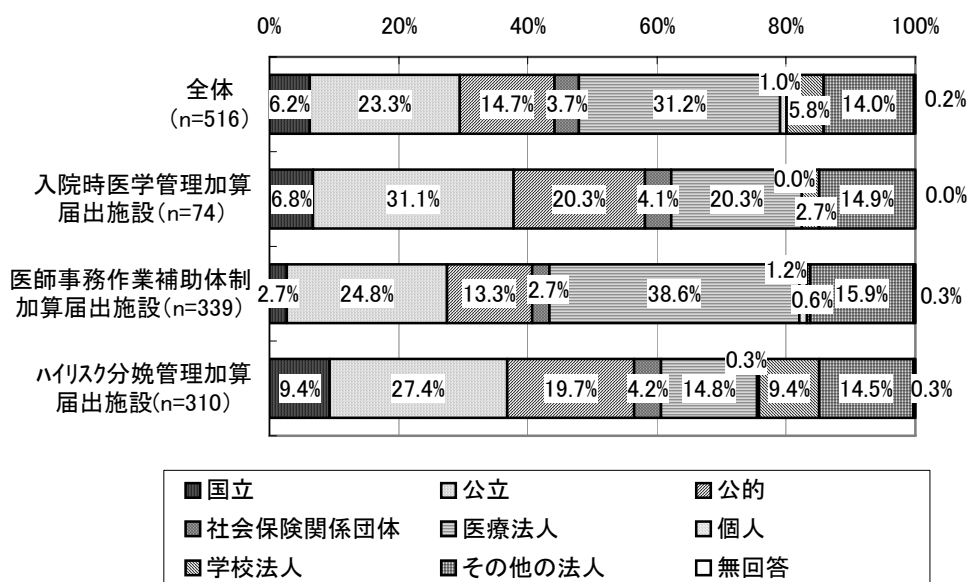
図表 3 施設基準届出状況別施設数

	施設数	構成割合
すべての施設基準の届出あり	49	9.5%
（入院時医学管理加算＋医師事務作業補助体制加算）届出あり	12	2.3%
（入院時医学管理加算＋ハイリスク分娩管理加算）届出あり	11	2.1%
（医師事務作業補助体制加算＋ハイリスク分娩管理加算）届出あり	86	16.7%
入院時医学管理加算のみ届出あり	2	0.4%
医師事務作業補助体制加算のみ届出あり	192	37.2%
ハイリスク分娩管理加算のみ届出あり	164	31.8%
合計	516	100.0%

②施設の属性

1) 開設主体

図表 4 開設主体



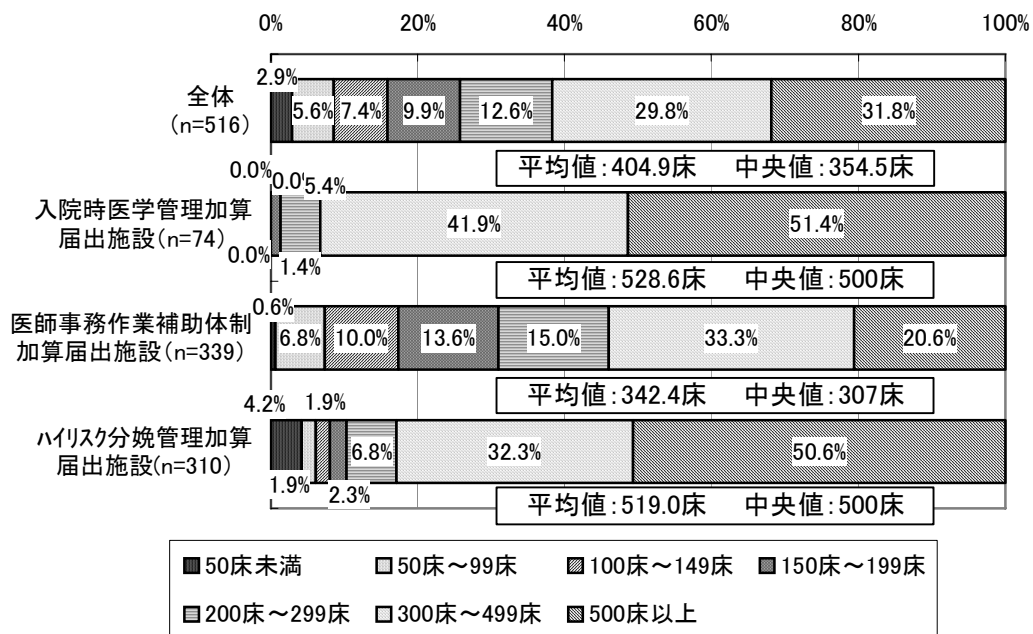
(注) 複数の施設基準の届出を行っている施設があるため、各施設基準のサンプル数の和は全体のサンプル数と一致しない。以下、同様。

※参考：開設主体の内訳

国立	厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、その他（国）
公立	都道府県、市町村、地方独立行政法人
公的	日本赤十字社、済生会、北海道社会事業協会、全国厚生農業協同組合連合会、国民健康保険団体連合会
社会保険関係団体	全国社会保険協会連合会、厚生年金事業振興団、船員保険会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合
その他の法人	公益法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人

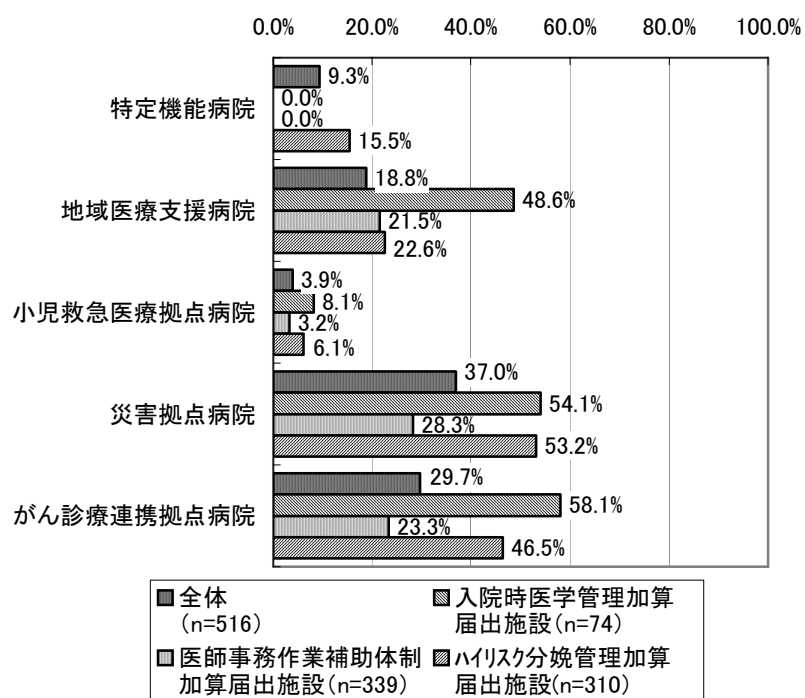
2) 許可病床数

図表 5 許可病床数



### 3) 病院種別

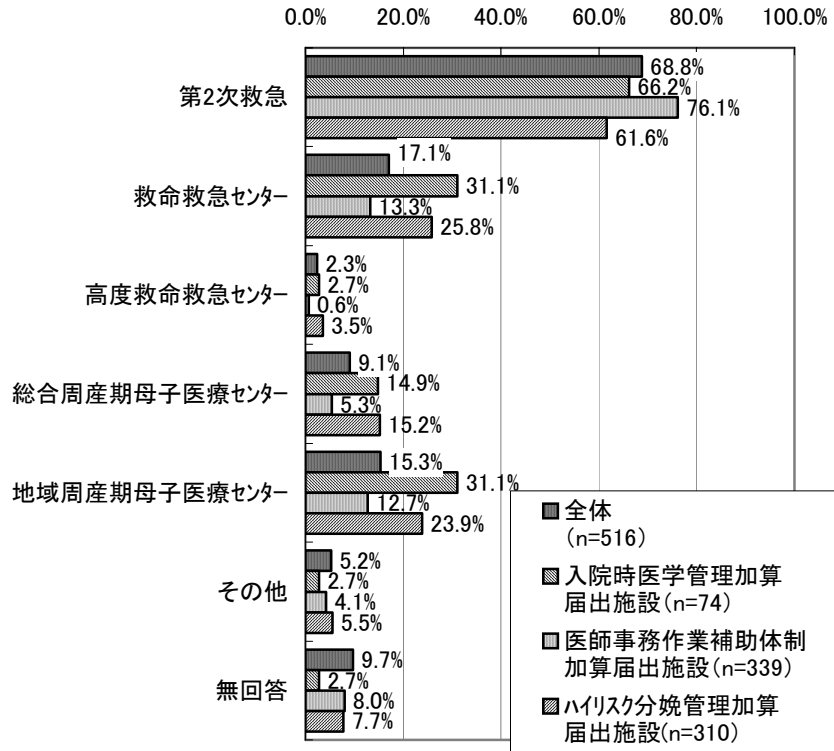
図表 6 病院種別（複数回答）





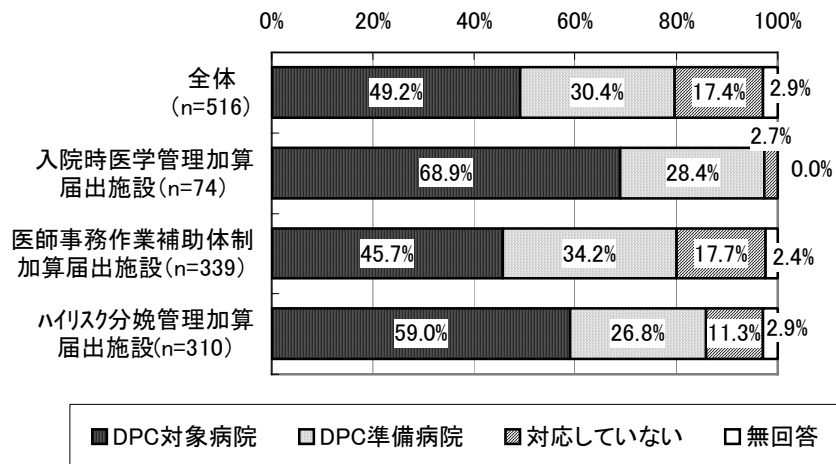
4) 救急医療体制

図表 7 救急医療体制（複数回答）



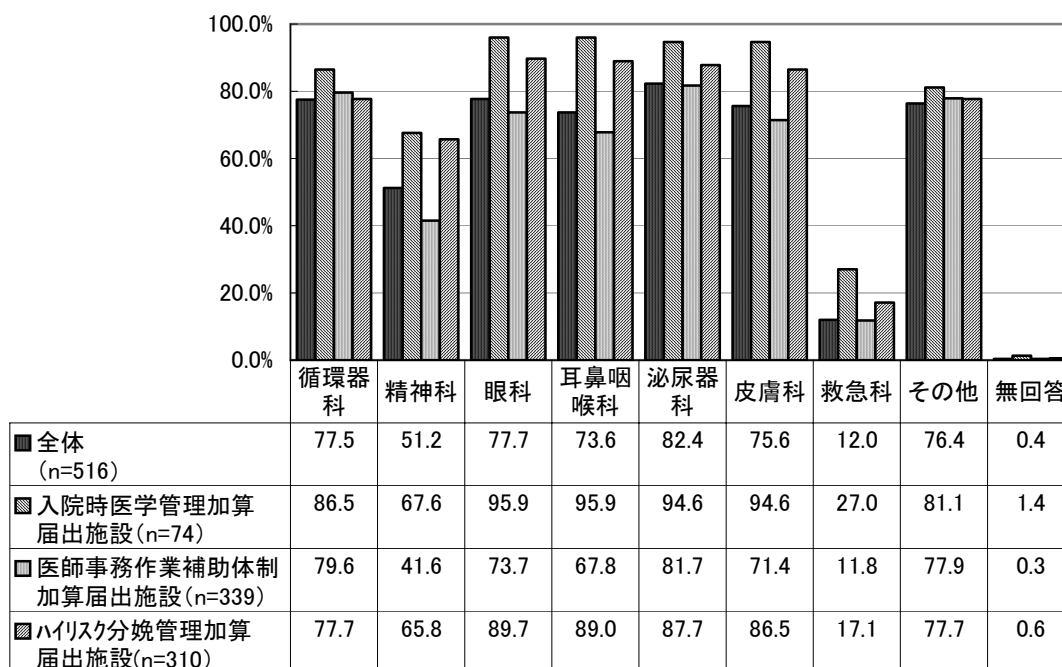
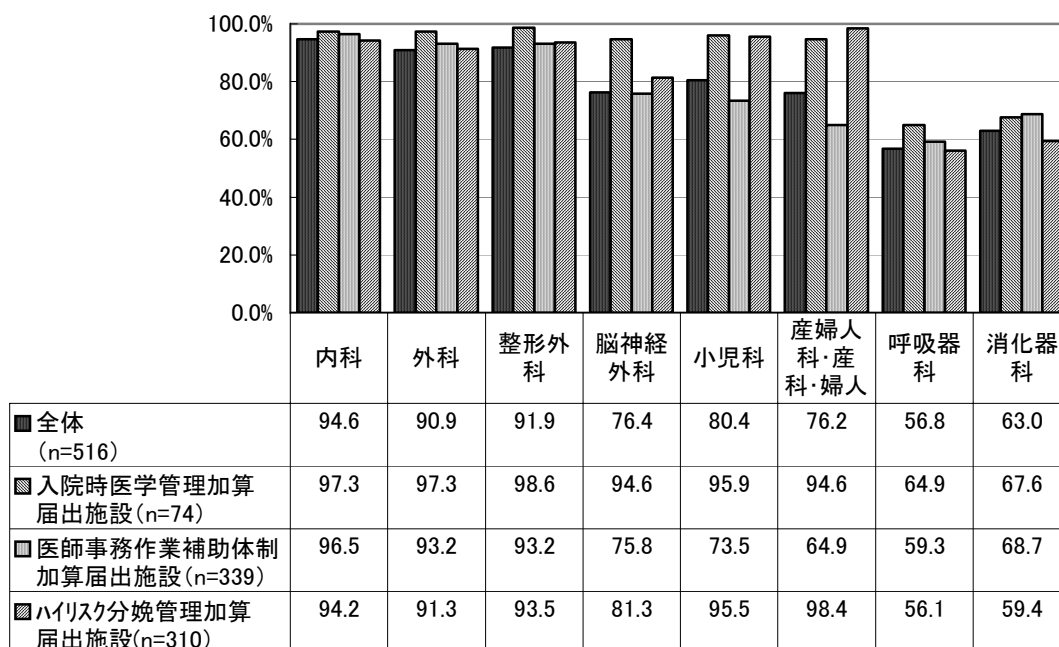
5) DPC 対応

図表 8 DPC 対応



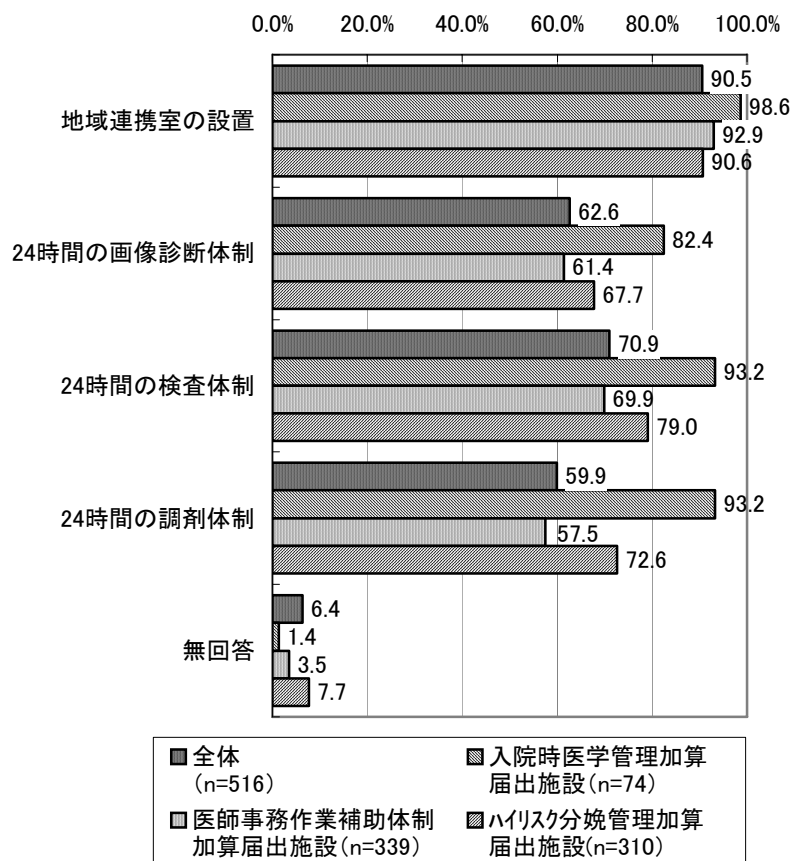
6) 標榜している診療科

図表 9 標榜している診療科（複数回答）



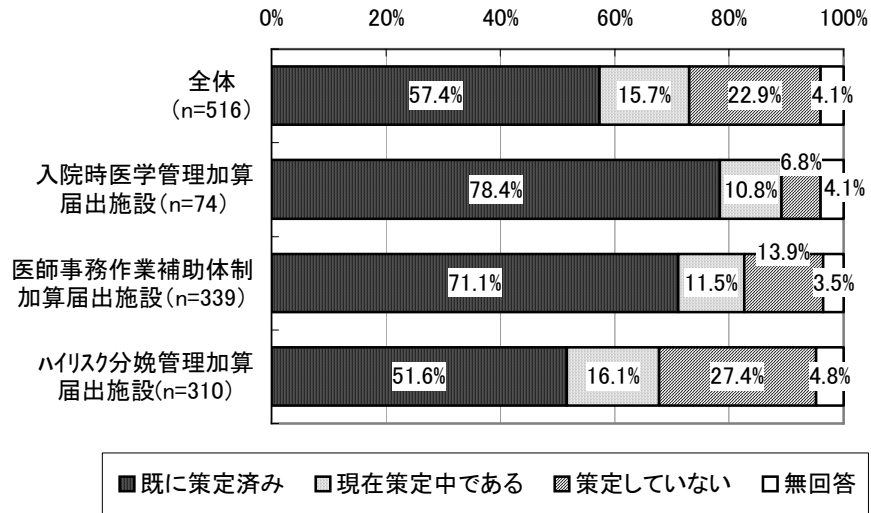
7) 24時間の診療体制等

図表 10 24時間の診療体制等（複数回答）



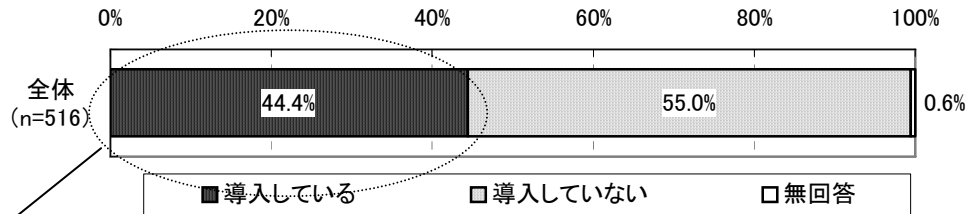
8) 勤務医負担軽減対策計画の策定状況

図表 11 勤務医負担軽減対策計画の策定状況

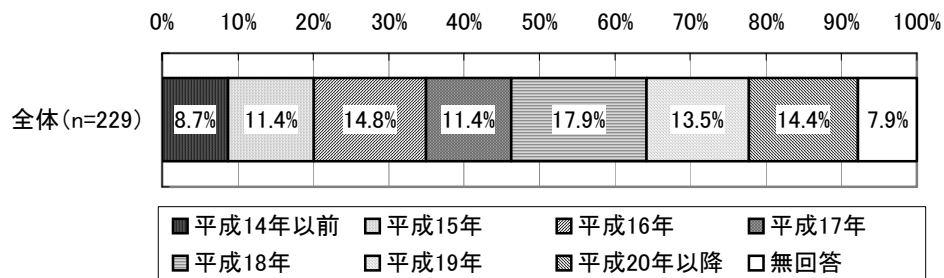


9) 診療録電子カルテの導入状況

図表 12 診療録電子カルテの導入状況



図表 13 診療録電子カルテの導入時期



10) 平均在院日数、紹介率、逆紹介率

図表 14 病院全体の平均在院日数

(単位：日)

			平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	n=501	19年10月	18.7	23.0	402.0	4.9	15.6
	n=501	20年10月	18.4	23.1	402.0	4.1	14.9
入院時医学管理加算届出施設	n=75	19年10月	15.1	3.1	23.6	8.7	14.6
	n=75	20年10月	14.7	3.0	26.6	8.6	14.3
医師事務作業補助体制加算届出施設	n=328	19年10月	20.4	28.0	402.0	6.9	15.8
	n=328	20年10月	20.1	28.1	402.0	6.7	15.1
ハイリスク分娩管理加算届出施設	n=307	19年10月	16.1	17.7	313.6	4.9	14.6
	n=307	20年10月	15.7	17.5	308.5	4.1	14.4

図表 15 一般病棟の平均在院日数

(単位：日)

			平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	n=502	19年10月	15.7	13.8	313.6	4.9	14.9
	n=502	20年10月	15.3	13.6	308.5	4.1	14.3
入院時医学管理加算届出施設	n=71	19年10月	14.5	2.6	23.3	8.7	14.3
	n=71	20年10月	14.0	2.5	22.2	8.6	13.8
医師事務作業補助体制加算届出施設	n=328	19年10月	16.3	16.9	313.6	6.9	15.0
	n=328	20年10月	15.9	16.6	308.5	6.7	14.4
ハイリスク分娩管理加算届出施設	n=303	19年10月	15.3	17.5	313.6	4.9	14.2
	n=303	20年10月	14.9	17.2	308.5	4.1	14.0

(注) 最大値は障害者施設等入院基本料等又は特殊疾患病棟入院料等病棟の特定入院料を算定する病棟を保有する施設。

図表 16 紹介率

(単位：%)

			平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	n=451	19年10月	43.0	21.7	100.0	0.0	40.8
	n=451	20年10月	44.5	22.4	100.0	0.0	43.0
入院時医学管理加算届出施設	n=67	19年10月	56.0	18.1	97.5	14.5	55.1
	n=67	20年10月	57.2	18.2	90.1	18.8	58.5
医師事務作業補助体制加算届出施設	n=294	19年10月	41.1	21.9	100.0	0.0	39.2
	n=294	20年10月	42.4	22.3	100.0	0.0	40.9
ハイリスク分娩管理加算届出施設	n=282	19年10月	48.1	20.3	100.0	0.0	48.2
	n=282	20年10月	50.0	20.9	100.0	0.0	51.3

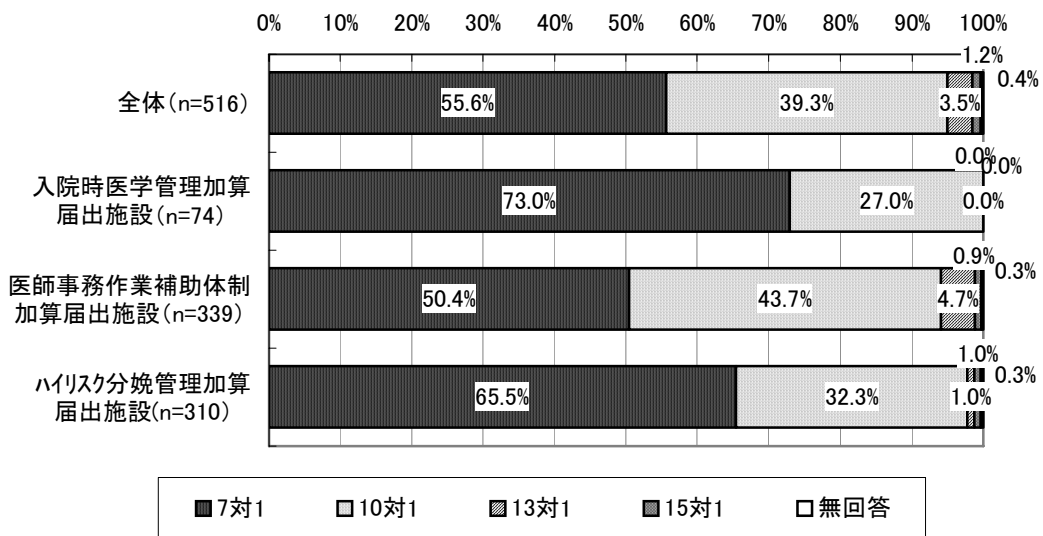
図表 17 逆紹介率

(単位：%)

			平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	n=417	19年10月	31.1	22.0	140.4	0.0	26.6
	n=417	20年10月	34.3	23.2	117.9	0.0	29.9
入院時医学管理加算届出施設	n=64	19年10月	43.2	22.1	100.0	5.1	44.2
	n=64	20年10月	49.3	24.8	117.9	4.9	48.2
医師事務作業補助体制加算届出施設	n=267	19年10月	31.9	23.9	140.4	0.0	26.5
	n=267	20年10月	35.1	24.8	117.9	0.0	29.4
ハイリスク分娩管理加算届出施設	n=267	19年10月	32.7	19.6	100.3	0.0	30.1
	n=267	20年10月	37.1	22.4	117.9	0.0	34.4

11) 一般病棟の入院基本料区分

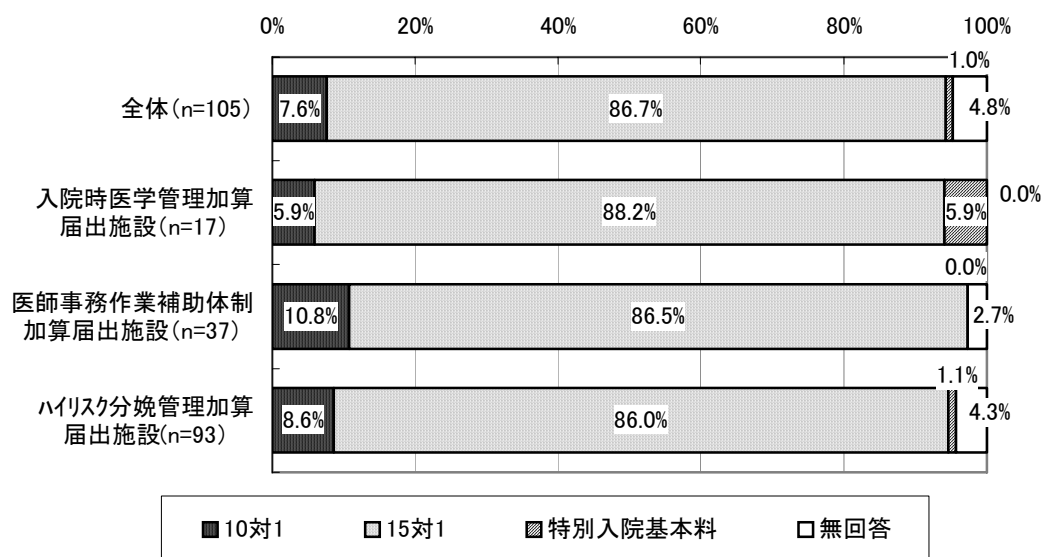
図表 18 一般病棟の入院基本料区分



(注) 「特別入院基本料」の施設は該当がなかった。

12) 精神病棟の入院基本料区分

図表 19 精神病棟の入院基本料区分



(注)・精神病棟を有する 105 施設を対象とした。

・「18 対 1」「20 対 1」は該当がなかった。

13) 職員数

図表 20 職員数（常勤換算）

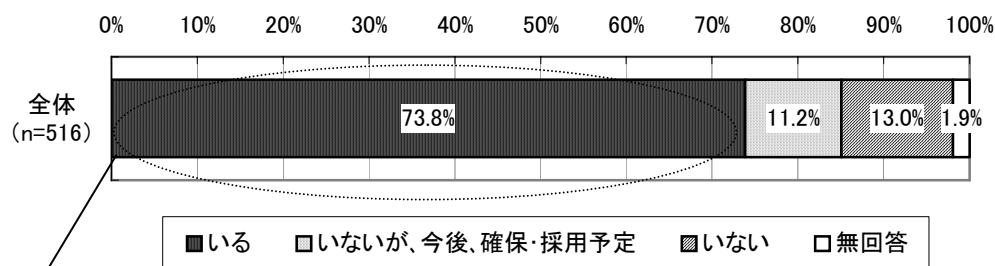
（単位：人）

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
平成 19年 10月	医師	95.2	115.8	806.6	3.8	55.1
	歯科医師	3.3	14.1	197.8	0.0	0.0
	看護師・保健師	277.7	214.8	1,072.0	1.0	227.2
	助産師	13.3	15.0	181.6	0.0	11.0
	准看護師	16.8	16.5	99.4	0.0	12.2
	薬剤師	15.7	12.9	83.0	1.0	12.4
	技師	58.0	51.4	443.0	0.0	48.0
	その他	115.0	92.0	766.9	0.0	94.3
	合計	595.0	453.6	3,048.0	44.2	482.1
平成 20年 10月	医師	98.5	120.1	799.6	3.8	56.9
	歯科医師	3.3	13.7	192.8	0.0	0.0
	看護師・保健師	287.2	223.8	1,074.1	1.0	233.5
	助産師	14.2	16.1	198.6	0.0	12.0
	准看護師	15.9	15.7	96.4	0.0	11.3
	薬剤師	16.1	13.2	83.4	1.0	12.8
	技師	60.2	52.8	438.0	0.0	49.1
	その他	118.4	94.4	889.1	0.0	98.5
	合計	613.8	470.5	3,060.0	46.7	485.5

（注）平成19年10月及び平成20年10月の2月について欠損値のない504施設を対象に、集計を行った。

14) 医師事務作業補助者

図表 21 医師事務作業補助者の有無



図表 22 医師事務作業補助者数（常勤換算）

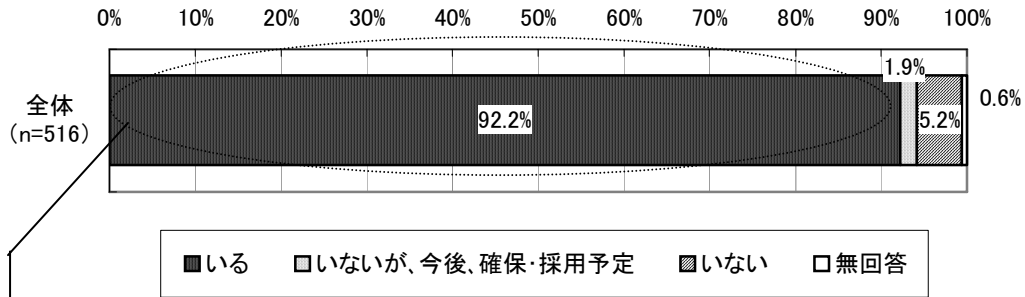
	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師事務作業補助者（人）	6.5	8.0	82.0	0.5	4.0

（注）医師事務作業補助者がいるという回答があった381件のうち、人数が不明だった17件を除く364件を対象に集計を行った。



15) MSW（医療ソーシャルワーカー）

図表 23 MSW（医療ソーシャルワーカー）の有無



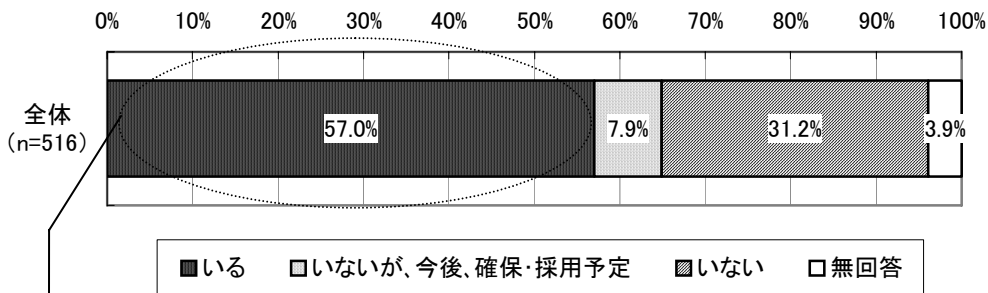
図表 24 MSW（医療ソーシャルワーカー）の人数（常勤換算）

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
MSW（人）	3.0	2.0	18.7	0.5	2.9

(注) MSW がいるという回答があった 476 件のうち、人数が不明だった 16 件を除く 460 件を対象に集計を行った。

16) 病院ボランティア

図表 25 病院ボランティアの有無



図表 26 病院ボランティアの人数（実人数）

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
病院ボランティア（人）	39.0	51.5	370.0	0.2	21.0

(注) 病院ボランティアがいるという回答があった 294 件のうち、人数が不明だった 32 件を除く 262 件を対象に集計を行った。

②患者数等

1) 1か月の外来患者数

図表 27 1か月の外来患者数

(単位：人)

			平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
①外来患者数（初診）	n=479	19年10月	2,139.0	1,441.7	10,386.0	81.0	1,854.0
	n=479	20年10月	2,053.9	1,395.8	10,861.0	82.0	1,760.0
②外来患者延べ人数（再診）	n=479	19年10月	17,096.0	12,814.4	92,849.0	104.0	14,466.0
	n=479	20年10月	16,777.9	12,690.3	92,487.0	128.0	14,338.0
③救急搬送による外来患者延べ人数	n=479	19年10月	254.6	448.4	4,603.0	0.0	115.0
	n=479	20年10月	242.2	417.7	4,434.0	0.0	110.0
④選定療養の実費徴収を行った患者数	n=450	19年10月	579.4	606.9	4,119.0	0.0	539.0
	n=450	20年10月	548.3	576.2	3,648.0	0.0	490.5
⑤③／（①＋②）	n=479	19年10月	1.3%	—	—	—	—
	n=479	20年10月	1.3%	—	—	—	—
⑥④／①	n=450	19年10月	27.1%	—	—	—	—
	n=450	20年10月	26.7%	—	—	—	—

(注) 外来患者数（初診）、外来患者延べ人数（再診）、救急搬送による外来患者延べ人数について、平成19年10月及び平成20年10月について回答が得られた479件を対象に集計を行った。

2) 1か月の入院患者数

図表 28 1か月の入院患者数等

(単位：人)

			平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
①新規入院患者数	n=488	19年10月	631.4	457.6	2,595.0	38.0	546.0
	n=488	20年10月	634.7	461.0	2,619.0	38.0	549.0
②救急搬送により緊急入院した患者数	n=444	19年10月	95.5	89.8	609.0	0.0	68.0
	n=444	20年10月	96.1	90.5	580.0	0.0	67.0
③退院患者数	n=488	19年10月	611.3	438.8	2,501.0	19.2	537.0
	n=488	20年10月	635.3	459.0	2,592.0	42.0	551.0
④診療情報提供料を算定した退院患者数	n=387	19年10月	122.2	135.6	1,014.0	0.0	79.0
	n=387	20年10月	137.0	152.2	1,027.0	0.0	89.0
⑤転帰が治癒であり通院の必要のない退院患者数	n=349	19年10月	44.2	91.4	804.0	0.0	19.0
	n=349	20年10月	57.8	107.2	743.0	0.0	20.0
⑥月末在院患者数	n=488	19年10月	320.2	218.8	1,183.0	8.0	271.5
	n=488	20年10月	313.2	213.7	1,085.0	17.0	271.0

(注) 新規入院患者数、退院患者数、月末在院患者数について、平成19年10月及び平成20年10月分の回答が得られた488件を対象に集計を行った。

### ③病院勤務医の状況について

#### 1) 常勤医師数

図表 29 常勤医師数 1施設あたり平均人数（診療科別男女別 実人数）

（単位：人）

	平成 19 年 10 月		平成 20 年 10 月	
	男性	女性	男性	女性
病院全体の医師	71.8	15.2	73.6	16.4
内科の医師	17.1	3.2	17.5	3.4
精神科の医師	1.6	0.3	1.7	0.3
小児科の医師	3.9	1.4	4.0	1.5
外科の医師	9.4	0.8	9.4	0.8
脳神経外科の医師	2.7	0.1	2.7	0.2
整形外科の医師	4.9	0.2	5.1	0.2
産科又は産婦人科の医師	2.9	1.4	3.0	1.5
救急科の医師	1.7	0.2	1.8	0.2
その他の医師	27.6	7.6	28.3	8.2

（注）欠損値のない 444 件を対象に集計を行った。

図表 30 非常勤医師数 1施設あたり平均人数（診療科別男女別 実人数）

（単位：人）

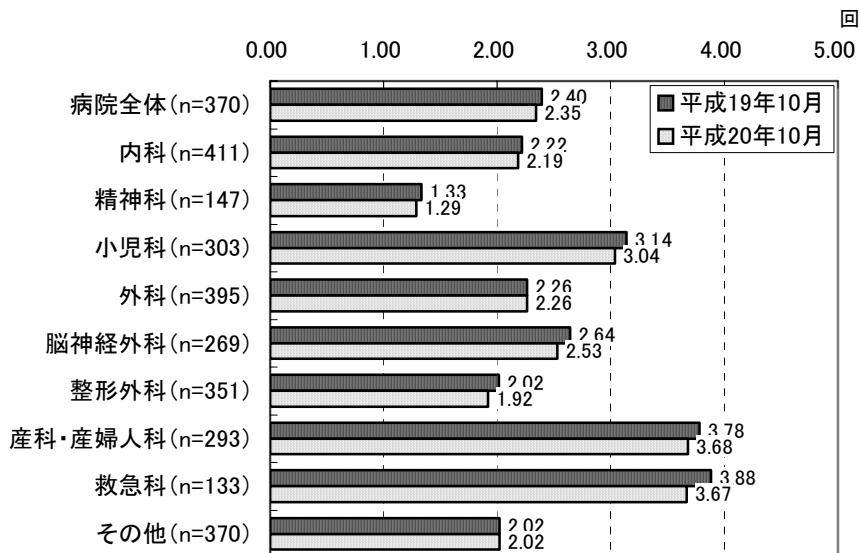
	平成 19 年 10 月		平成 20 年 10 月	
	男性	女性	男性	女性
病院全体の医師	16.0	6.2	16.2	6.6
内科の医師	4.0	1.3	3.9	1.3
精神科の医師	0.6	0.3	0.6	0.3
小児科の医師	0.7	0.4	0.8	0.5
外科の医師	2.4	0.4	2.5	0.4
脳神経外科の医師	0.5	0.0	0.5	0.0
整形外科の医師	0.9	0.1	0.9	0.1
産科又は産婦人科の医師	0.4	0.4	0.5	0.5
救急科の医師	0.3	0.1	0.3	0.1
その他の医師	6.1	3.2	6.2	3.4

（注）・欠損値のない 288 件を対象に収益を行った。

・本調査では、週 24 時間以上当該施設に勤務する非常勤医師に限定している。

## 2) 当直回数

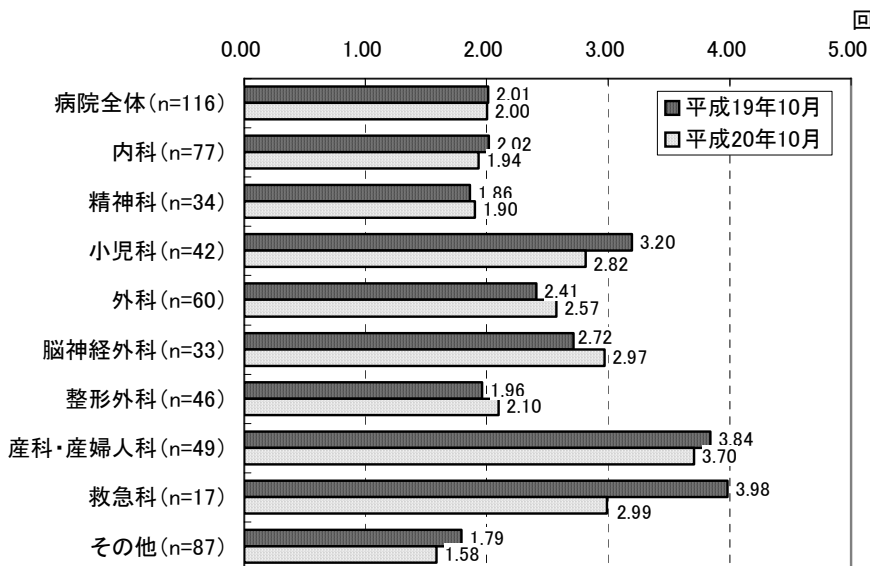
図表 31 診療科別 常勤医師 1 人あたり月平均当直回数



(注)・平成 19 年 10 月及び平成 20 年 10 月とも記載のあった診療科医師の平均当直回数を対象とした。

・ n は施設数である。

図表 32 診療科別 非常勤医師 1 人あたり月平均当直回数

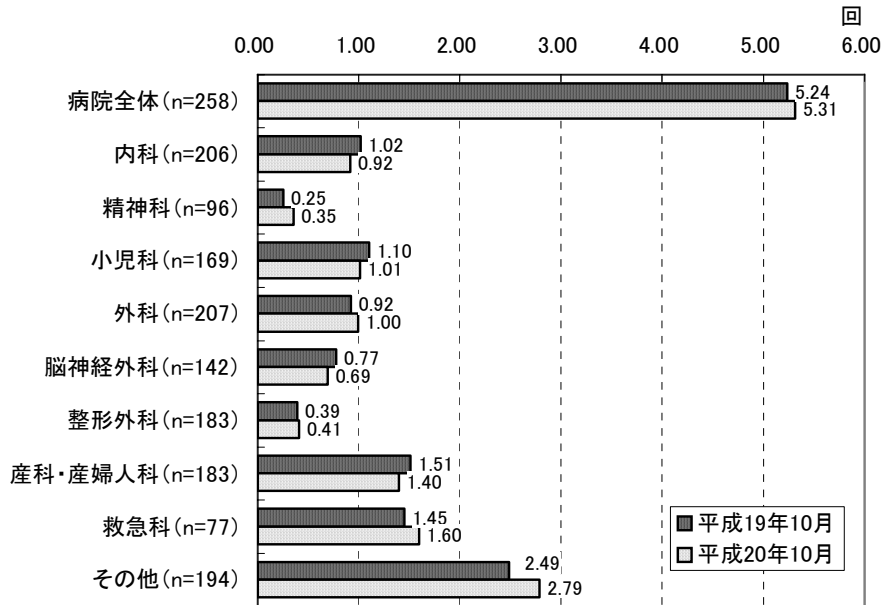


(注)・平成 19 年 10 月及び平成 20 年 10 月とも記載のあった診療科医師の平均当直回数を対象とした。

・ n は施設数である。

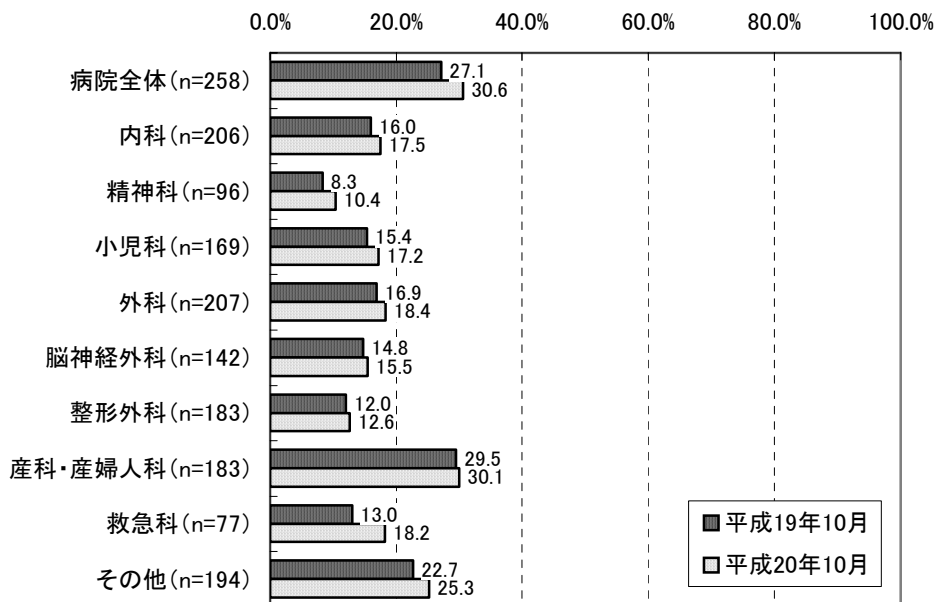
3) 連続当直合計回数

図表 33 診療科別 1か月あたり連続当直合計回数（常勤医師）



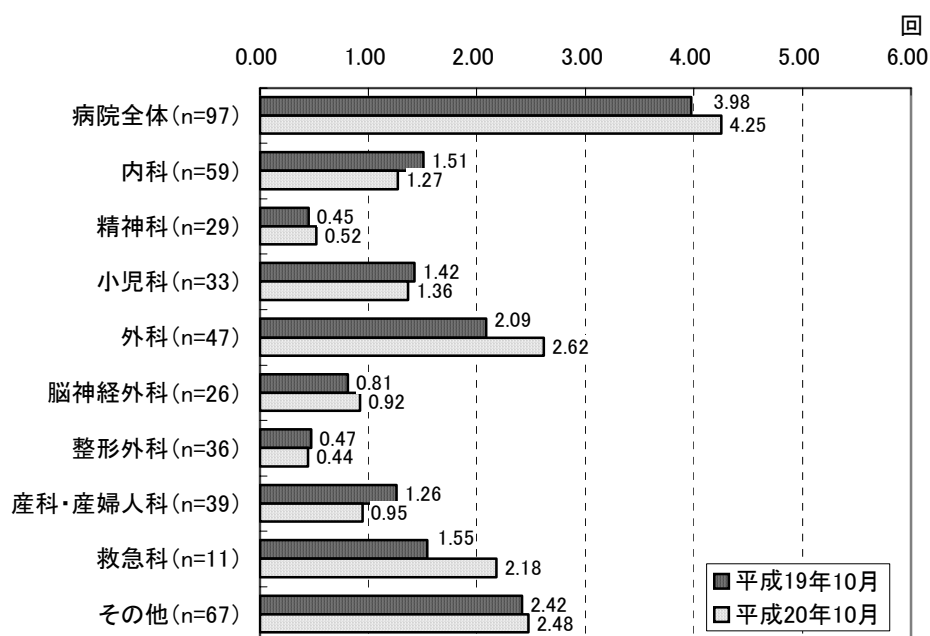
(注)・平成19年10月及び平成20年10月とも記載のあった診療科医師全体の連続当直の合計回数を対象とした。  
 ・nは施設数である。

図表 34 診療科別 連続当直実施施設の割合（常勤医師）



(注)・平成19年10月及び平成20年10月とも記載のあった診療科医師の平均当直回数を対象とした。  
 ・nは施設数である。

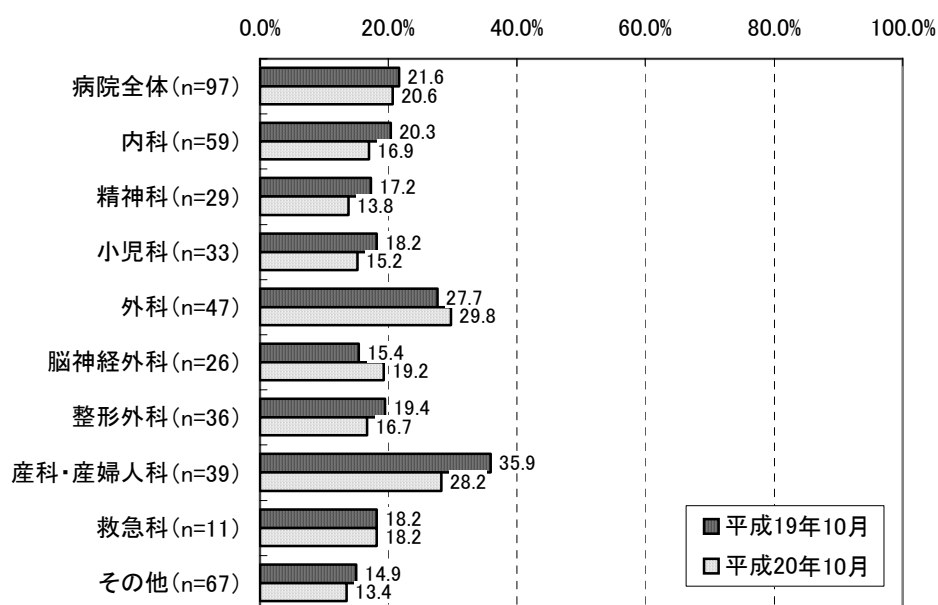
図表 35 診療科別 1か月あたり連続当直合計回数（非常勤医師）



(注)・平成19年10月及び平成20年10月とも記載のあった診療科医師全体の連続当直の合計回数を対象とした。

・nは施設数である。

図表 36 診療科別 連続当直実施施設の割合（非常勤医師）



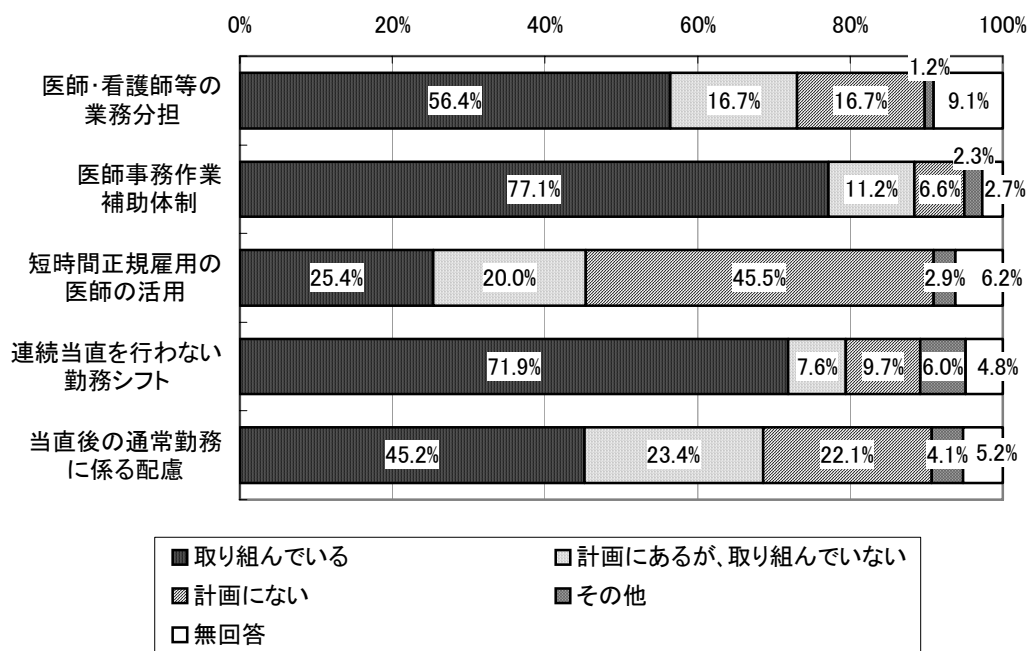
(注)・平成19年10月及び平成20年10月とも記載のあった診療科医師全体の連続当直の合計回数を対象とした。

・nは施設数である。

④負担軽減策の実施状況

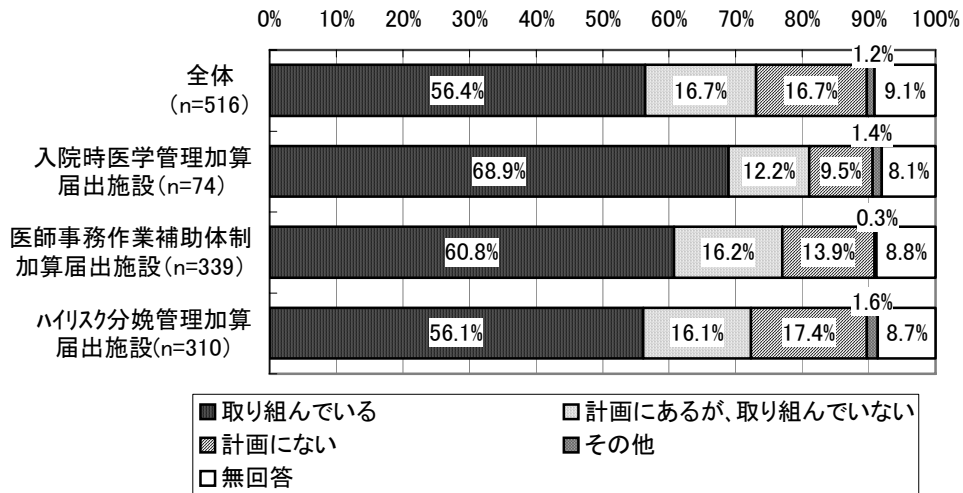
1) 負担軽減策の取組み状況

図表 37 負担軽減策の取組み状況 (n=516)



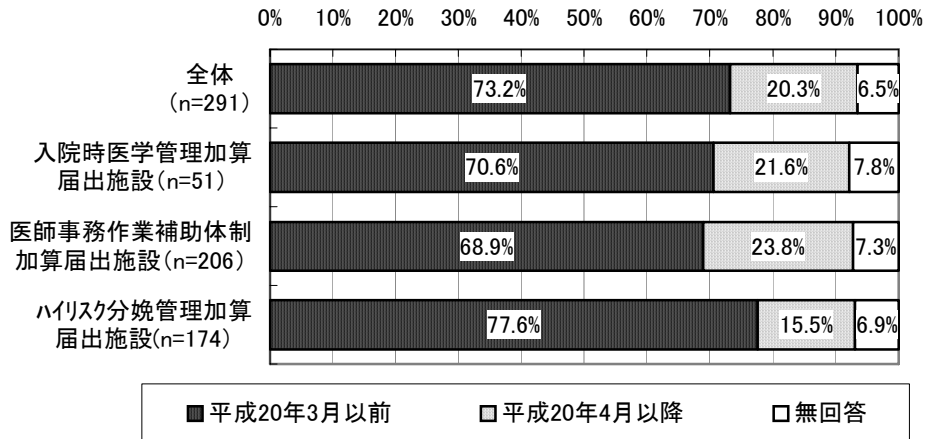
図表 38 負担軽減策の取り組み状況（施設基準別）

～①医師・看護師等の業務分担～



図表 39 負担軽減策の取り組み開始時期（施設基準別）

～①医師・看護師等の業務分担～

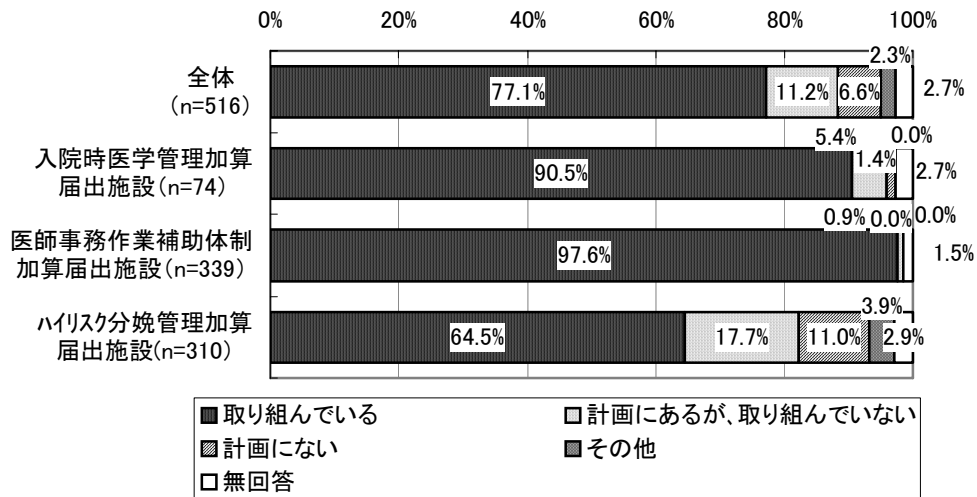


(注) 各項目について「取り組んでいる」と回答のあった施設を対象に集計を行った。



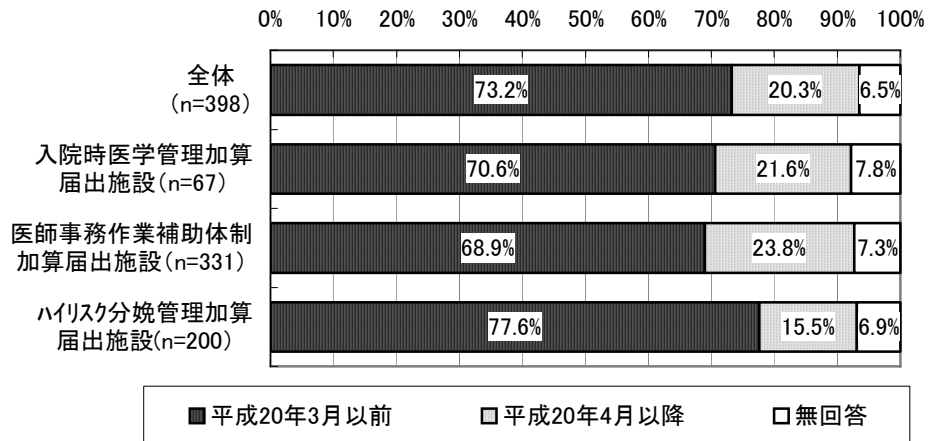
図表 40 負担軽減策の取り組み状況（施設基準別）

～②医師事務作業補助体制～



図表 41 負担軽減策の取り組み開始時期（施設基準別）

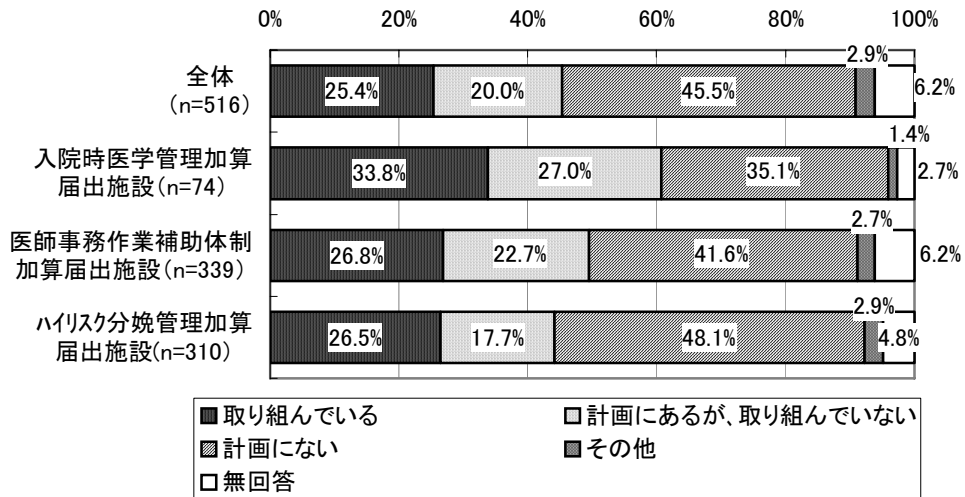
～②医師事務作業補助体制～



(注) 各項目について「取り組んでいる」と回答のあった施設を対象に集計を行った。

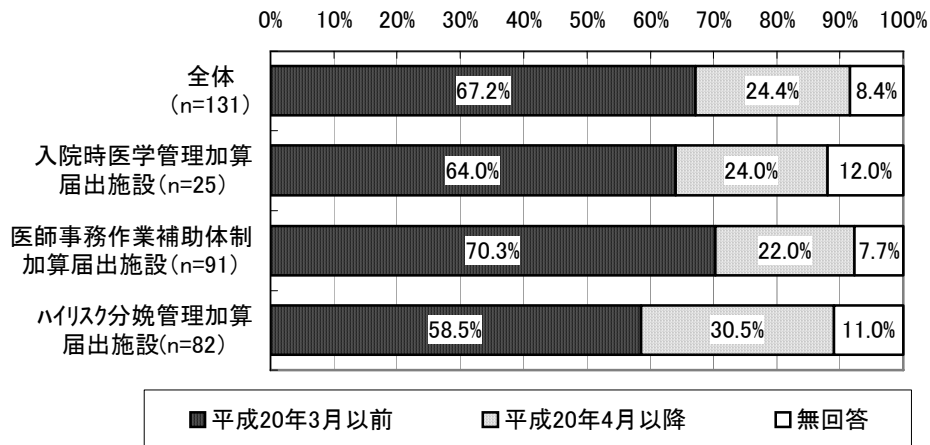
図表 42 負担軽減策の取り組み状況（施設基準別）

～③短時間正規雇用の医師の活用～



図表 43 負担軽減策の取り組み開始時期（施設基準別）

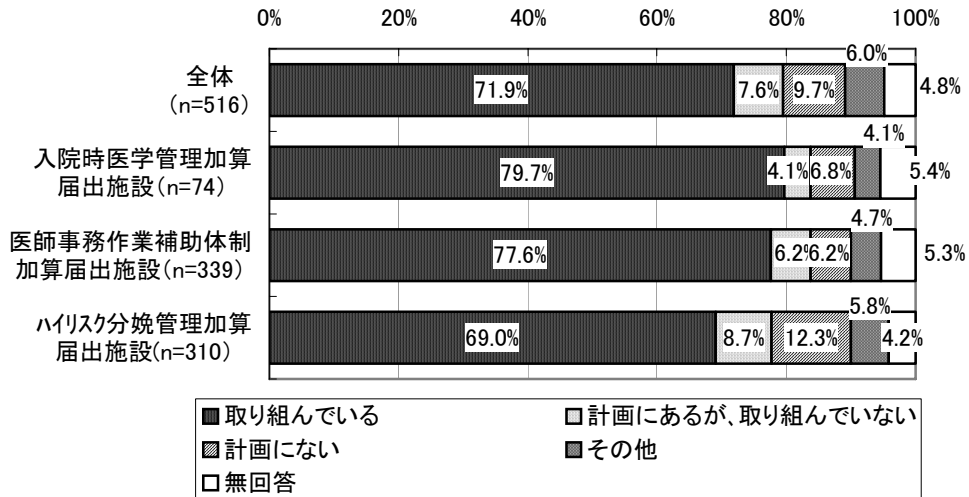
～③短時間正規雇用の医師の活用～



(注) 各項目について「取り組んでいる」と回答のあった施設を対象に集計を行った。

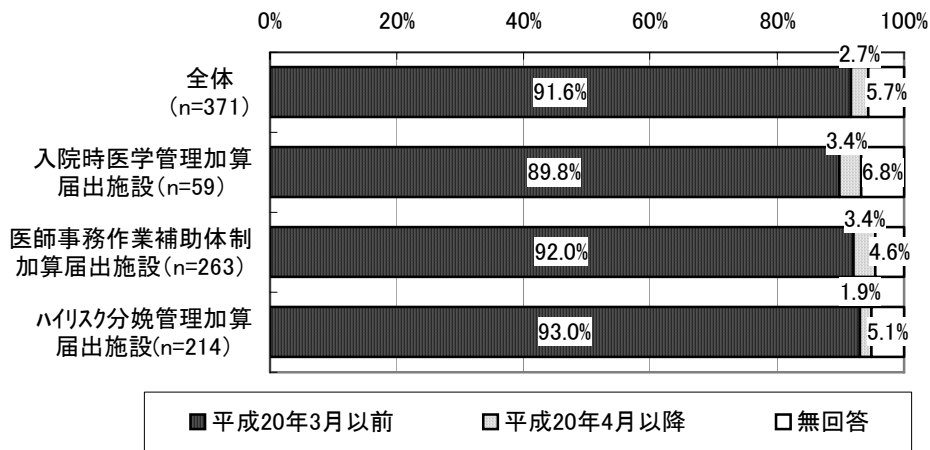
図表 44 負担軽減策の取り組み状況（施設基準別）

～④連続当直を行わない勤務シフト～



図表 45 負担軽減策の取り組み開始時期（施設基準別）

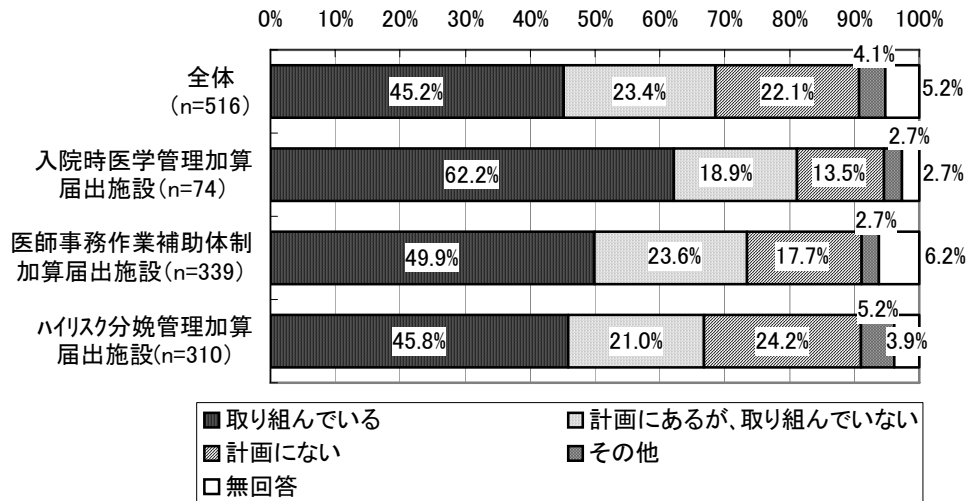
～④連続当直を行わない勤務シフト～



(注) 各項目について「取り組んでいる」と回答のあった施設を対象に集計を行った。

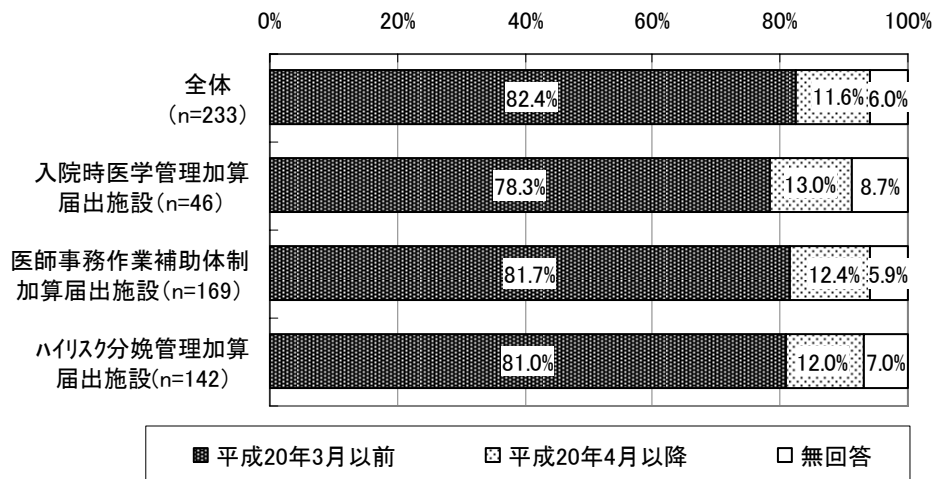
図表 46 負担軽減策の取り組み状況（施設基準別）

～⑤当直後の通常勤務に係る配慮～



図表 47 負担軽減策の取り組み開始時期（施設基準別）

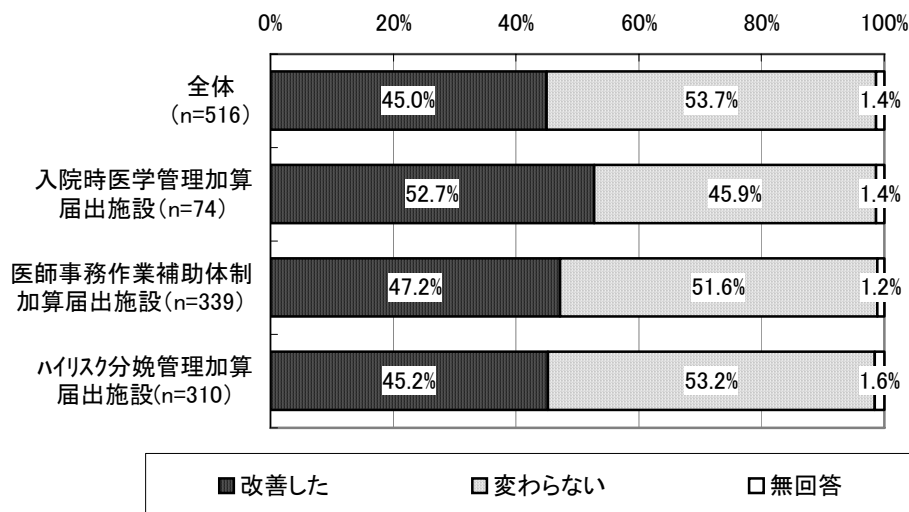
～⑤当直後の通常勤務に係る配慮～



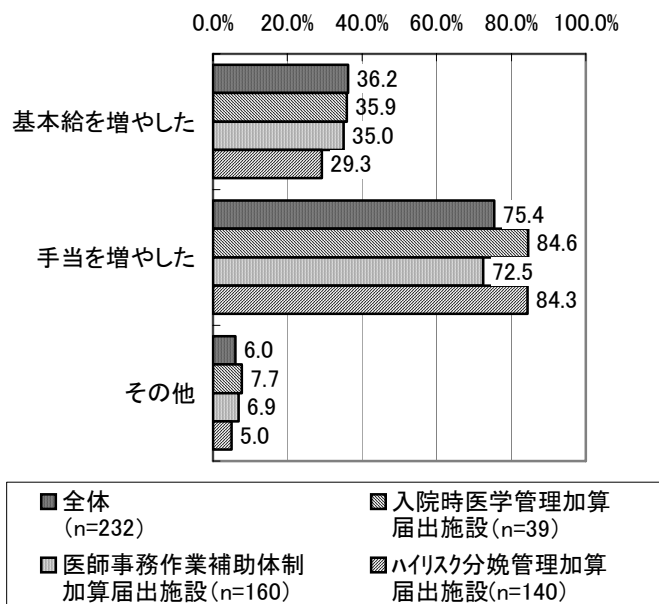
(注) 各項目について「取り組んでいる」と回答のあった施設を対象に集計を行った。

2) 医師への経済面での処遇改善について

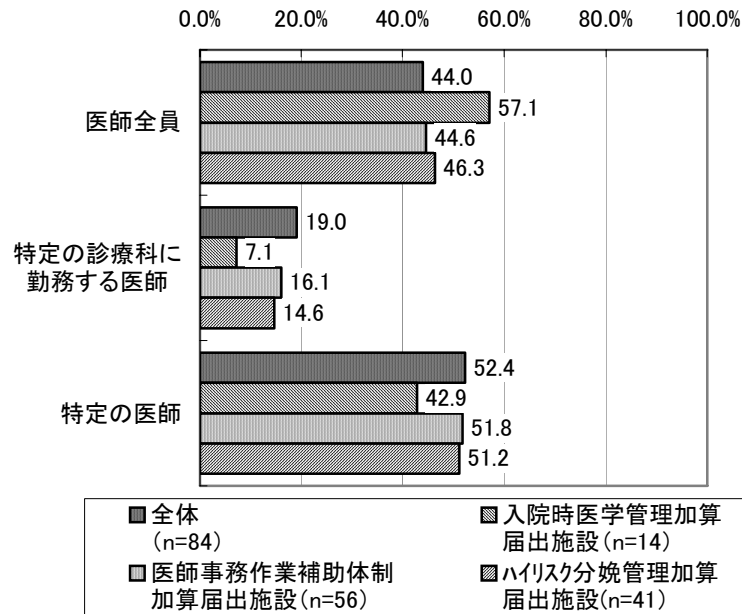
図表 48 医師への経済面での処遇改善状況



図表 49 処遇改善内容（複数回答）



図表 50 基本給を増やした対象の医師（複数回答）

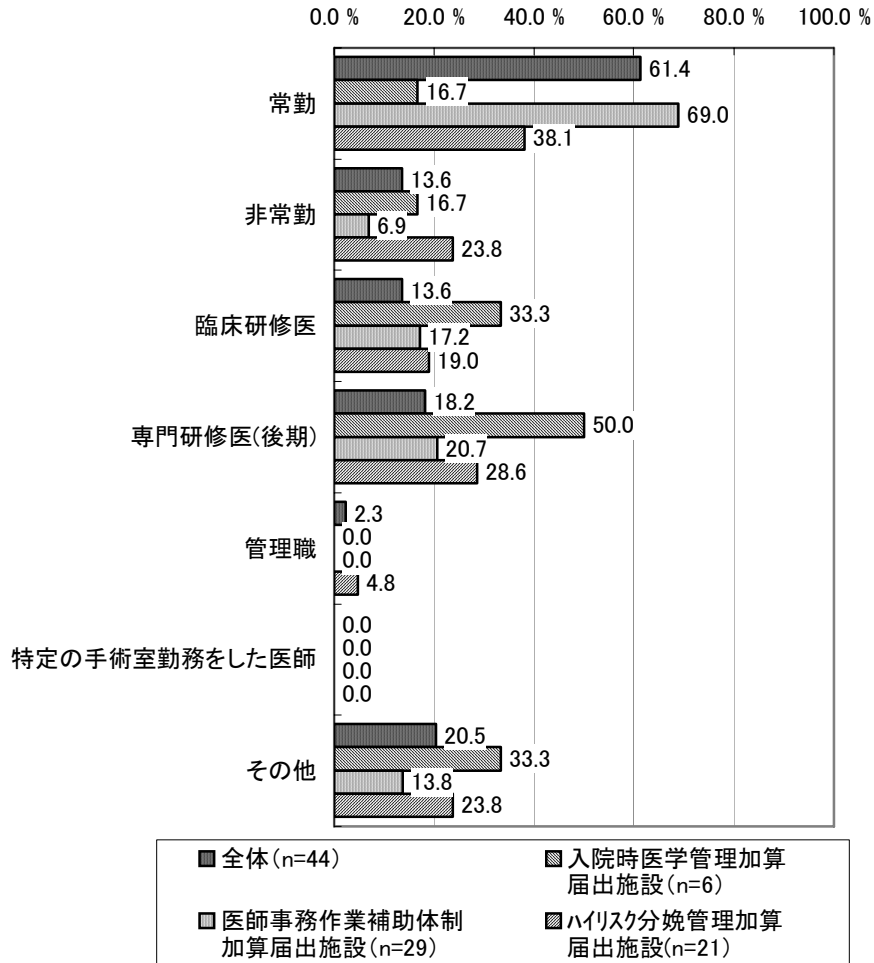


図表 51 基本給を増やした「特定の診療科」（複数回答）

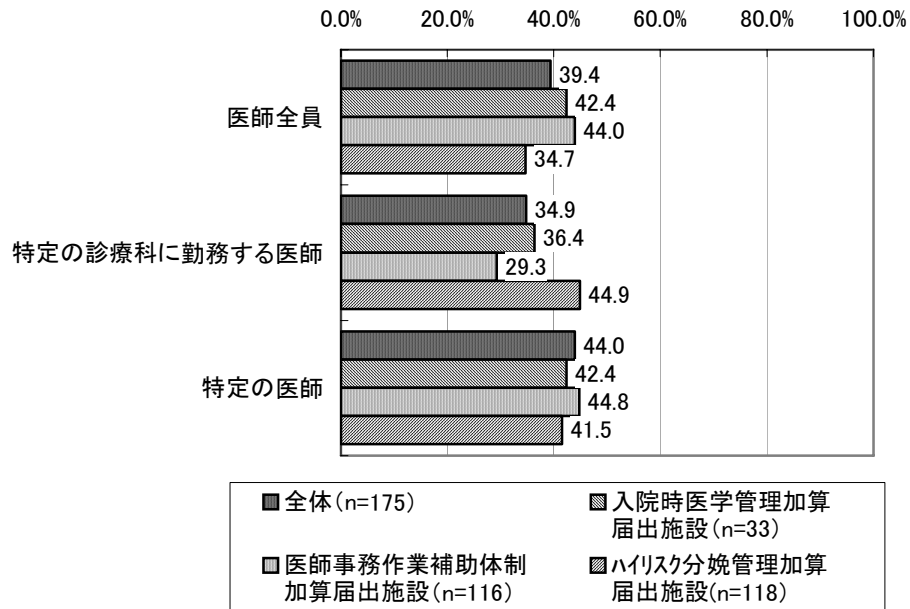
	総数	内科	精神科	小児科	外科	脳神経外科	整形外科	産婦人科又は	救急科	その他
全体	16 100.0	5 31.3	1 6.3	3 18.8	3 18.8	4 25.0	6 37.5	5 31.3	1 6.3	4 25.0
入院時医学管理加算届出施設	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
医師事務作業補助体制加算届出施設	9 100.0	4 44.4	0 0.0	1 11.1	2 22.2	3 33.3	5 55.6	0 0.0	1 11.1	0 0.0
ハイリスク分娩管理加算届出施設	6 100.0	1 16.7	1 16.7	2 33.3	1 16.7	1 16.7	1 16.7	5 83.3	0 0.0	3 50.0

(注) マスの中の上段の単位は「件」、下段の単位は「%」である。

図表 52 基本給を増やした特定の医師（複数回答）

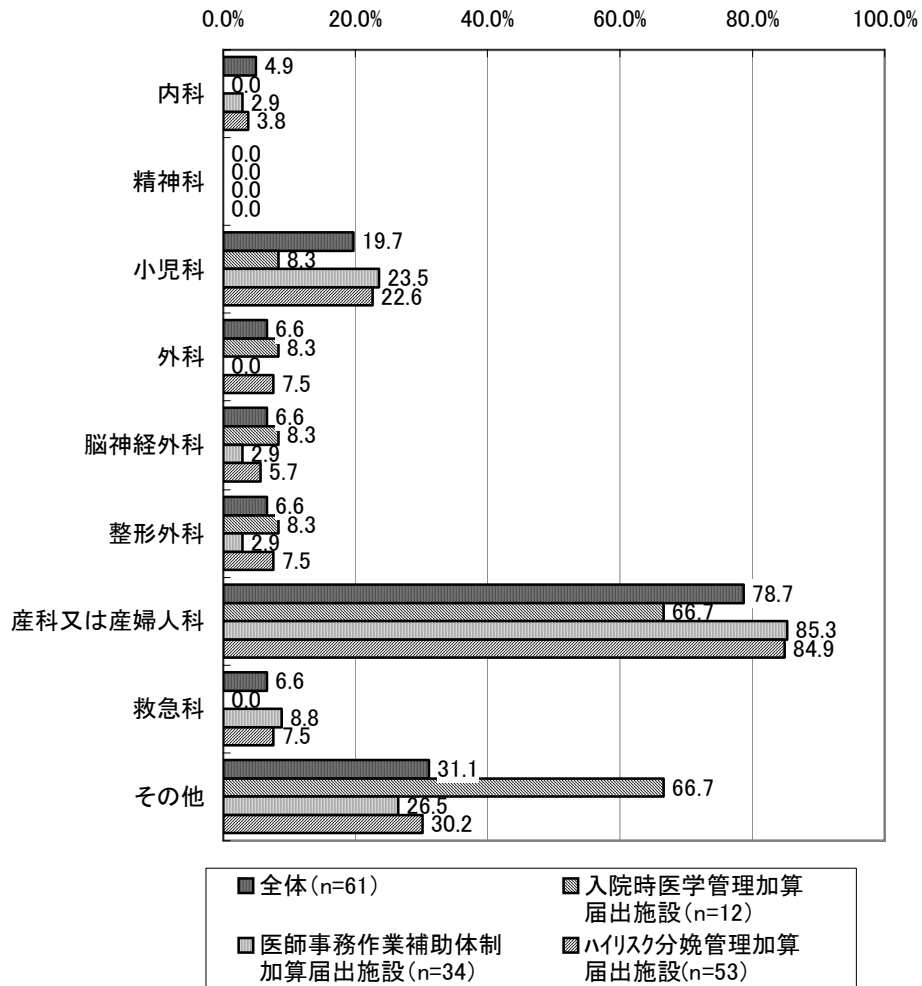


図表 53 手当を増やした対象の医師（複数回答）

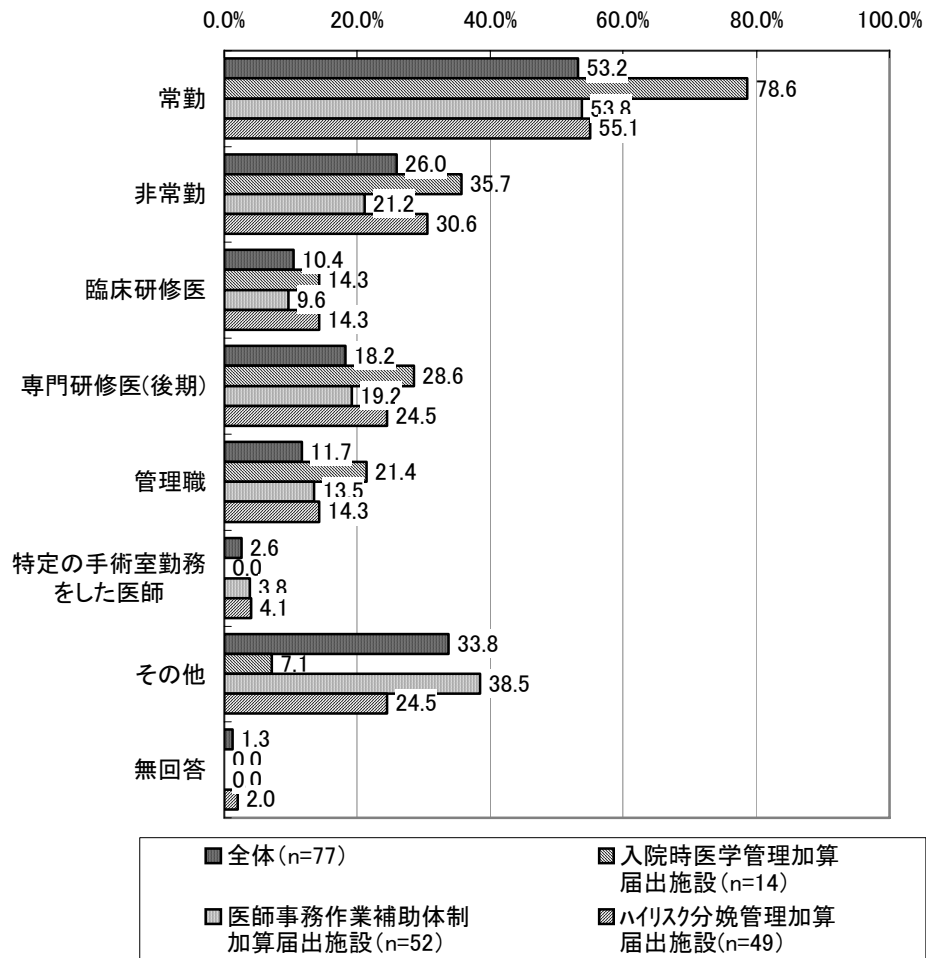




図表 54 手当を増やした特定の診療科（複数回答）



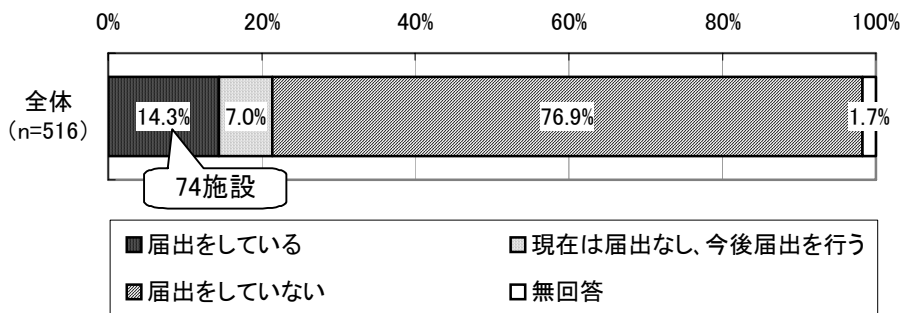
図表 55 手当を増やした特定の医師（複数回答）



⑤入院時医学管理加算について

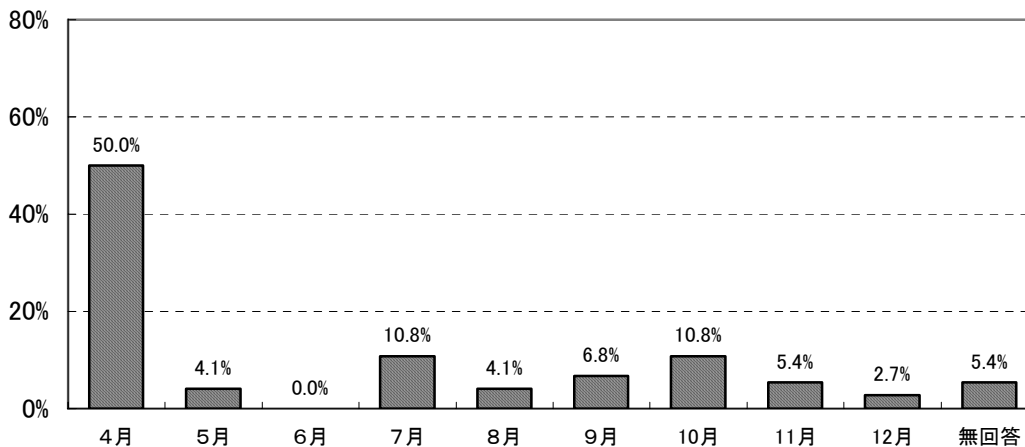
1) 入院時医学管理加算の届出状況

図表 56 入院時医学管理加算の届出状況



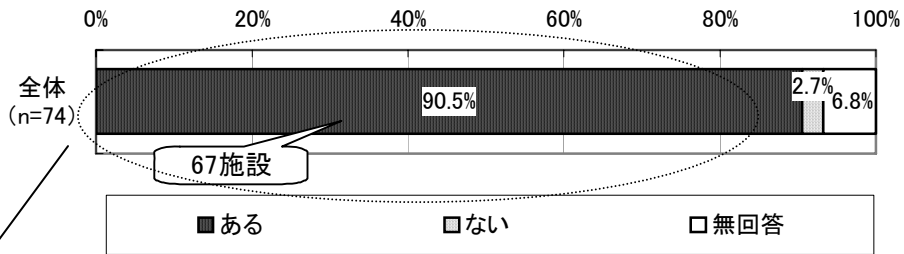
2) 入院時医学管理加算の届出が受理された時期

図表 57 入院時医学管理加算の届出が受理された月 (n=74)



3) 初診に係る選定療養（実費徴収）の状況

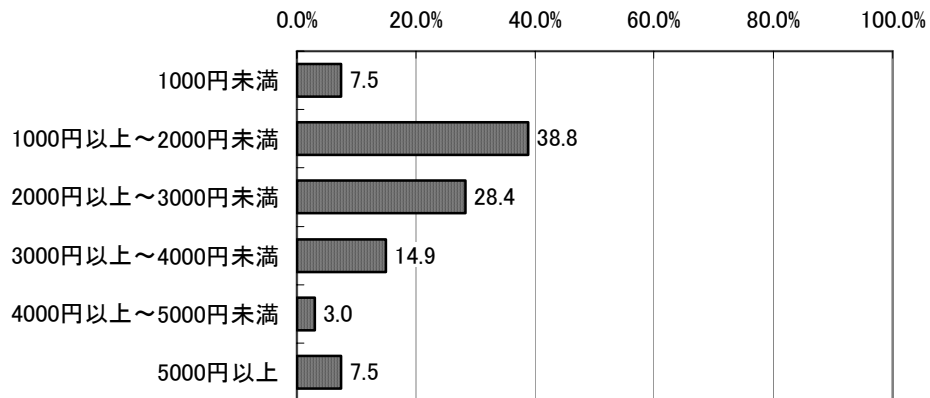
図表 58 初診に係る選定療養（実費徴収）の状況



図表 59 初診に係る選定療養（実費徴収）の1回あたりの金額 (n=67)

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
初診に係る選定療養 （実費徴収）額（円）	2,234.7	1,354.8	8,400	530	2,000

図表 60 初診に係る選定療養（実費徴収）の1回あたりの金額・分布 (n=67)



4) 平成 20 年 10 月 1 か月間の手術件数

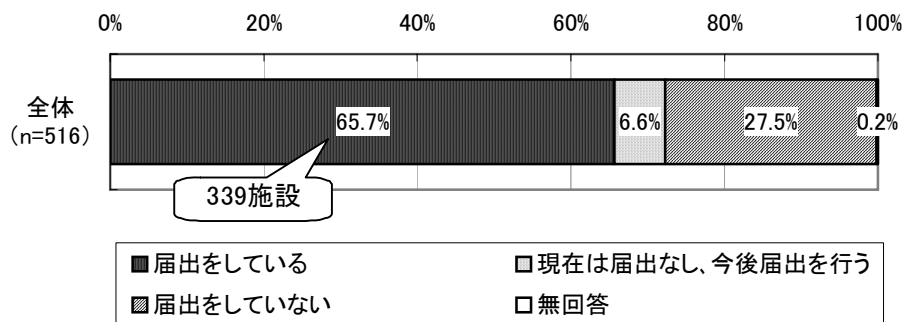
図表 61 平成 20 年 10 月 1 か月間の手術件数 (n=68)

		平均値	標準偏差	中央値
①全身麻酔 (件)	n=68	206.6	117.2	182
②人工心肺を用いた手術 (件)	n=66	4.1	5.4	2
③悪性腫瘍手術 (件)	n=64	51.6	39.4	43
④腹腔鏡下手術 (件)	n=63	26.8	28.4	17
⑤放射線治療(体外照射法) (件)	n=65	413.7	425.6	352
⑥分娩 (件)	n=68	47.1	29.2	45
⑦緊急帝王切開 (件)	n=68	7.5	6.0	6

⑥ 医師事務作業補助体制加算について

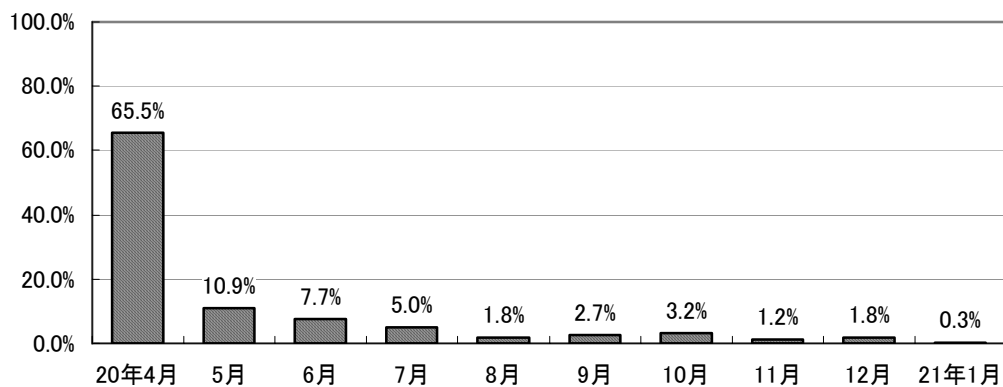
1) 医師事務作業補助体制加算の届出状況

図表 62 医師事務作業補助体制加算の届出状況



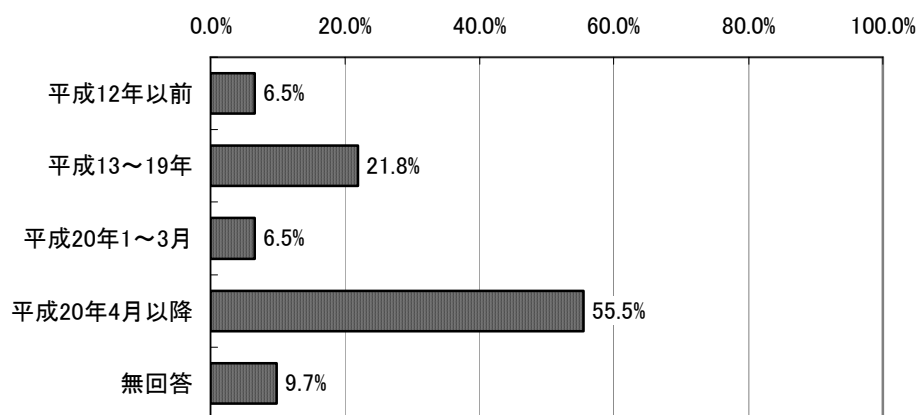
2) 医師事務作業補助体制加算の届出が受理された時期

図表 63 医師事務作業補助体制加算の届出が受理された時期 (n=339)



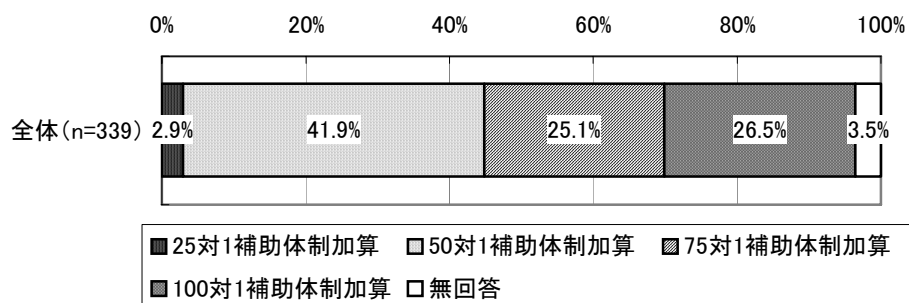
### 3) 専従者の配置時期

図表 64 専従者の配置時期 (n=339)

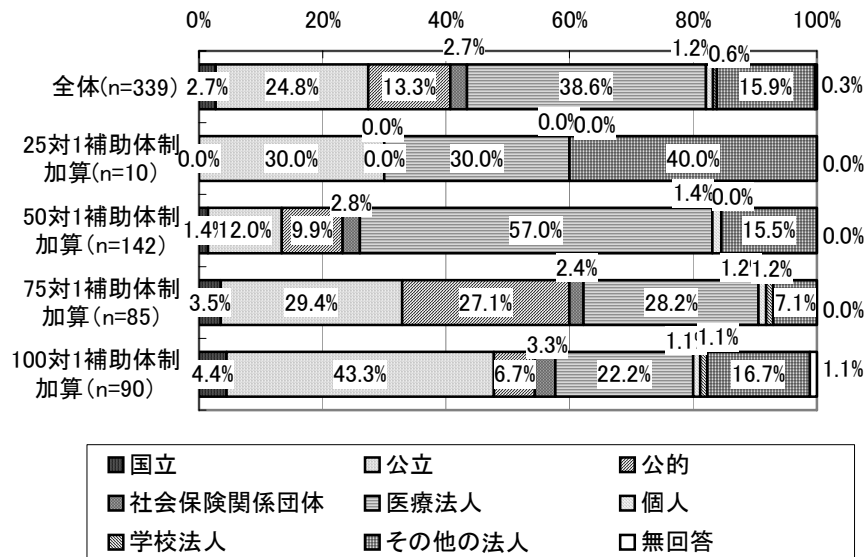


### 4) 医師事務作業補助体制加算の種類

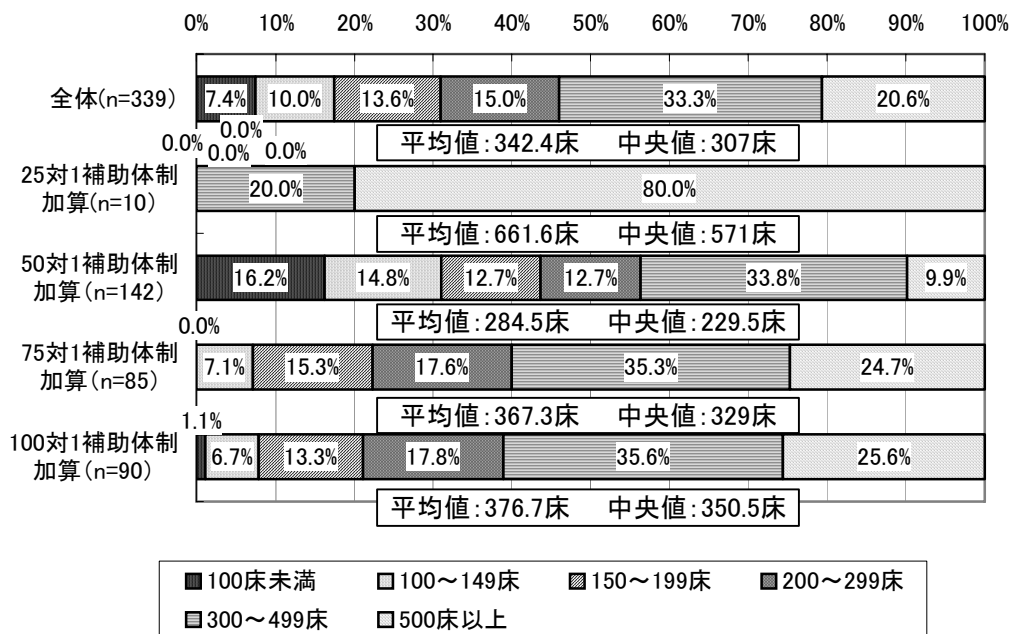
図表 65 医師事務作業補助体制加算の種類



図表 66 医師事務作業補助体制加算種類別 開設主体



図表 67 医師事務作業補助体制加算種類別 病床規模





5) 医師事務作業補助者（専従者）の人数と給与総額

図表 68 1施設あたりの平均・医師事務作業補助者数（実人数）と給与総額（常勤）

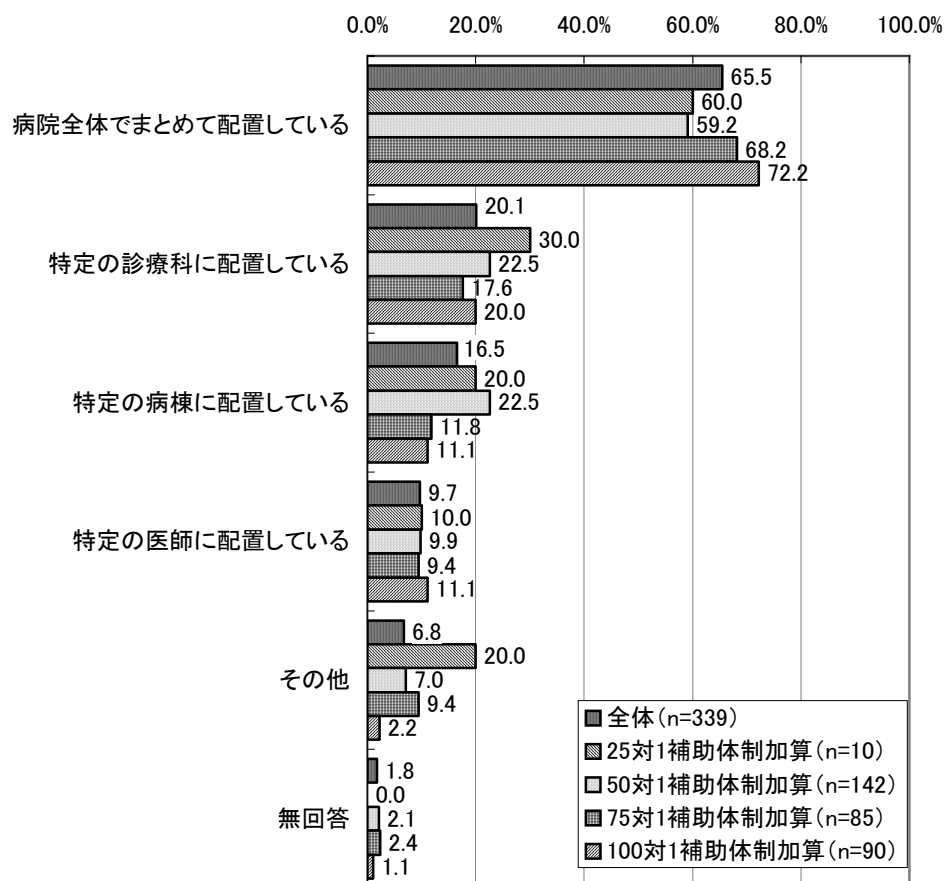
	全 体	25 対 1 補助体制 加算	50 対 1 補助体制 加算	75 対 1 補助体制 加算	100 対 1 補助体制 加算	不 明
施設数（件）	235	7	101	63	59	5
①実人数（人）	5.0	28.1	5.1	4.2	2.9	5.2
②（うち）医療従事経験者（人）	1.0	0.0	1.7	0.7	0.3	2.4
③（うち）医療事務経験者（人）	2.9	20.0	2.6	2.3	2.2	2.0
④給与総額（万円）	119.8	675.9	122.6	99.6	68.2	144.2
⑤1人あたり給与総額 （④／①）（万円）	24.0	24.0	24.1	23.9	23.3	27.7

図表 69 1施設あたりの平均・医師事務作業補助者数（実人数）と給与総額（非常勤）

	全 体	25 対 1 補助体制 加算	50 対 1 補助体制 加算	75 対 1 補助体制 加算	100 対 1 補助体制 加算	不 明
施設数（件）	148	7	61	33	41	6
①実人数（人）	2.6	10.7	2.7	1.6	2.1	0.1
②（うち）医療従事経験者（人）	0.3	0.0	0.6	0.2	0.2	0.1
③（うち）医療事務経験者（人）	0.9	2.0	1.2	0.4	0.9	0.0
④給与総額（万円）	37.4	183.7	38.1	22.1	29.1	1.3
⑤1人あたり給与総額 （④／①）（万円）	14.5	17.1	13.9	13.8	14.0	11.4

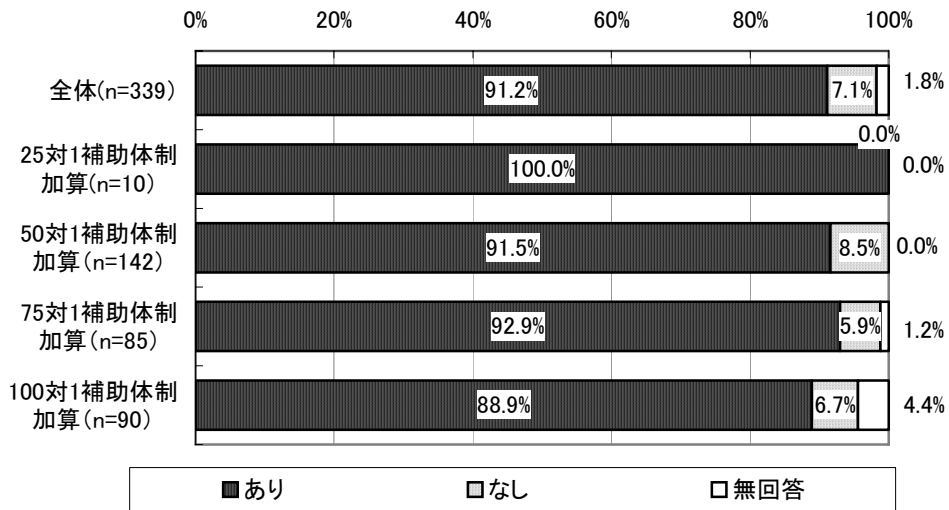
6) 医師事務作業補助者の配置状況

図表 70 医師事務作業補助者の配置状況（複数回答）

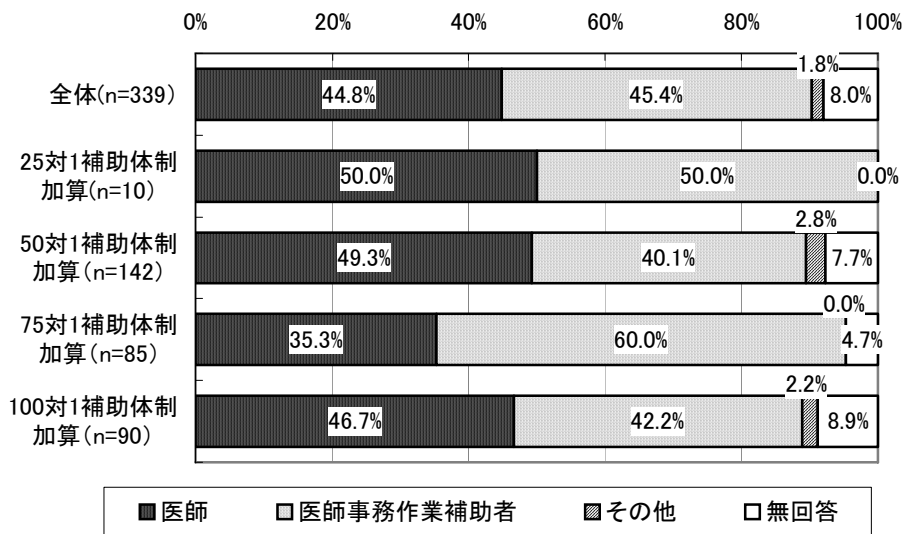


7) 医師事務作業補助者が従事している業務の内容

図表 71 医師事務作業補助者の従事状況  
～①診断書などの文書作成補助～

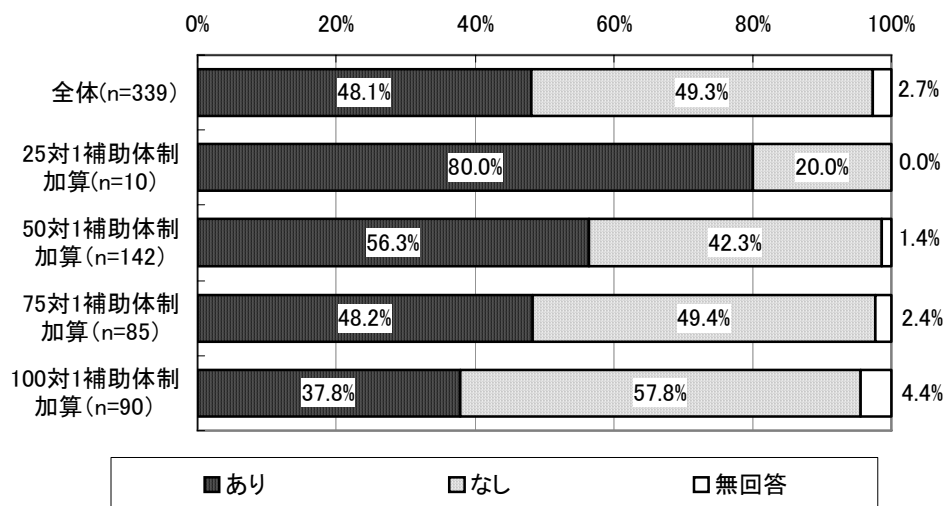


図表 72 各事務作業の主たる担当者  
～①診断書などの文書作成（補助）～



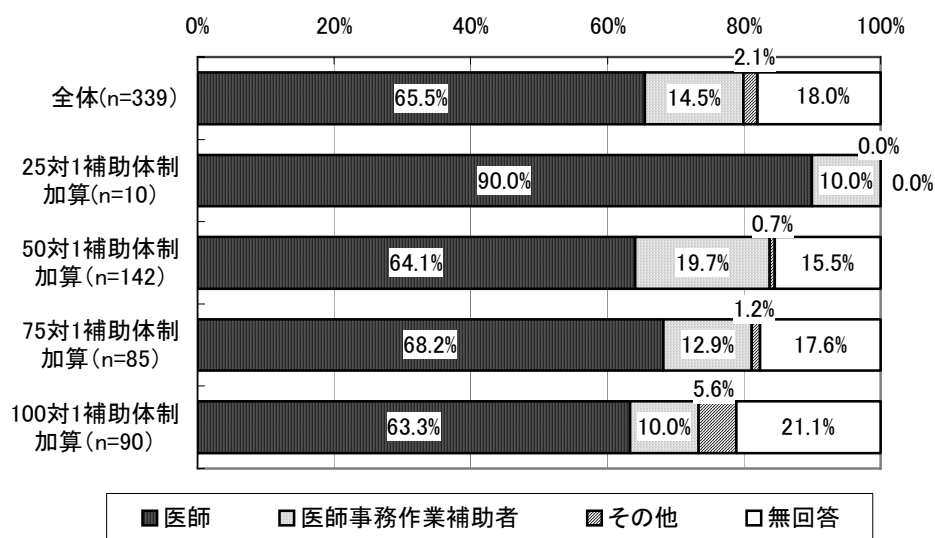
図表 73 医師事務作業補助者の従事状況

～②診療記録への代行入力～

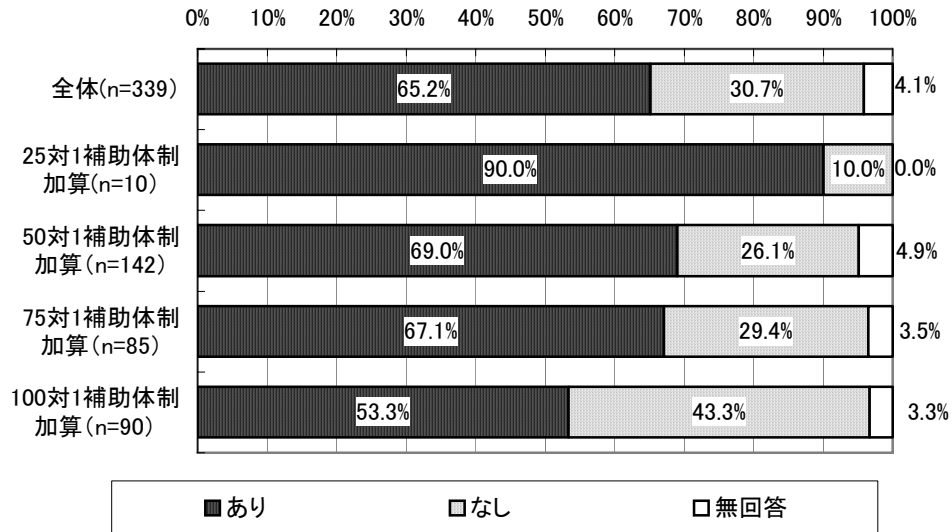


図表 74 各事務作業の主たる担当者

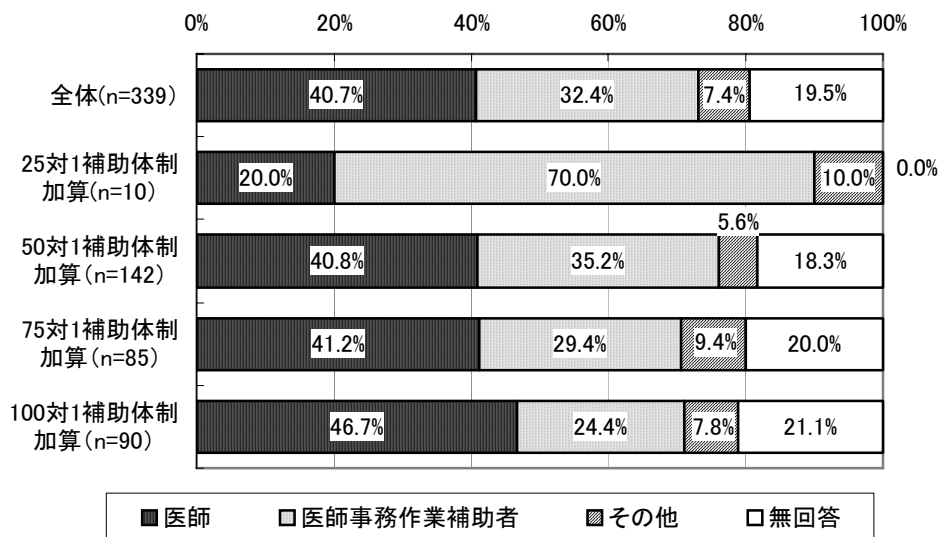
～②診療記録への(代行)入力～



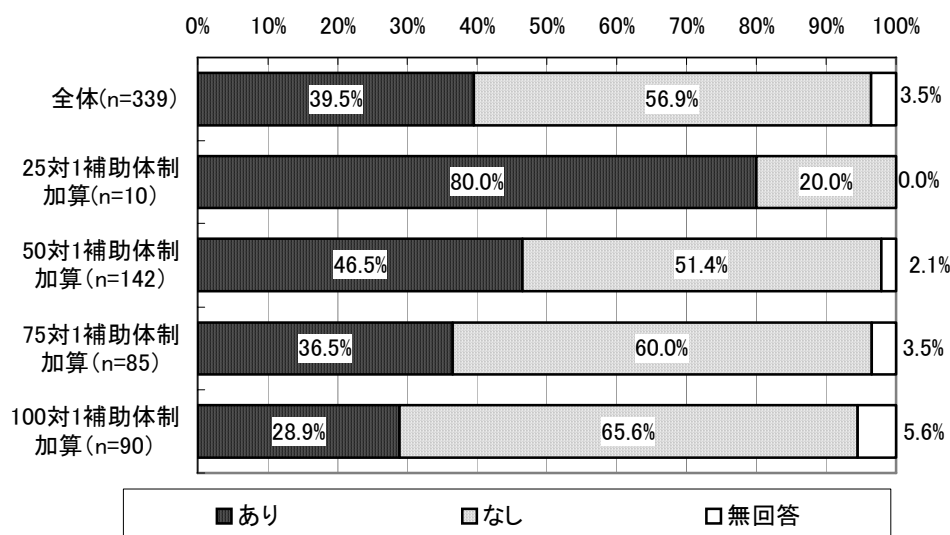
図表 75 医師事務作業補助者の従事状況  
～③医療の質の向上に資する事務作業～



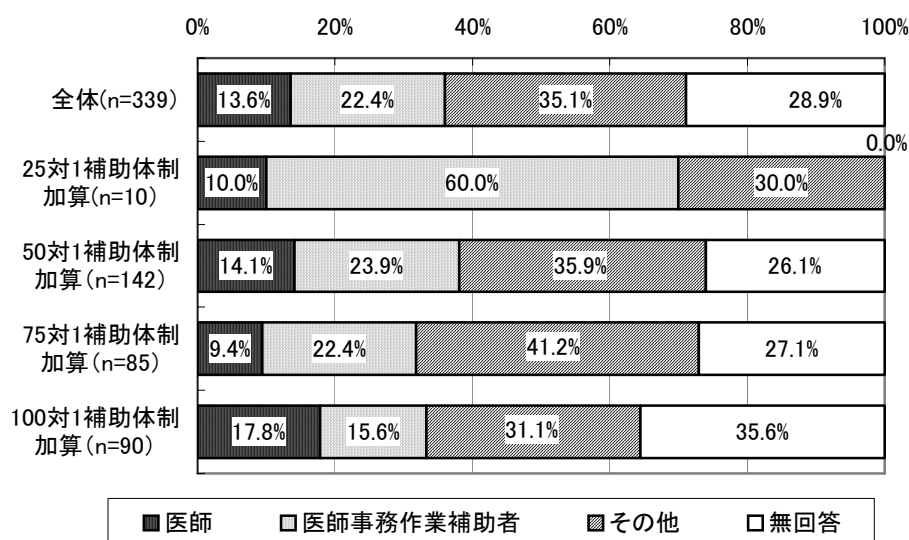
図表 76 各事務作業の主たる担当者  
～③医療の質の向上に資する事務作業～



図表 77 医師事務作業補助者の従事状況  
 ～④行政上の業務（救急医療情報システムへの入力等）～

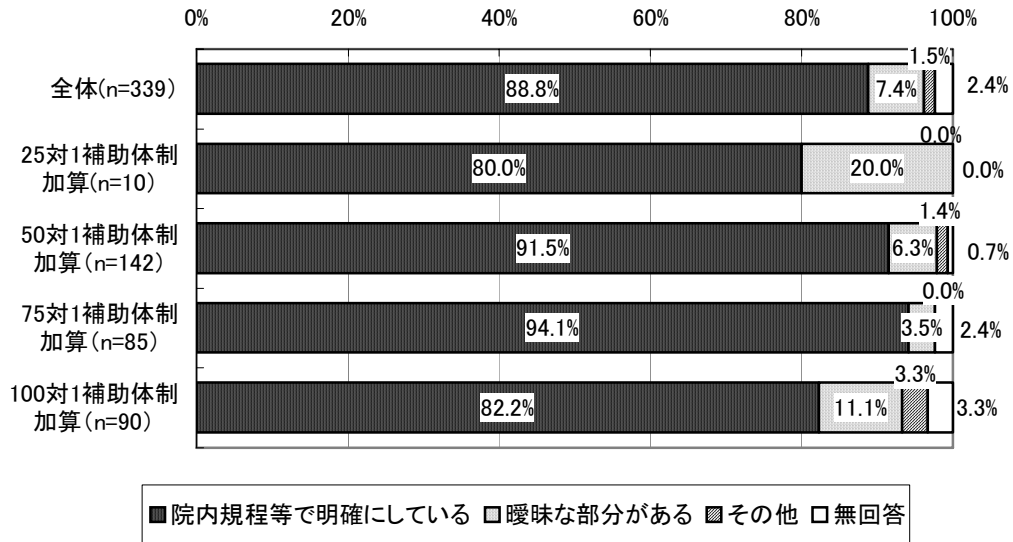


図表 78 各事務作業の主たる担当者  
 ～④行政上の業務（救急医療情報システムへの入力等）～



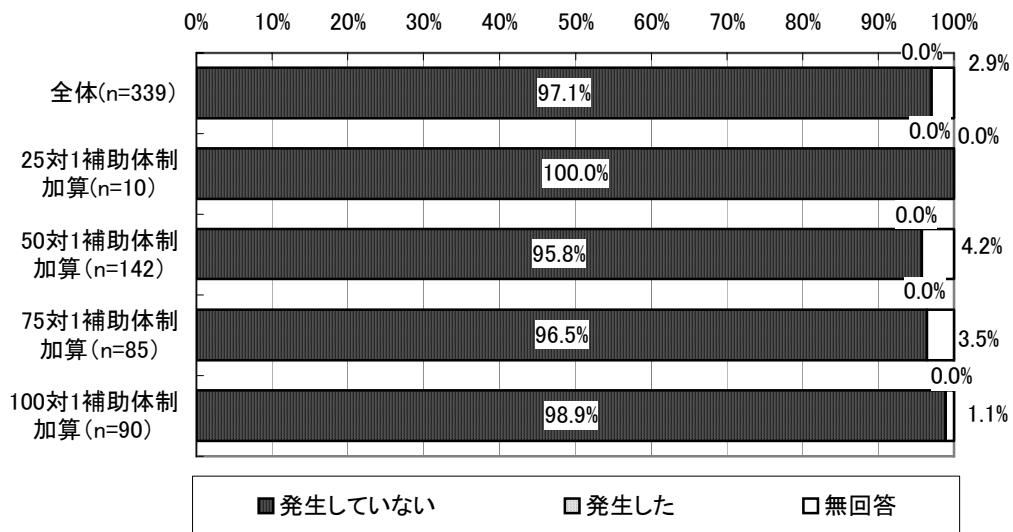
8) 医師事務作業補助者の業務範囲の明確化

図表 79 医師事務作業補助者の業務範囲の明確化



9) 個人情報保護上の問題発生の有無

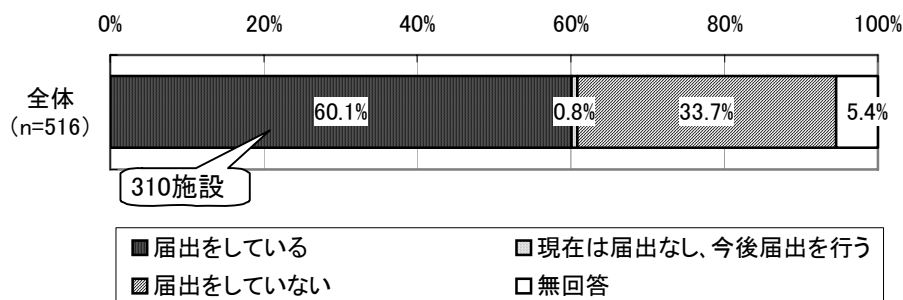
図表 80 個人情報保護上の問題発生の有無



⑦ハイリスク分娩管理加算について

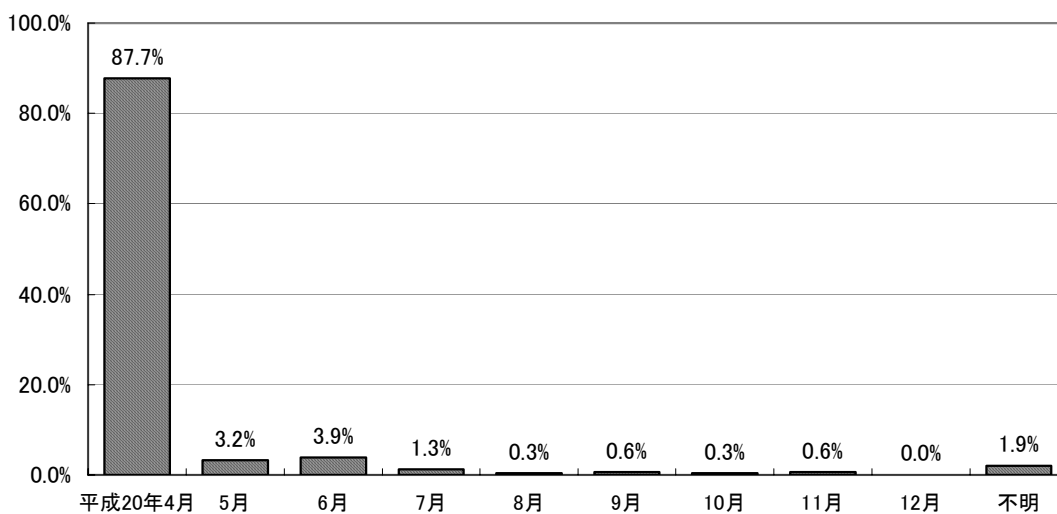
1) ハイリスク分娩管理加算の届出状況

図表 81 ハイリスク分娩管理加算の届出状況



2) ハイリスク分娩管理加算の届出が受理された時期

図表 82 ハイリスク分娩管理加算の届出が受理された時期 (n=310)





### 3) 分娩件数

図表 83 分娩件数 (n=305)

(単位：件)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
平成 19 年	8月	52.9	44.6	615.0	0.0	45.0
	9月	51.0	40.2	517.0	0.0	44.0
	10月	52.8	44.3	618.0	0.0	45.0
平成 20 年	8月	52.6	44.0	631.0	0.0	46.0
	9月	53.9	44.3	615.0	0.0	48.0
	10月	53.6	46.0	646.0	0.0	46.0

(注) 分娩件数について欠損値のない 305 件を対象に集計を行った。

### 4) ハイリスク分娩管理加算算定回数

図表 84 ハイリスク分娩管理加算算定回数 (n=269)

(単位：回)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
平成 19 年	8月	10.2	14.9	119.0	0.0	5.0
	9月	10.3	14.7	93.0	0.0	4.0
	10月	11.2	16.0	98.0	0.0	6.0
平成 20 年	8月	20.4	25.1	163.0	0.0	13.0
	9月	20.8	26.5	253.0	0.0	15.0
	10月	21.3	26.8	231.0	0.0	15.0

(注) 分娩件数について欠損値のない 269 件を対象に集計を行った。

### (3) 医師責任者調査・医師調査の結果概要

#### 【調査対象等】

調査対象：「施設調査」の対象病院に1年以上勤務している診療科責任者及びその他の医師。1施設につき医師責任者最大8名（各診療科につき1名×最大8診療科）、医師最大24名（各診療科につき3名×最大8診療科）。

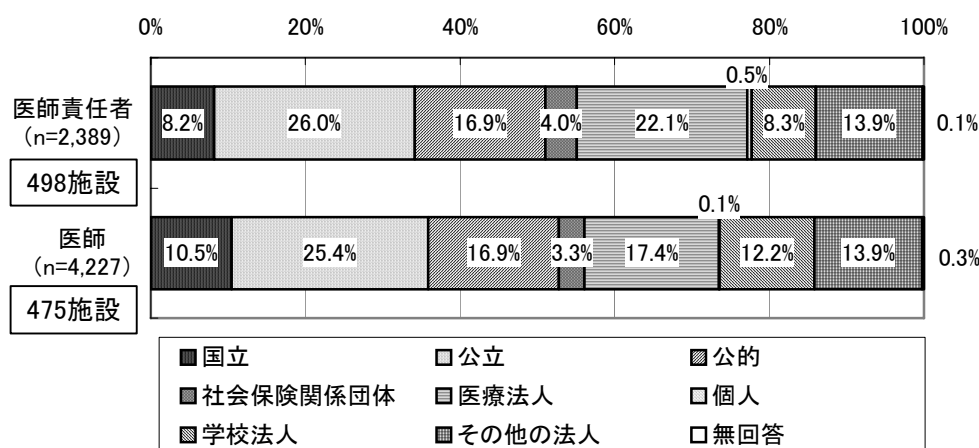
回答数：医師責任者票 2,389件

医師票 4,227件

#### ①医師が勤務する施設の属性

##### 1) 開設主体

図表 85 開設主体

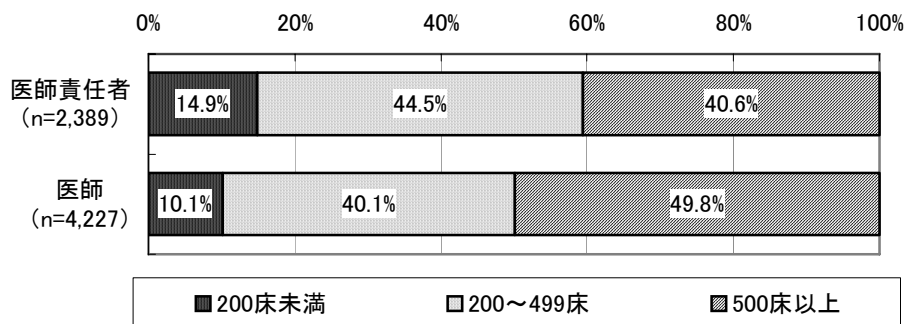


※参考：開設主体の内訳

国立	厚生労働省、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人、独立行政法人労働者健康福祉機構、その他（国）
公立	都道府県、市町村、地方独立行政法人
公的	日本赤十字社、済生会、北海道社会事業協会、全国厚生農業協同組合連合会、国民健康保険団体連合会
社会保険関係団体	全国社会保険協会連合会、厚生年金事業振興団、船員保険会、健康保険組合及びその連合会、共済組合及びその連合会、国民健康保険組合
その他の法人	公益法人、社会福祉法人、医療生協、会社、その他の法人

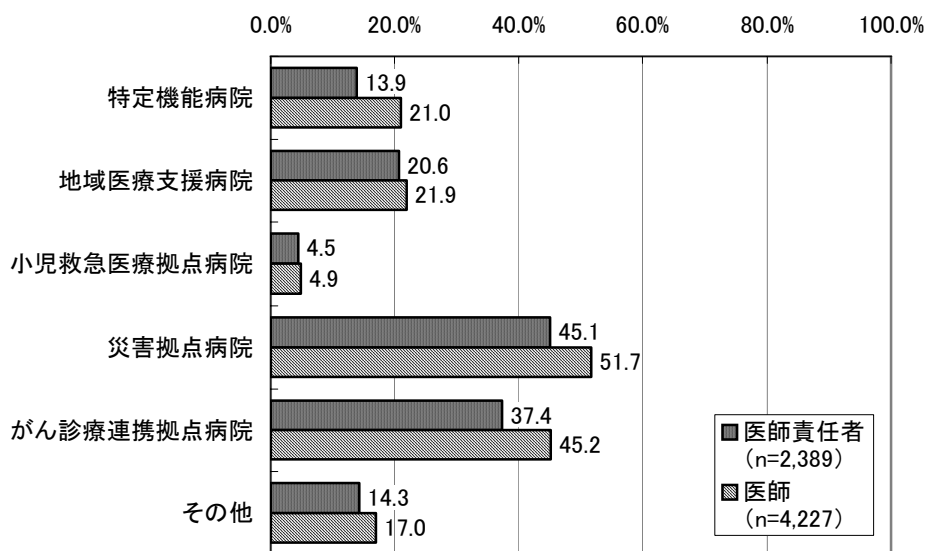
2) 許可病床数

図表 86 許可病床数による病床規模



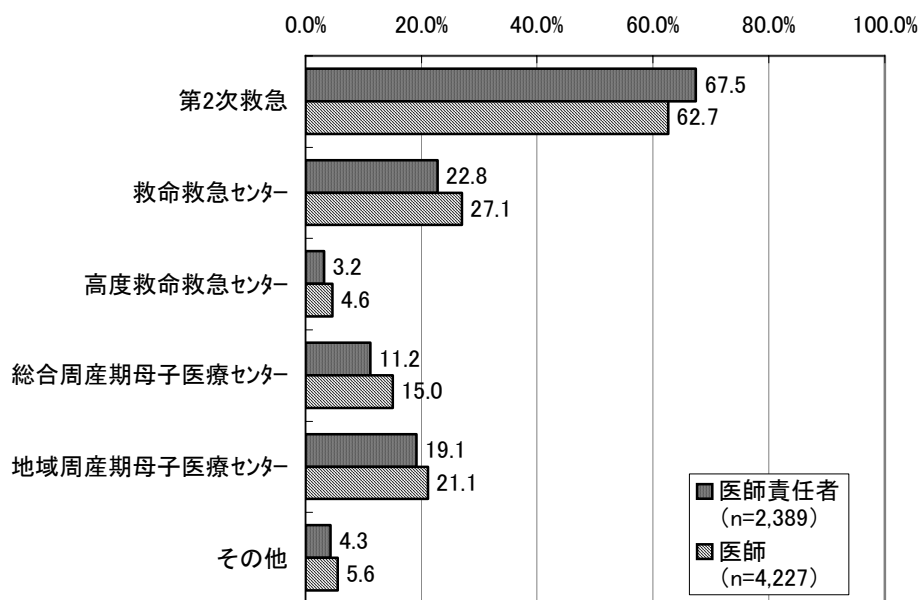
3) 病院種別

図表 87 病院種別（複数回答）



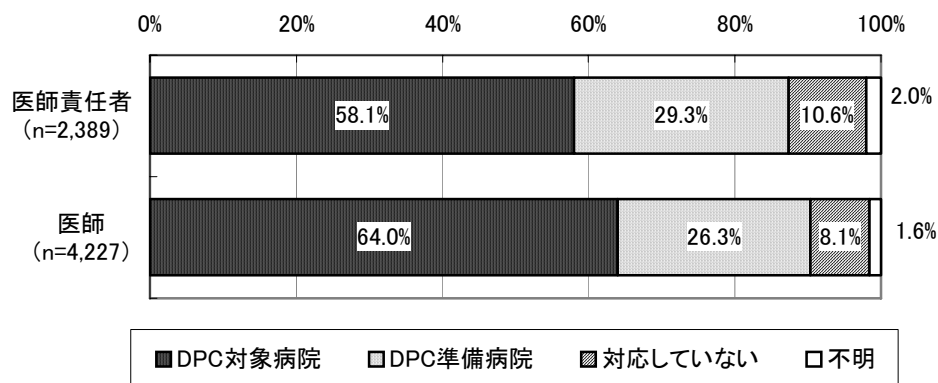
#### 4) 救急医療体制

図表 88 救急医療体制（複数回答）



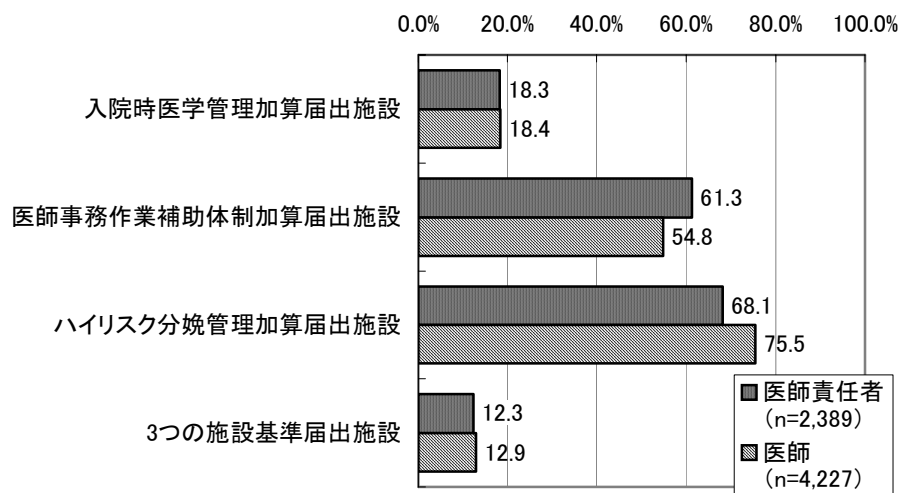
#### 5) DPC 対応の状況

図表 89 D P C 対応の状況



6) 施設基準届出

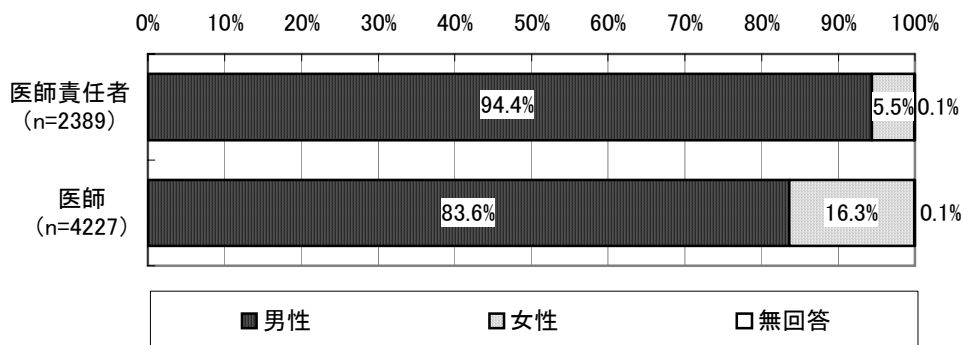
図表 90 施設基準届出状況（複数回答）



②医師の基本属性

1) 医師の性別

図表 91 医師の性別



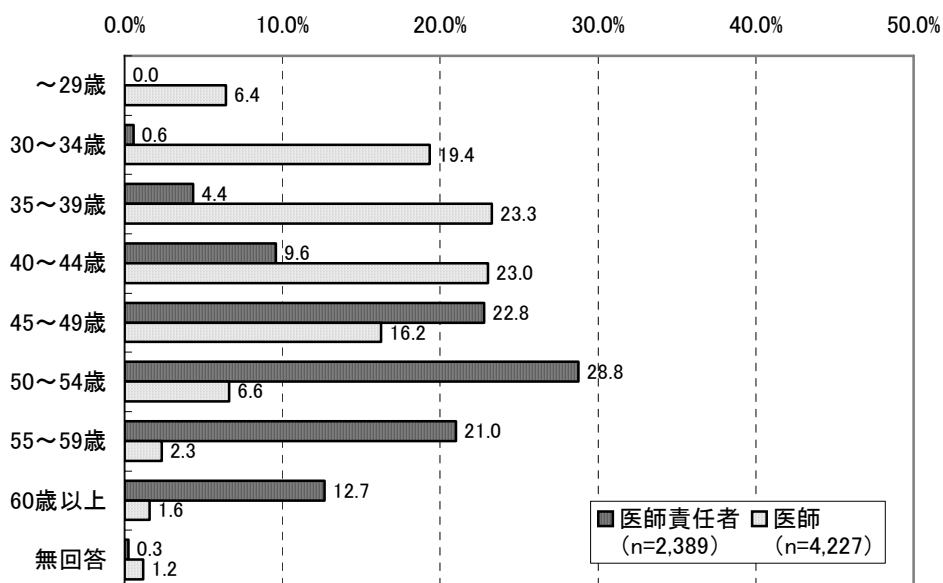
2) 医師の年齢

図表 92 医師の年齢

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (歳)	51.6	7.0	87.0	32.0	52.0
医師 (歳)	40.1	7.8	81.0	25.0	40.0

(注) 医師責任者 n=2,383、医師 n=4,178

図表 93 医師の年齢



### 3) 医師としての経験年数

図表 94 医師としての経験年数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者（年）	26.1	7.0	60.0	2.0	25.8
医師（年）	14.4	7.4	50.0	1.0	14.0

(注) 医師責任者 n=2,376、医師 n=4,098

### 4) 調査対象病院での勤続年数

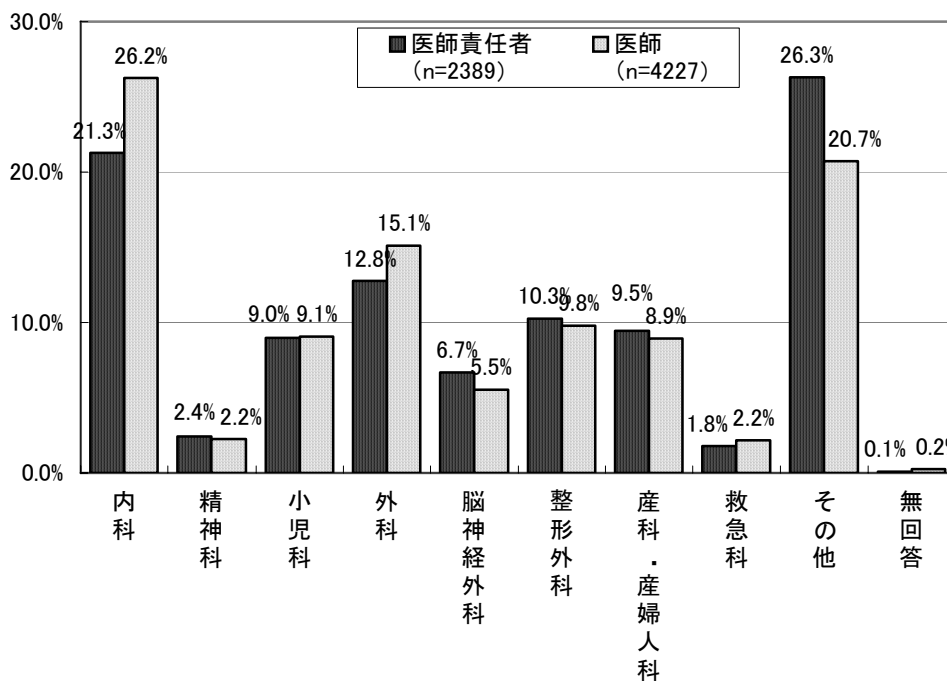
図表 95 調査対象病院での勤続年数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者（年）	11.4	8.2	70.7	1.0	9.8
医師（年）	5.5	4.9	47.5	1.0	3.8

(注) 医師責任者 n=2,389、医師 n=4,227

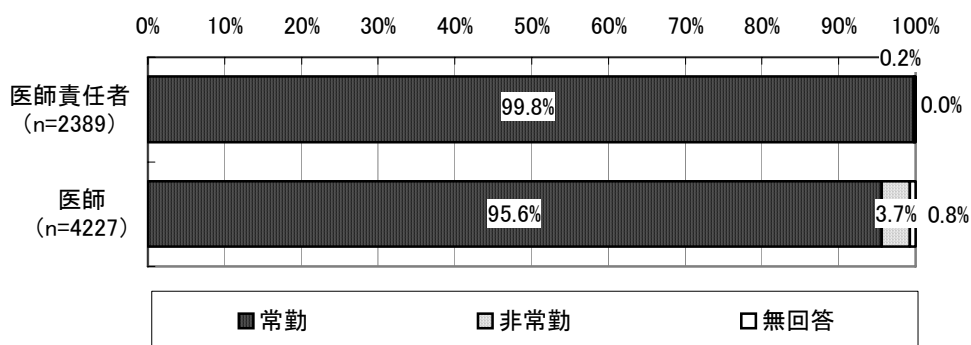
5) 医師の主たる担当診療科

図表 96 医師の主たる担当診療科



6) 勤務形態

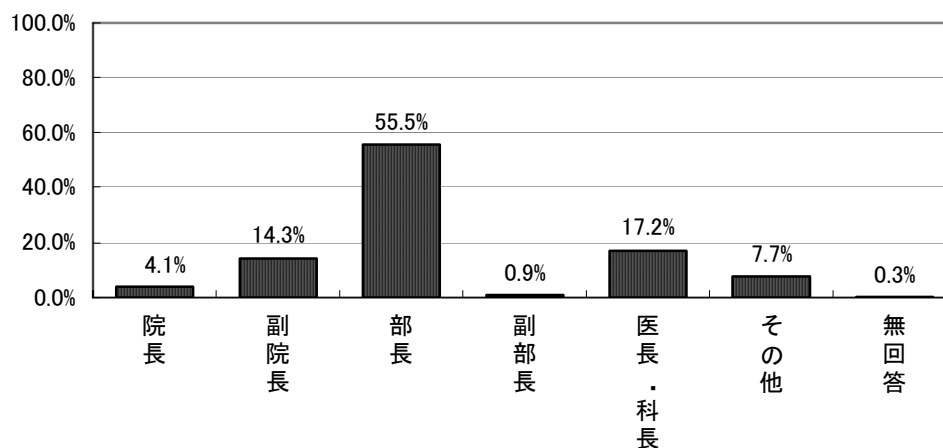
図表 97 勤務形態





7) 医師責任者の役職等

図表 98 医師責任者の役職 (n=2,389)



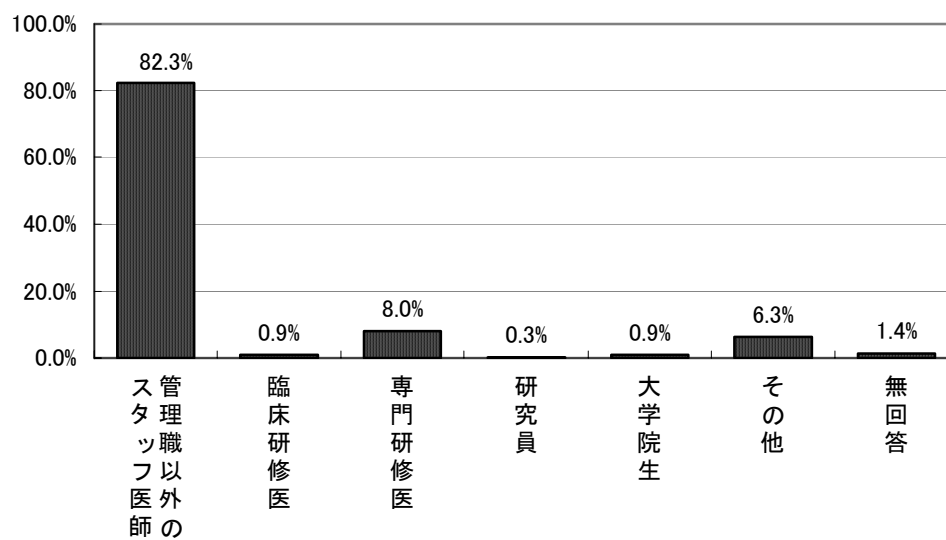
図表 99 医師責任者 1 人が管理する医師の人数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
男性医師 (人)	7.2	9.9	120.0	0.0	4.0
女性医師 (人)	2.3	3.8	64.0	0.0	1.0

(注) 男性医師人数についての有効回答数は n=2,244、女性医師人数についての有効回答数は n=1,723 であった。

## 8) 医師の役職等

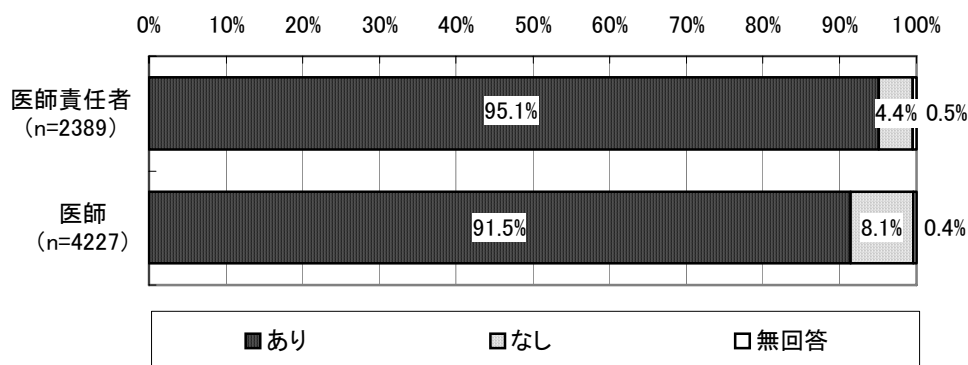
図表 100 医師の役職 (n=4, 227)



③医師の勤務実態等

1) 外来診療担当の有無

図表 101 外来診療担当の有無



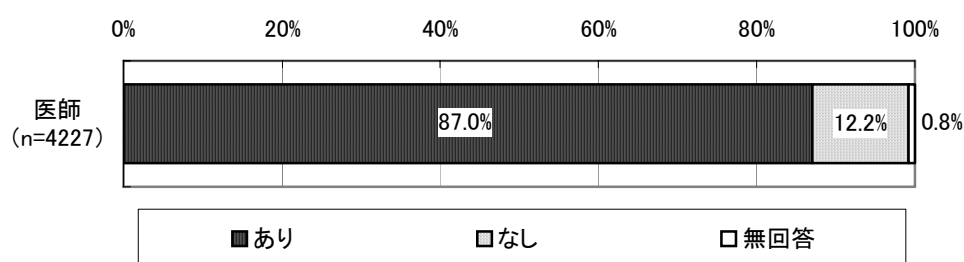
図表 102 医師 1 人あたり 1 日の平均外来診察患者数

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (人)	32.6	17.2	180.0	0.5	30.0
医師 (人)	28.0	14.9	139.0	0.5	25.0

(注) 医師責任者 n=2,170、医師 n=3,683

2) 入院診療における担当患者の有無 (医師票のみ)

図表 103 入院診療における担当患者の有無



図表 104 医師 1 人あたりの担当入院患者数 (平成 20 年 10 月末現在、n=3, 524)

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師 (人)	10.9	10.4	320.0	0.5	10.0

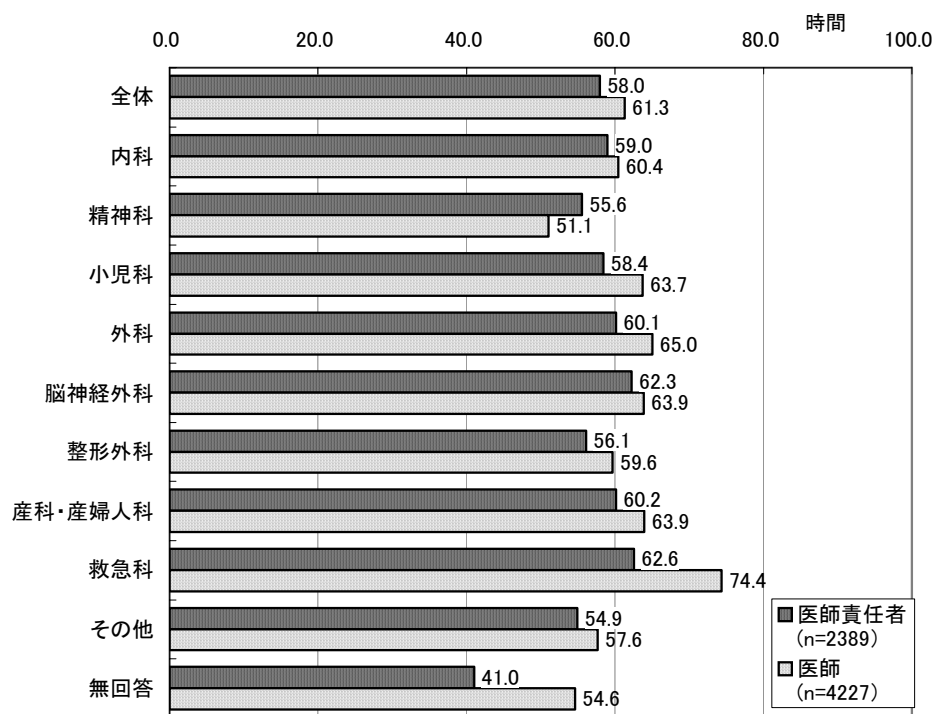
3) 直近 1 週間の実勤務時間

図表 105 直近 1 週間の実勤務時間

	平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
医師責任者 (時間)	58.0	14.9	120.0	0.0	57.6
医師 (時間)	61.3	18.3	128.0	0.3	60.0

(注) 医師責任者 n=2,278、医師 n=3,963

図表 106 診療科別 直近 1 週間の実勤務時間 (平均)



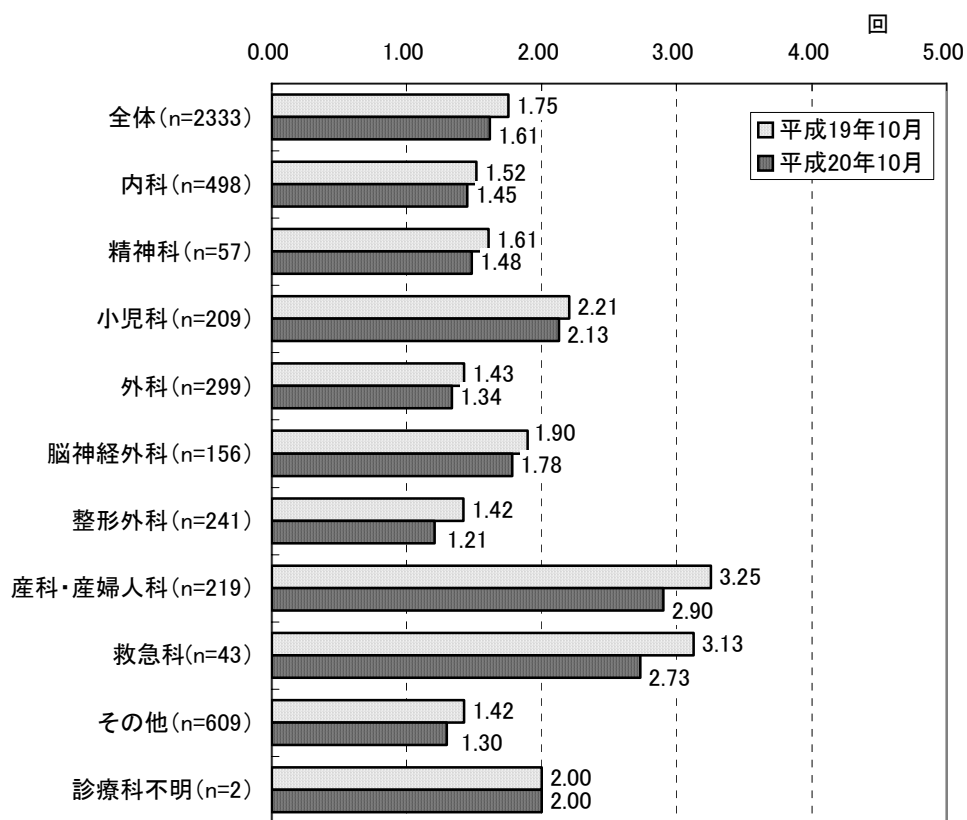
4) 1 か月あたりの当直回数及び連続当直回数

図表 107 1 か月あたり当直回数 (医師責任者)

(単位：回)

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	平成 19 年 10 月	1.75	2.20	18.00	0.00	1.00
	平成 20 年 10 月	1.61	2.15	18.00	0.00	1.00
内科	平成 19 年 10 月	1.52	1.71	10.00	0.00	1.00
	平成 20 年 10 月	1.45	1.73	10.00	0.00	1.00
精神科	平成 19 年 10 月	1.61	2.50	12.00	0.00	1.00
	平成 20 年 10 月	1.48	2.50	13.00	0.00	0.50
小児科	平成 19 年 10 月	2.21	2.42	10.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.13	2.48	12.00	0.00	1.00
外科	平成 19 年 10 月	1.43	1.66	10.00	0.00	1.00
	平成 20 年 10 月	1.34	1.63	10.00	0.00	1.00
脳神経外科	平成 19 年 10 月	1.90	1.95	9.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	1.78	1.88	9.00	0.00	1.00
整形外科	平成 19 年 10 月	1.42	1.73	12.00	0.00	1.00
	平成 20 年 10 月	1.21	1.70	13.00	0.00	1.00
産科・ 産婦人科	平成 19 年 10 月	3.25	3.44	13.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.90	3.21	13.00	0.00	2.00
救急科	平成 19 年 10 月	3.13	2.98	10.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.73	2.95	10.00	0.00	2.00
その他	平成 19 年 10 月	1.42	1.97	18.00	0.00	1.00
	平成 20 年 10 月	1.30	1.99	18.00	0.00	0.00
診療科不明	平成 19 年 10 月	2.00	2.83	4.00	0.00	4.00
	平成 20 年 10 月	2.00	2.83	4.00	0.00	4.00

図表 108 1 か月あたり平均当直回数（医師責任者）



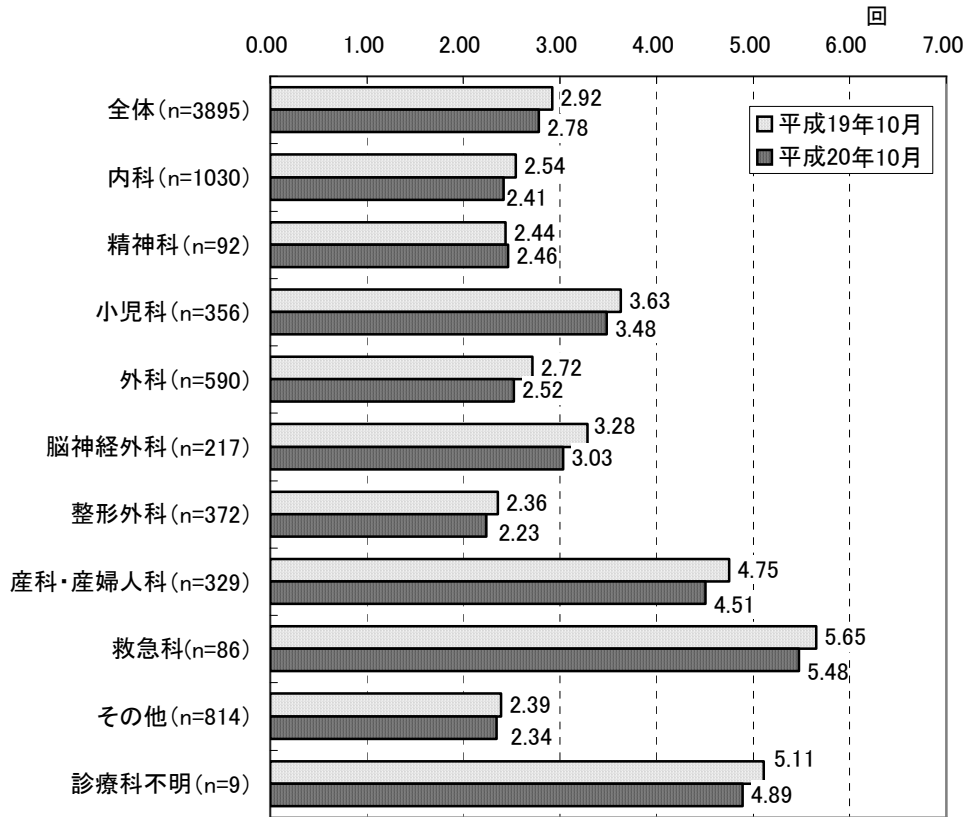
(注) 平成 19 年 10 月及び平成 20 年 10 月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

図表 109 1 か月あたり当直回数（医師）

（単位：回）

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	平成 19 年 10 月	2.92	2.32	18.00	0.00	3.00
	平成 20 年 10 月	2.78	2.24	15.00	0.00	2.00
内科	平成 19 年 10 月	2.54	1.69	10.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.41	1.63	10.00	0.00	2.00
精神科	平成 19 年 10 月	2.44	2.14	10.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.46	2.41	12.00	0.00	2.00
小児科	平成 19 年 10 月	3.63	2.36	11.00	0.00	4.00
	平成 20 年 10 月	3.48	2.39	11.00	0.00	3.00
外科	平成 19 年 10 月	2.72	1.81	12.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.52	1.77	12.00	0.00	2.00
脳神経外科	平成 19 年 10 月	3.28	2.47	18.00	0.00	3.00
	平成 20 年 10 月	3.03	2.07	10.00	0.00	3.00
整形外科	平成 19 年 10 月	2.36	1.72	15.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.23	1.60	8.00	0.00	2.00
産科・ 産婦人科	平成 19 年 10 月	4.75	3.40	15.00	0.00	5.00
	平成 20 年 10 月	4.51	3.26	15.00	0.00	4.00
救急科	平成 19 年 10 月	5.65	2.73	13.00	0.00	6.00
	平成 20 年 10 月	5.48	2.77	13.00	0.00	6.00
その他	平成 19 年 10 月	2.39	2.28	15.00	0.00	2.00
	平成 20 年 10 月	2.34	2.22	13.00	0.00	2.00
診療科不明	平成 19 年 10 月	5.11	3.89	10.00	0.00	4.00
	平成 20 年 10 月	4.89	4.01	10.00	0.00	4.00

図表 110 1 か月あたり平均当直回数（医師）



(注) 平成 19 年 10 月及び平成 20 年 10 月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

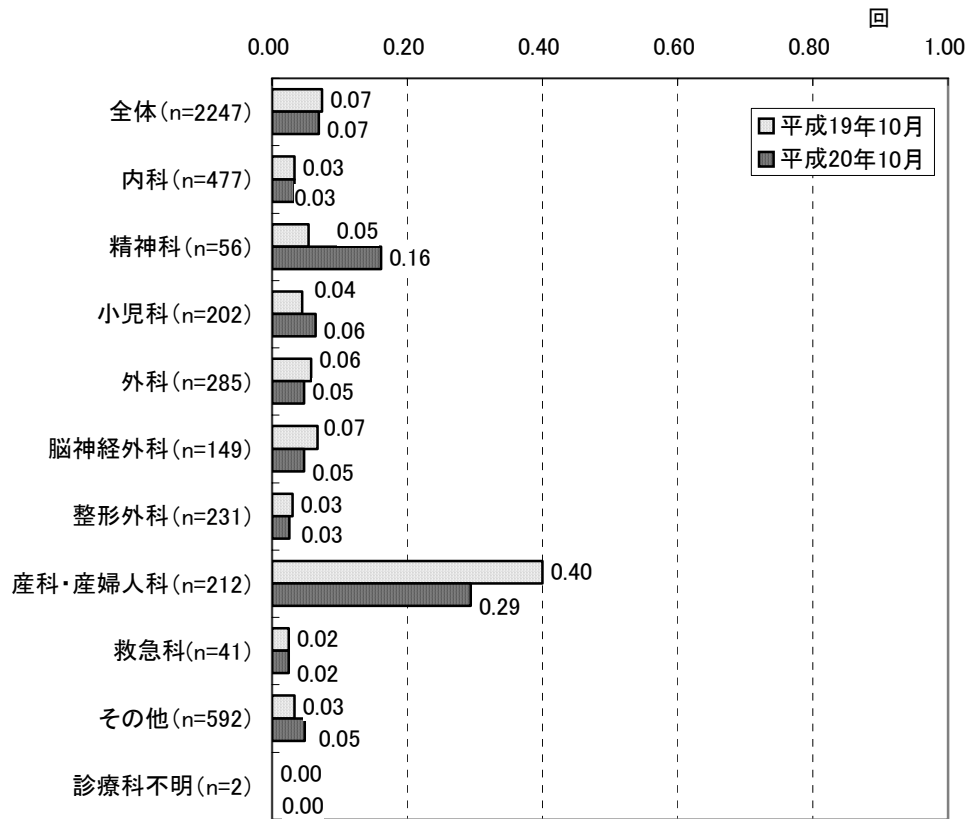


図表 111 1 か月あたり連続当直回数（医師責任者）

（単位：回）

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	平成 19 年 10 月	0.07	0.51	15.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.07	0.43	10.00	0.00	0.00
内科	平成 19 年 10 月	0.03	0.20	2.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.03	0.19	2.00	0.00	0.00
精神科	平成 19 年 10 月	0.05	0.30	2.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.16	0.85	6.00	0.00	0.00
小児科	平成 19 年 10 月	0.04	0.44	6.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.06	0.47	5.00	0.00	0.00
外科	平成 19 年 10 月	0.06	0.28	2.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.05	0.25	2.00	0.00	0.00
脳神経外科	平成 19 年 10 月	0.07	0.34	3.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.05	0.24	2.00	0.00	0.00
整形外科	平成 19 年 10 月	0.03	0.20	2.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.03	0.23	3.00	0.00	0.00
産科・ 産婦人科	平成 19 年 10 月	0.40	1.40	15.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.29	0.96	10.00	0.00	0.00
救急科	平成 19 年 10 月	0.02	0.16	1.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.02	0.16	1.00	0.00	0.00
その他	平成 19 年 10 月	0.03	0.23	3.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.05	0.33	4.00	0.00	0.00
診療科不明	平成 19 年 10 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

図表 112 1 か月あたり連続当直回数の平均（医師責任者）



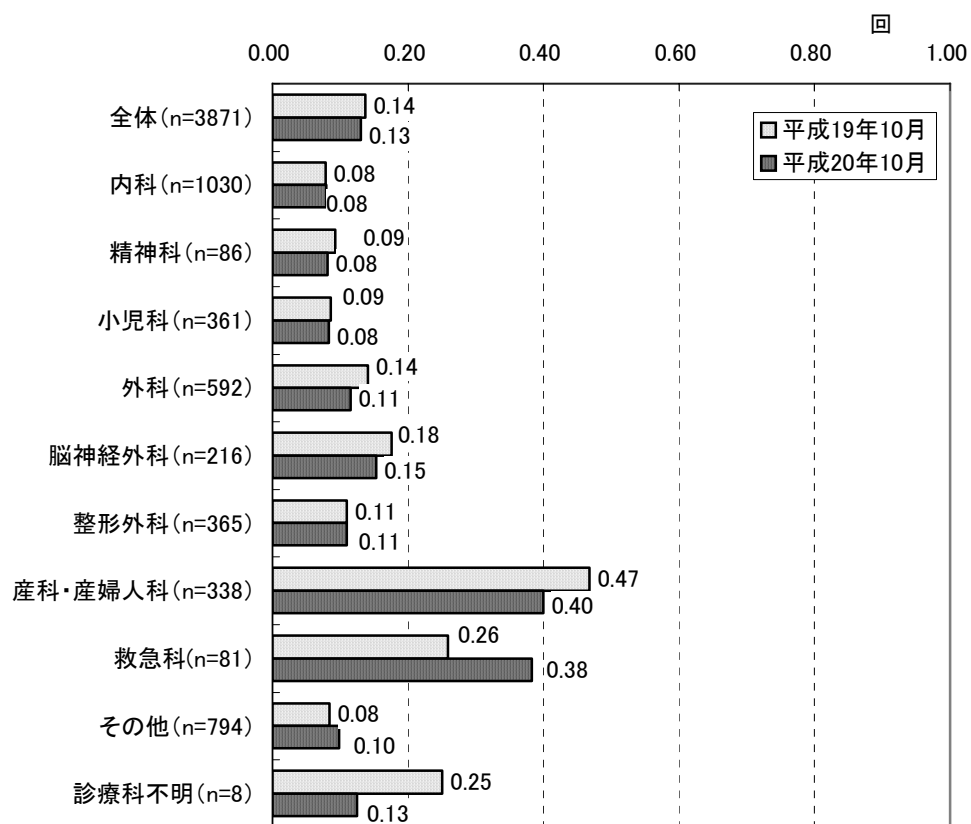
(注) 平成 19 年 10 月及び平成 20 年 10 月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

図表 113 1 か月あたり連続当直回数（医師）

（単位：回）

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
全体	平成 19 年 10 月	0.14	0.60	15.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.13	0.53	10.00	0.00	0.00
内科	平成 19 年 10 月	0.08	0.41	6.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.08	0.37	4.00	0.00	0.00
精神科	平成 19 年 10 月	0.09	0.36	2.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.08	0.38	3.00	0.00	0.00
小児科	平成 19 年 10 月	0.09	0.35	3.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.08	0.36	3.00	0.00	0.00
外科	平成 19 年 10 月	0.14	0.58	6.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.11	0.45	5.00	0.00	0.00
脳神経外科	平成 19 年 10 月	0.18	0.67	6.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.15	0.51	3.00	0.00	0.00
整形外科	平成 19 年 10 月	0.11	0.52	6.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.11	0.45	4.00	0.00	0.00
産科・ 産婦人科	平成 19 年 10 月	0.47	1.22	15.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.40	0.87	5.00	0.00	0.00
救急科	平成 19 年 10 月	0.26	0.67	3.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.38	1.02	5.00	0.00	0.00
その他	平成 19 年 10 月	0.08	0.50	8.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.10	0.59	10.00	0.00	0.00
診療科不明	平成 19 年 10 月	0.25	0.71	2.00	0.00	0.00
	平成 20 年 10 月	0.13	0.35	1.00	0.00	0.00

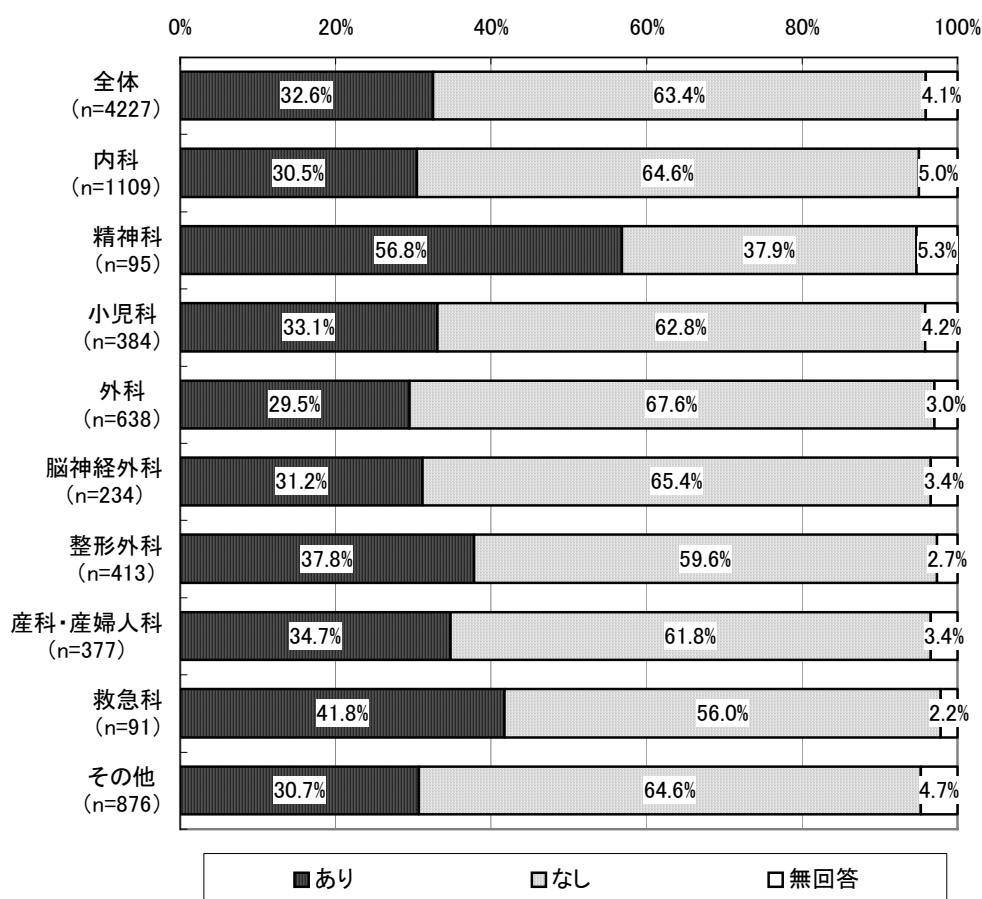
図表 114 1 か月あたり連続当直回数の平均（医師）



(注) 平成 19 年 10 月及び平成 20 年 10 月ともに欠損値のないデータを対象に集計を行った。

5) 所属病院以外での勤務の有無（医師のみ）

図表 115 所属病院以外での勤務の有無



6) アルバイトの状況（医師のみ）

図表 116 アルバイトの状況

		平均値	標準偏差	最大値	最小値	中央値
1 か月あたりの勤務日数（日）	19年10月	2.39	2.96	18.00	0.00	1.00
	20年10月	2.48	2.99	18.00	0.00	1.00
1 か月の当直回数（回）	19年10月	0.74	1.74	15.00	0.00	0.00
	20年10月	0.76	1.77	15.00	0.00	0.00
上記のうち連続当直回数（回）	19年10月	0.11	0.50	7.00	0.00	0.00
	20年10月	0.11	0.49	8.00	0.00	0.00
1 週間の勤務時間（時間）	19年10月	8.2	14.5	113.0	0.0	3.0
	20年10月	8.5	14.3	98.0	0.0	4.0

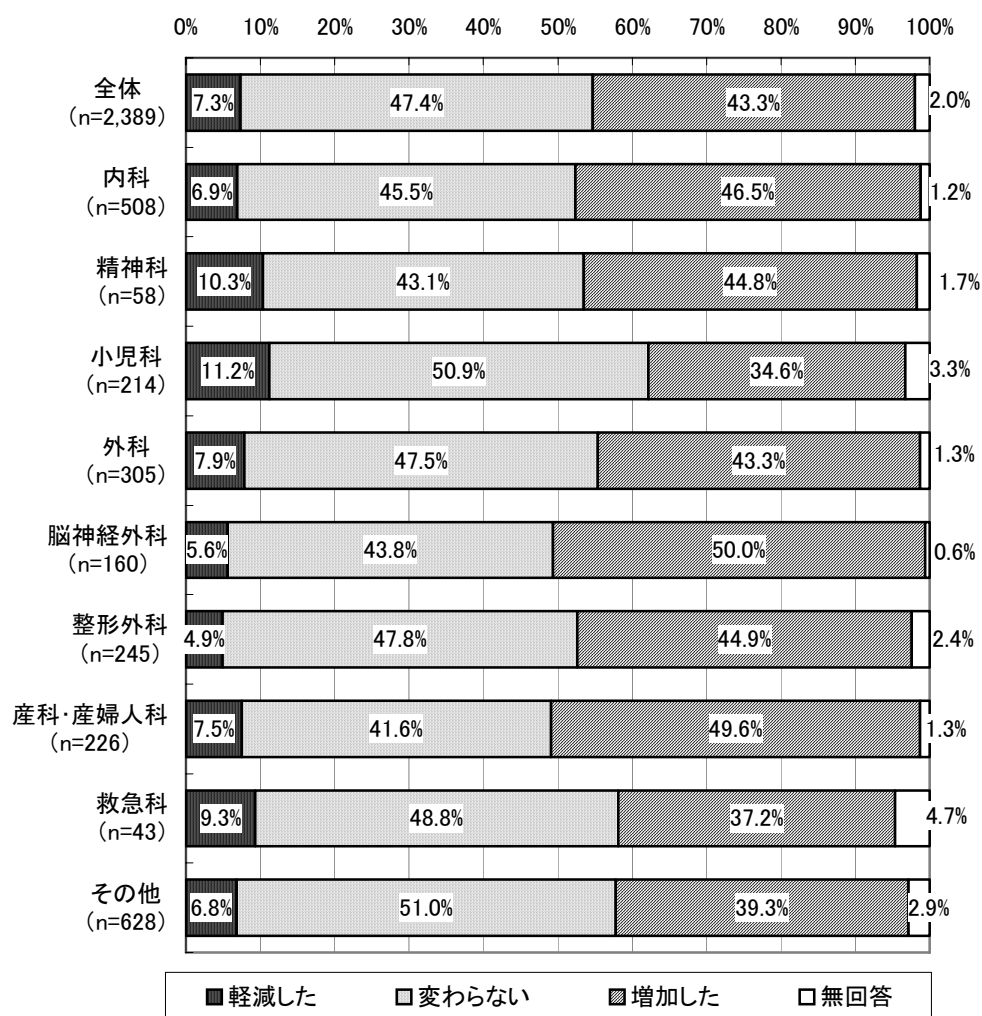
（注）各項目について欠損値のないデータを対象に集計した。「1 か月あたりの勤務日数」は n=2645、「1 か月あたり当直回数」は n=2612、「上記のうち連続当直回数」は n=2595、「1 週間の勤務時間」は n=2557。

④各診療科における業務負担の変化（平成20年10月末現在）

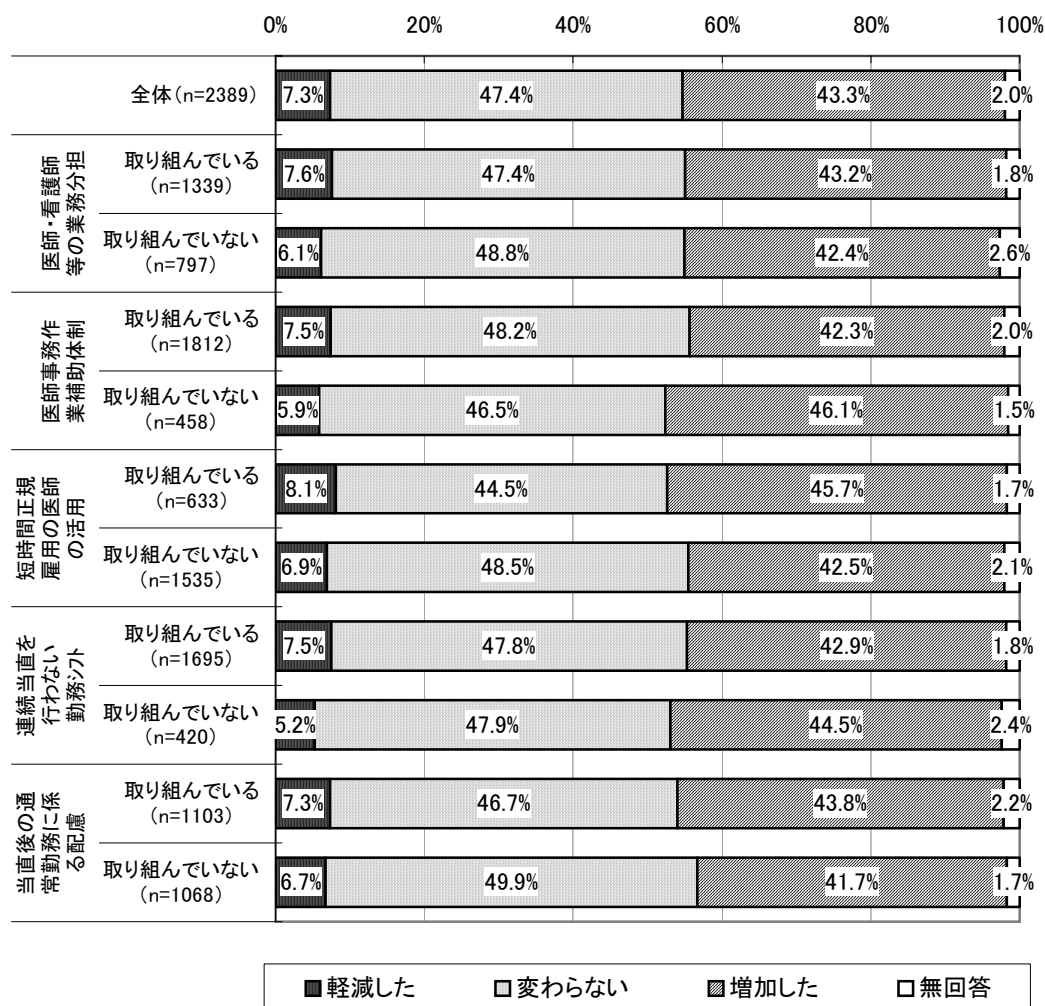
：医師責任者に自らが管理する診療科の状況として回答していただいた項目

1) 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化

図表 117 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化（医師責任者）  
1年前と比較して

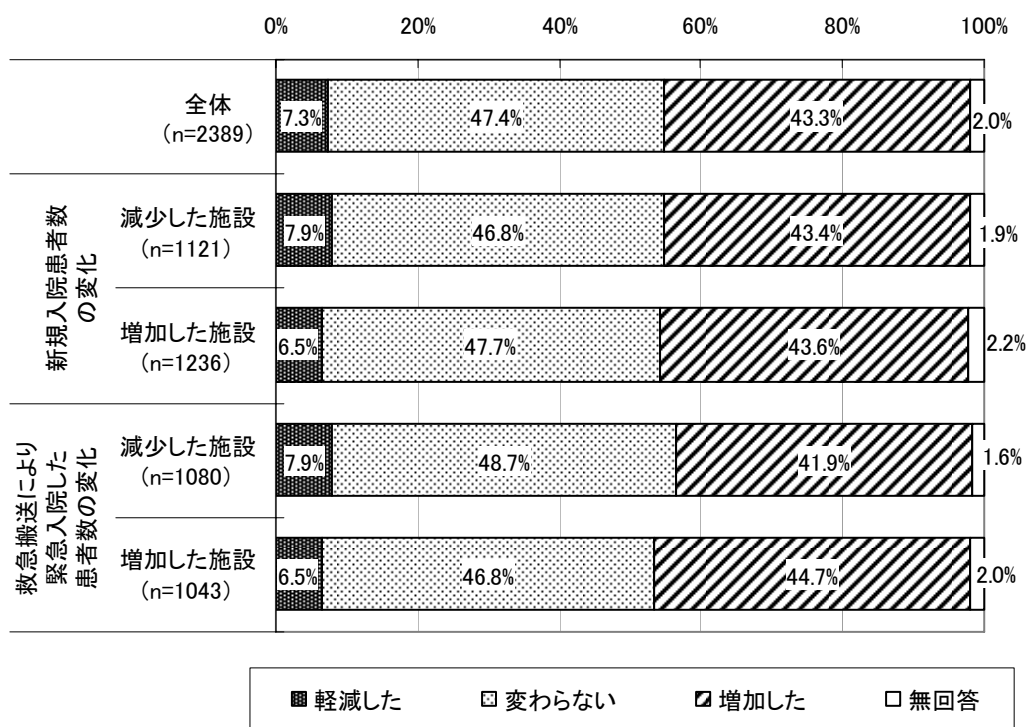


図表 118 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化（医師責任者）  
1年前と比較して（施設における各勤務医負担軽減策の取組み状況別）



(注)「取り組んでいない」施設とは、「計画にあるが取り組んでいない」、「計画にない」と回答した施設。

図表 119 各診療科における入院診療に係る業務負担の変化（医師責任者）  
1年前と比較して（入院患者数等の変化別）



(注)「減少した施設」「増加した施設」とは、平成19年10月と比較して平成20年10月の患者数がそれぞれ減少した、増加した施設。



図表 120 各診療科における入院診療に係る業務負担が増加した理由（医師責任者）  
1年前と比較して（自由記述形式）

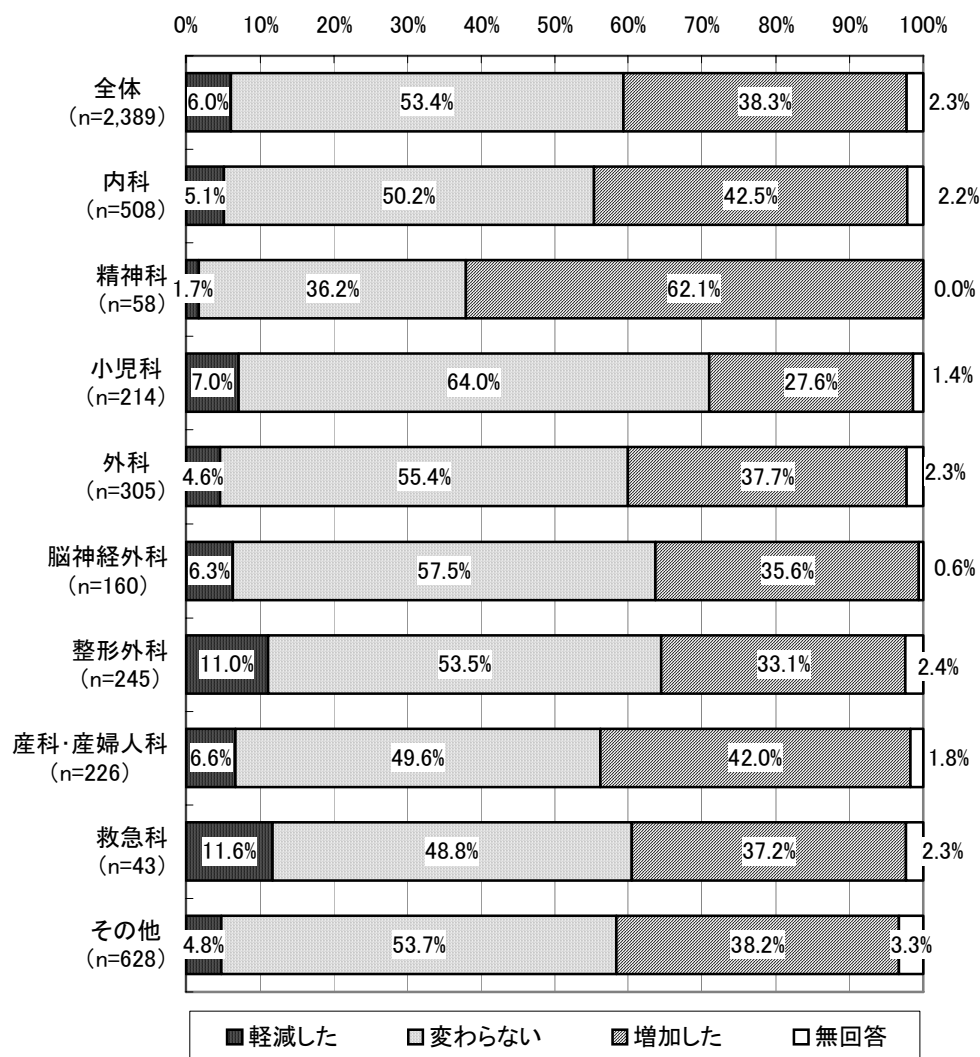
<ul style="list-style-type: none"><li>・入院患者数の増加</li><li>・医師数（非常勤・研修医含む）の減少、能力不足</li><li>・手術・分娩回数の増加</li><li>・事務作業の増加</li><li>・重症患者の増加</li><li>・時間外診療、救急診療の増加</li><li>・電子化による煩雑化</li><li>・高齢患者の増加</li><li>・スタッフ不足</li></ul>	／等
--	----

図表 121 各診療科における入院診療に係る業務負担が軽減した理由（医師責任者）  
1年前と比較して（自由記述形式）

<ul style="list-style-type: none"><li>・医師（非常勤・研修医を含む）の増員</li><li>・入院の縮小・廃止</li><li>・手術数の減少</li><li>・スタッフの増員</li><li>・チーム医療の実施</li><li>・電子化による業務軽減</li></ul>	／等
---	----

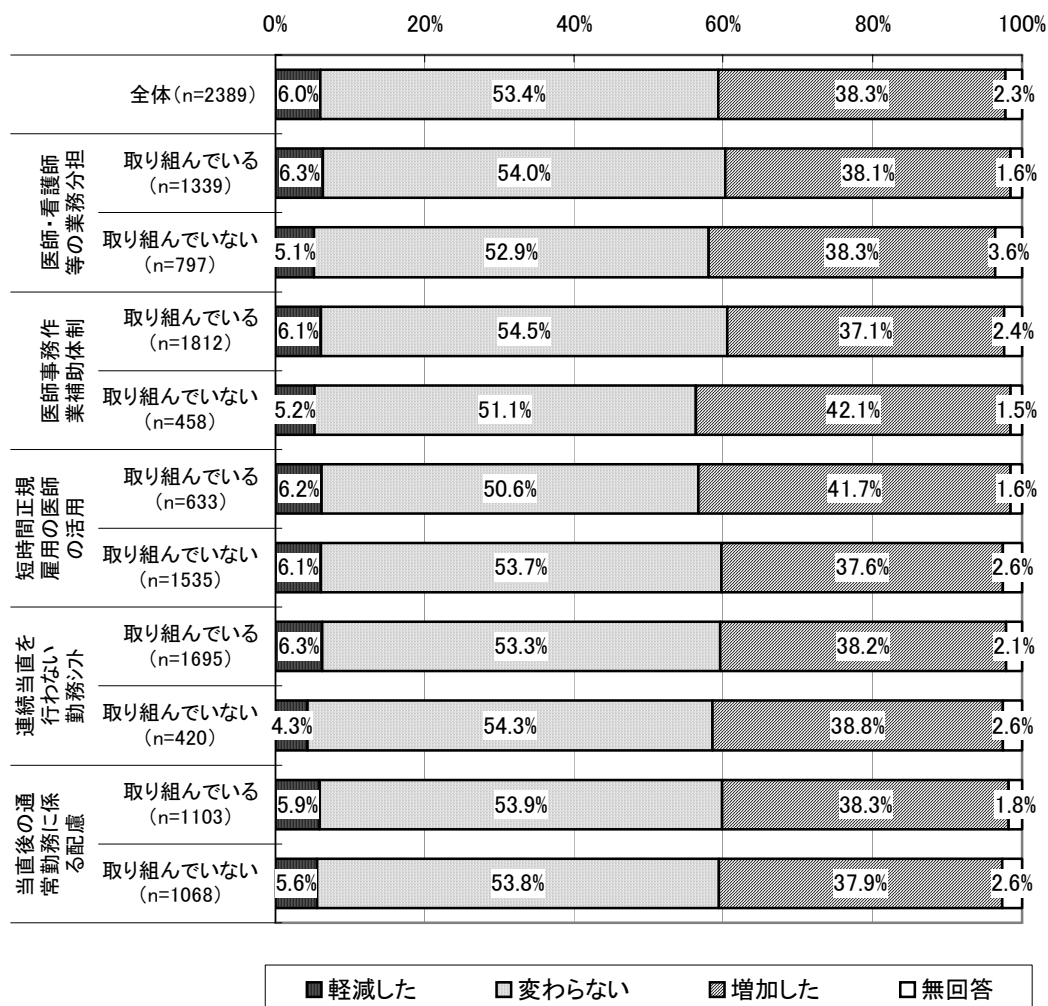
2) 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化

図表 122 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化（医師責任者）  
1年前と比較して



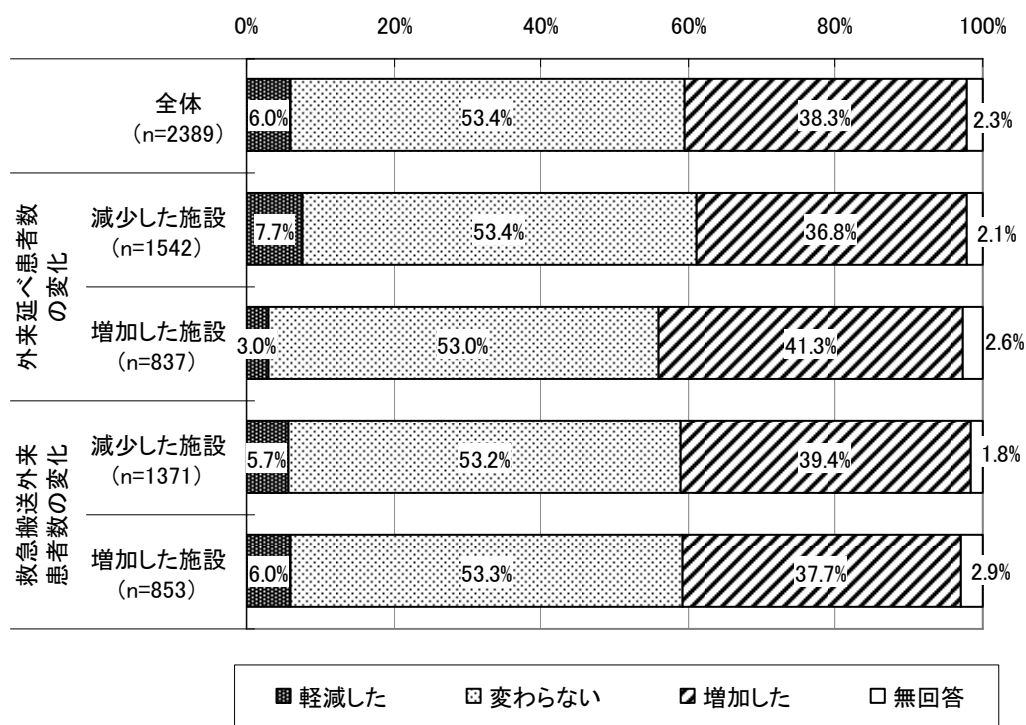
図表 123 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化（医師責任者）

1年前と比較して（施設における各勤務医負担軽減策の取組み状況別）



(注)「取り組んでいない」施設とは、「計画にあるが取り組んでいない」、「計画にない」と回答した施設。

図表 124 各診療科における外来診療に係る業務負担の変化（医師責任者）  
1年前と比較して（外来患者数等の変化別）



(注)「減少した施設」「増加した施設」とは、平成 19 年 10 月と比較して平成 20 年 10 月の患者数がそれぞれ減少した、増加した施設。

図表 125 各診療科における外来診療に係る業務負担が増加した理由（医師責任者）  
1年前と比較して（自由記述形式、主なもの）

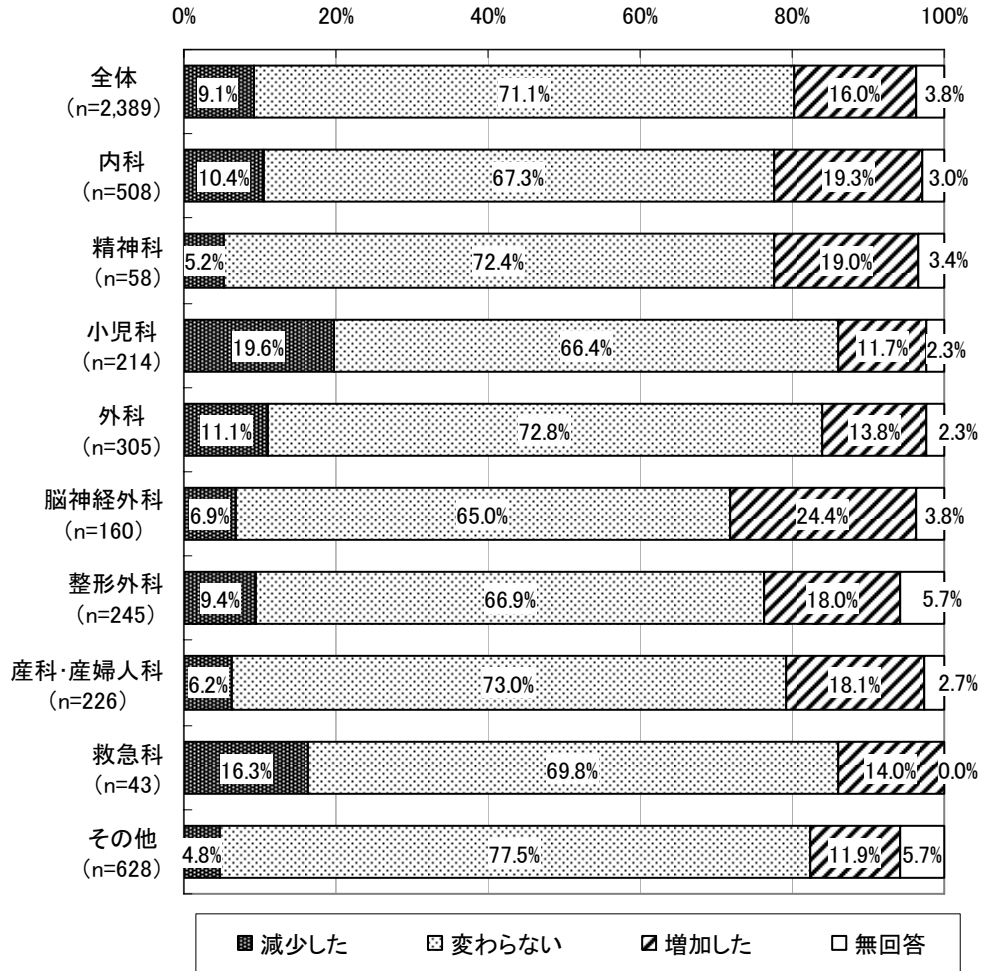
- ・患者数の増加
  - ・医師数（非常勤・研修医含む）の減少、能力不足
  - ・電子化による煩雑化
  - ・事務作業の増加
  - ・患者への説明に要する時間の増加
  - ・外来診療内容の広範化・煩雑化
  - ・外来担当回数（日数・時間）の増加
  - ・近隣の病院・診療所の閉鎖・縮小等
  - ・検査件数の増加
  - ・重症患者の増加
  - ・時間外診療、救急診療の増加
  - ・患者からの要求の増加・煩雑化
  - ・スタッフ不足
- ／等

図表 126 各診療科における外来診療に係る業務負担が軽減した理由（医師責任者）  
1年前と比較して（自由記述形式）

- ・メディカルクラーク等の配置による事務作業の軽減
  - ・救急診療の制限・縮小
  - ・医師（非常勤・研修医を含む）の増員
  - ・休診日の確保、診療時間の短縮
  - ・患者数の減少
  - ・投薬通院の減少
  - ・電子化による業務軽減
  - ・予約制・紹介制の導入
- ／等

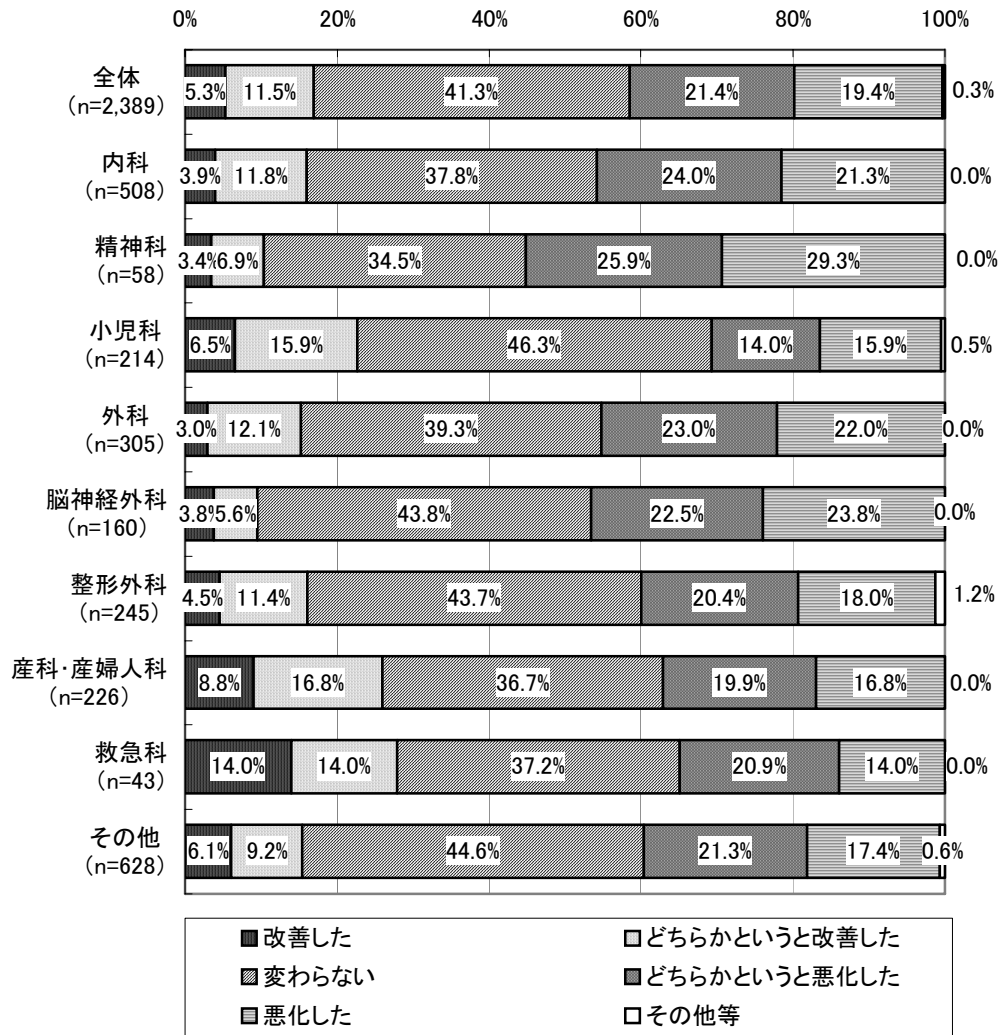
3) 各診療科における夜間・早朝の軽症救急患者数の変化

図表 127 各診療科における夜間・早朝の軽症救急患者数の変化（医師責任者）  
平成 20 年 4 月以降

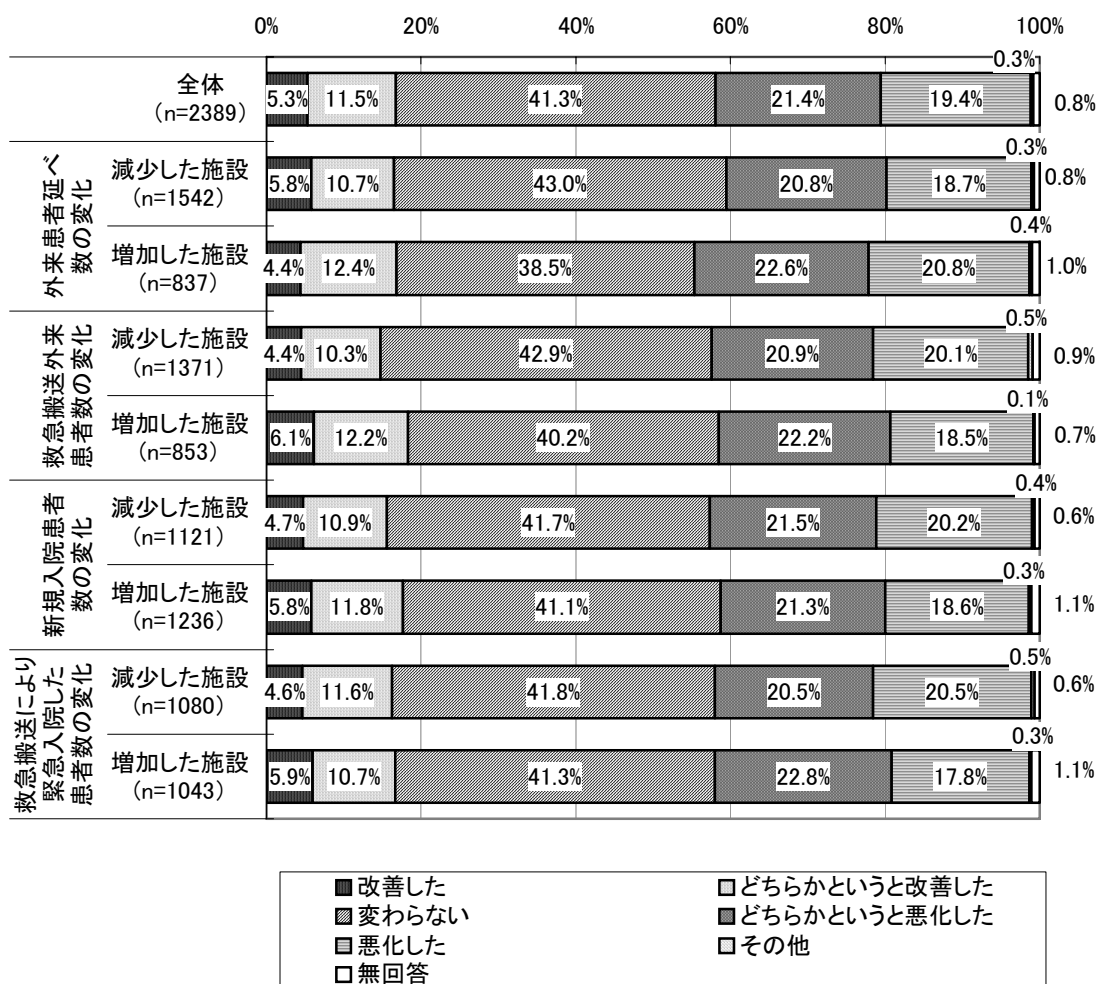


4) 各診療科における医師の勤務状況の変化

図表 128 各診療科における医師の勤務状況の変化（医師責任者）  
1年前と比較して



図表 129 各診療科における医師の勤務状況の変化（医師責任者）  
1年前と比較して（患者数の変化別）



(注)「減少した施設」「増加した施設」とは、平成 19 年 10 月と比較して平成 20 年 10 月の患者数がそれぞれ減少した、増加した施設。



5) 各診療科における医師の人数・勤務実績等

図表 130 各診療科における常勤医師数の変化

	人数	常勤医師数・平均値		常勤医師数の変化		
		平成 19 年 10 月	平成 20 年 10 月	増加	変動なし	減少
全体	2,289	6.7	6.8	23.3%	59.4%	17.3%
内科	464	9.6	9.7	26.7%	48.1%	25.2%
精神科	57	8.5	8.2	14.0%	59.6%	26.3%
小児科	205	7.2	7.4	26.3%	56.1%	17.6%
外科	292	7.8	7.8	24.3%	53.4%	22.3%
脳神経外科	157	4.6	4.7	14.6%	72.0%	13.4%
整形外科	237	6.1	6.3	22.8%	66.2%	11.0%
産科・産婦人科	217	6.2	6.4	28.1%	56.2%	15.7%
救急科	43	9.0	9.3	34.9%	39.5%	25.6%
その他	615	4.2	4.4	20.0%	68.5%	11.5%
不明	2	12.0	11.5			

(注)・「常勤医師数・平均値」は1施設あたりの平均医師数。単位は「人」。

・「常勤医師の変化」は平成19年10月と比べて平成20年10月の医師数がどのように変化したかの割合。

図表 131 各診療科における非常勤医師数の変化

	人数	非常勤医師数・平均値		非常勤医師数の変化		
		平成 19 年 10 月	平成 20 年 10 月	増加	変動なし	減少
全体	2,136	1.2	1.3	10.3%	83.5%	6.2%
内科	428	1.9	2.1	12.6%	81.8%	5.6%
精神科	51	2.5	2.6	9.8%	84.3%	5.9%
小児科	192	1.3	1.4	11.5%	80.2%	8.3%
外科	266	1.0	1.1	8.6%	84.6%	6.8%
脳神経外科	150	0.6	0.6	5.3%	89.3%	5.3%
整形外科	221	1.2	1.3	8.6%	88.2%	3.2%
産科・産婦人科	207	1.1	1.2	18.4%	71.5%	10.1%
救急科	41	1.6	1.8	22.0%	65.9%	12.2%
その他	578	0.8	0.8	7.4%	87.5%	5.0%
不明	2	3.0	2.5			

(注)・「非常勤医師数・平均値」は1施設あたりの平均医師数。単位は「人」。

・「非常勤医師の変化」は平成19年10月と比べて平成20年10月の医師数がどのように変化したかの割合。

図表 132 各診療科における常勤医師 1 人あたり月平均残業時間の変化

	人数	常勤医師・残業時間・平均値		常勤医師残業時間の変化		
		平成 19 年 10 月	平成 20 年 10 月	減少	変動なし	増加
全体	1,827	37.5	38.4	14.6%	58.2%	27.1%
内科	359	37.6	38.6	12.5%	62.4%	25.1%
精神科	45	30.2	33.0	11.1%	64.4%	24.4%
小児科	146	32.9	33.9	13.7%	56.8%	29.5%
外科	234	41.2	43.1	12.4%	56.4%	31.2%
脳神経外科	121	44.5	46.7	13.2%	59.5%	27.3%
整形外科	194	36.4	36.8	17.0%	54.1%	28.9%
産科・産婦人科	167	40.2	40.5	17.4%	55.7%	26.9%
救急科	36	47.5	43.7	19.4%	58.3%	22.2%
その他	523	34.9	35.5	15.9%	57.9%	26.2%
不明	2	65.0	65.0			

(注)・「常勤医師・残業時間・平均値」は 1 施設あたりの医師 1 人あたり平均残業時間。単位は「時間」。

・「常勤医師残業時間の変化」は平成 19 年 10 月と比べて平成 20 年 10 月の残業時間がどのように変化したかの割合。

図表 133 各診療科における非常勤医師 1 人あたり月平均残業時間の変化

	人数	非常勤医師・残業時間・平均値		非常勤医師残業時間の変化		
		平成 19 年 10 月	平成 20 年 10 月	減少	変動なし	増加
全体	1,357	9.6	9.8	4.3%	87.8%	7.8%
内科	286	11.5	10.9	4.5%	88.5%	7.0%
精神科	35	11.6	12.1	5.7%	85.7%	8.6%
小児科	123	8.8	7.4	8.1%	86.2%	5.7%
外科	168	11.0	11.1	3.6%	86.3%	10.1%
脳神経外科	89	10.9	11.3	1.1%	91.0%	7.9%
整形外科	142	6.6	8.5	2.1%	88.7%	9.2%
産科・産婦人科	116	10.1	10.3	9.5%	83.6%	6.9%
救急科	28	14.5	14.3	7.1%	85.7%	7.1%
その他	369	7.7	8.7	3.0%	89.4%	7.6%
不明	1	0.0	6.0			

(注)・「非常勤医師・残業時間・平均値」は 1 施設あたりの医師 1 人あたり平均残業時間。単位は「時間」。

・「非常勤医師残業時間の変化」は平成 19 年 10 月と比べて平成 20 年 10 月の残業時間がどのように変化したかの割合。

図表 134 各診療科における医師 1 人あたり月平均当直回数の変化

	人数	常勤医師・当直回数・平均値		常勤医師当直回数の変化		
		平成 19 年 10 月	平成 20 年 10 月	減少	変動なし	増加
全体	2,042	2.9	2.9	15.0%	71.0%	14.0%
内科	414	2.8	2.8	12.8%	72.2%	15.0%
精神科	53	2.6	2.7	11.3%	69.8%	18.9%
小児科	184	3.5	3.5	21.7%	61.4%	16.8%
外科	258	2.7	2.7	17.4%	68.2%	14.3%
脳神経外科	132	3.0	2.9	12.9%	77.3%	9.8%
整形外科	205	2.5	2.5	12.7%	72.7%	14.6%
産科・産婦人科	188	4.9	4.8	22.3%	61.7%	16.0%
救急科	36	4.4	4.2	30.6%	52.8%	16.7%
その他	570	2.2	2.2	11.8%	76.7%	11.6%
不明	2	4.5	4.5			

(注)・「常勤医師・当直回数・平均値」は 1 施設あたりの医師 1 人あたり月平均当直回数。単位は「回」。

・「常勤医師当直回数の変化」は平成 19 年 10 月と比べて平成 20 年 10 月の当直回数がどのように変化したかの割合。

図表 135 各診療科における連続当直をした医師の延べ人数

	人数	連続当直医師延べ人数・平均値		連続当直医師延べ人数の変化		
		平成 19 年 10 月	平成 20 年 10 月	減少	変動なし	増加
全体	1,007	0.5	0.5	2.2%	94.1%	3.6%
内科	134	0.3	0.4	1.7%	95.6%	2.7%
精神科	21	0.4	0.5	0.0%	96.2%	3.8%
小児科	52	0.3	0.3	3.3%	91.8%	4.9%
外科	146	0.6	0.6	2.0%	94.4%	3.6%
脳神経外科	61	0.4	0.5	2.2%	93.5%	4.3%
整形外科	73	0.4	0.4	1.5%	95.5%	3.0%
産科・産婦人科	300	1.6	1.7	6.0%	85.9%	8.2%
救急科	8	0.2	0.3	0.0%	94.4%	5.6%
その他	210	0.4	0.4	1.8%	95.9%	2.3%
不明	2	1.0	1.0			

(注)・「連続当直医師延べ人数・平均値」は 1 施設あたりの連続当直をした医師の延べ人数の平均値。単位は「人」。

・「連続当直医師延べ人数の変化」は平成 19 年 10 月と比べて平成 20 年 10 月の連続当直延べ人数がどのように変化したかの割合。

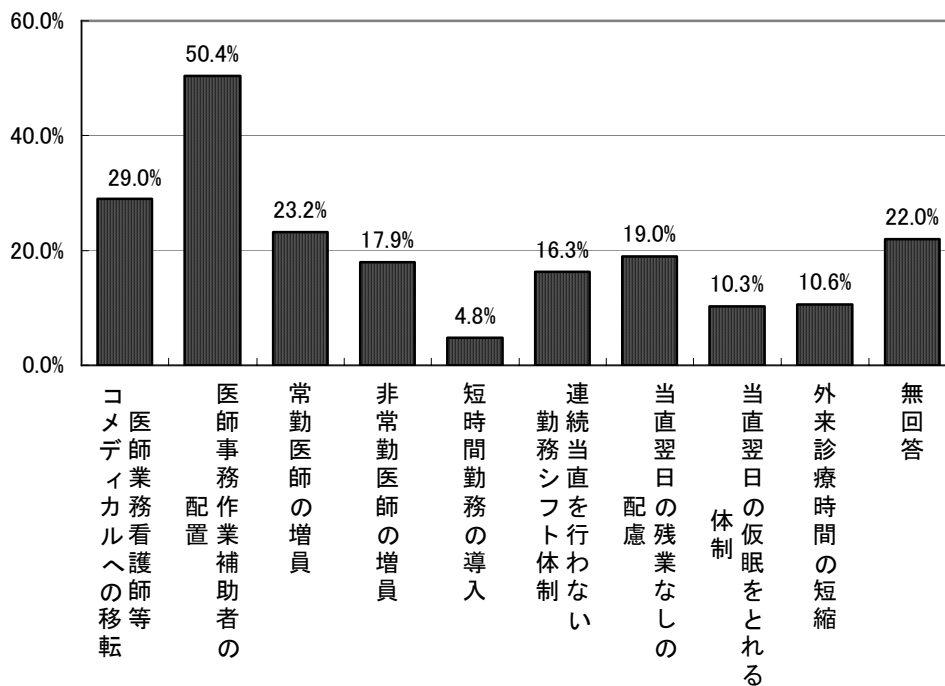
図表 136 各診療科における医師の退職者数

	責任者数	常勤				非常勤			
		男性		女性		男性		女性	
		19年	20年	19年	20年	19年	20年	19年	20年
全体	1,952	0.49	0.52	0.14	0.13	0.11	0.13	0.05	0.06
内科	399	0.75	0.77	0.17	0.16	0.22	0.21	0.08	0.08
精神科	48	0.90	0.94	0.52	0.35	0.09	0.00	0.02	0.00
小児科	187	0.40	0.43	0.27	0.24	0.08	0.05	0.05	0.05
外科	236	0.79	0.91	0.11	0.13	0.16	0.18	0.07	0.07
脳神経外科	130	0.28	0.29	0.01	0.02	0.04	0.06	0.01	0.02
整形外科	179	0.49	0.50	0.02	0.04	0.20	0.25	0.01	0.02
産科・産婦人科	195	0.24	0.27	0.16	0.16	0.04	0.05	0.06	0.07
救急科	36	0.83	0.50	0.03	0.11	0.20	0.14	0.06	0.09
その他	540	0.26	0.28	0.13	0.09	0.03	0.07	0.05	0.06
不明	2	10.00	9.50	1.00	0.50	2.50	2.50	0.00	0.00

(注) 「19年」は平成19年4月～9月の退職者数。「20年」は平成20年4月～9月の退職者数。

6) 各診療科における医師の勤務負担軽減策の取組状況等

図表 137 勤務負担軽減策の取組状況<取り組んでいるもの> (複数回答、n=2,389)



図表 138 勤務負担軽減策の取組状況

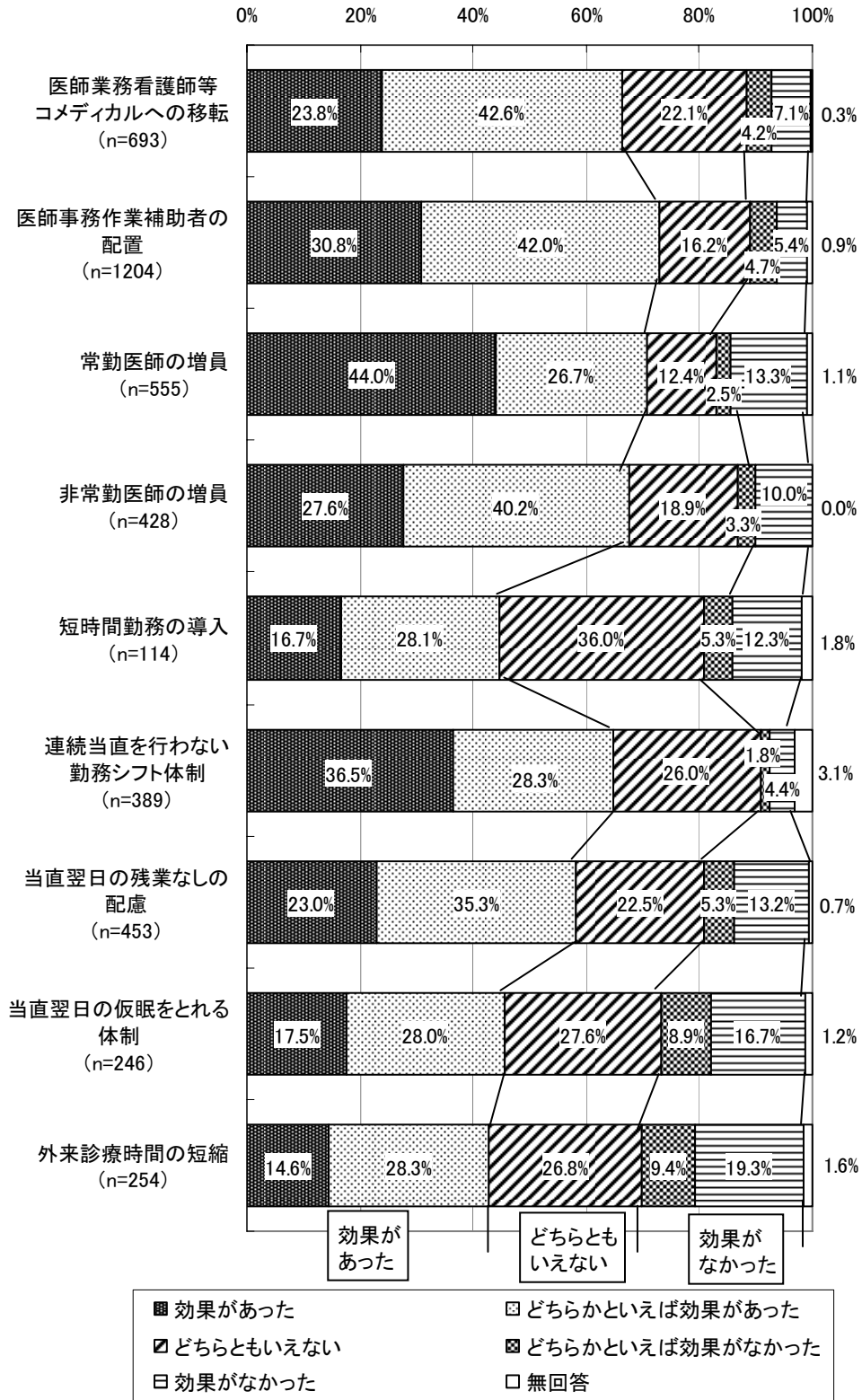
	総数	勤務負担軽減策として取り組んでいる内容									
		医師業務看護師等コ メディカルへの移転	医師事務作業補助者 の配置	常勤医師の増員	非常勤医師の増員	短時間勤務の導入	連続当直を行わない 勤務シフト体制	当直翌日の残業なし の配慮	当直翌日の仮眠をと れる体制	外来診療時間の短縮	無回答
全体	2,389 100.0	693 29.0	1,204 50.4	555 23.2	428 17.9	114 4.8	389 16.3	453 19.0	246 10.3	254 10.6	526 22.0
内科	508 100.0	175 34.4	311 61.2	143 28.1	122 24.0	33 6.5	86 16.9	100 19.7	53 10.4	68 13.4	80 15.7
精神科	58 100.0	12 20.7	19 32.8	7 12.1	7 12.1	2 3.4	7 12.1	7 12.1	3 5.2	3 5.2	22 37.9
小児科	214 100.0	48 22.4	95 44.4	57 26.6	42 19.6	12 5.6	46 21.5	68 31.8	21 9.8	14 6.5	44 20.6
外科	305 100.0	91 29.8	177 58.0	70 23.0	46 15.1	5 1.6	36 11.8	46 15.1	35 11.5	28 9.2	59 19.3
脳神経外科	160 100.0	48 30.0	85 53.1	34 21.3	20 12.5	6 3.8	27 16.9	29 18.1	14 8.8	16 10.0	35 21.9
整形外科	245 100.0	74 30.2	137 55.9	48 19.6	36 14.7	9 3.7	38 15.5	44 18.0	24 9.8	43 17.6	52 21.2
産科・産婦人科	226 100.0	52 23.0	107 47.3	60 26.5	54 23.9	17 7.5	53 23.5	39 17.3	25 11.1	19 8.4	45 19.9
救急科	43 100.0	8 18.6	16 37.2	13 30.2	8 18.6	2 4.7	18 41.9	15 34.9	13 30.2	2 4.7	7 16.3
その他	628 100.0	185 29.5	256 40.8	123 19.6	93 14.8	28 4.5	78 12.4	105 16.7	58 9.2	60 9.6	181 28.8

(注) マスの中の上段は「件」、下段は「%」。

図表 139 各診療科で取り組んでいる、その他の勤務負担軽減策（自由記述形式）

- ・当直後の配慮（翌日勤務時間短縮、翌日休暇、後日の代休取得等）
  - ・外来患者受入れの制限（予約制・紹介生・長期処方等）
  - ・休暇への配慮（長期休暇・有給休暇の取得奨励、土日祝日の交替での休暇取得等）
  - ・チーム担当医制の導入
  - ・他院からの当直医師の応援・非常勤医師による当直
  - ・地域の病院・診療所との連携（診療応援・手術応援・輪番制等）
  - ・IT環境の整備等
  - ・オンコール体制の導入・充実
  - ・シフト勤務制の導入
- ／等

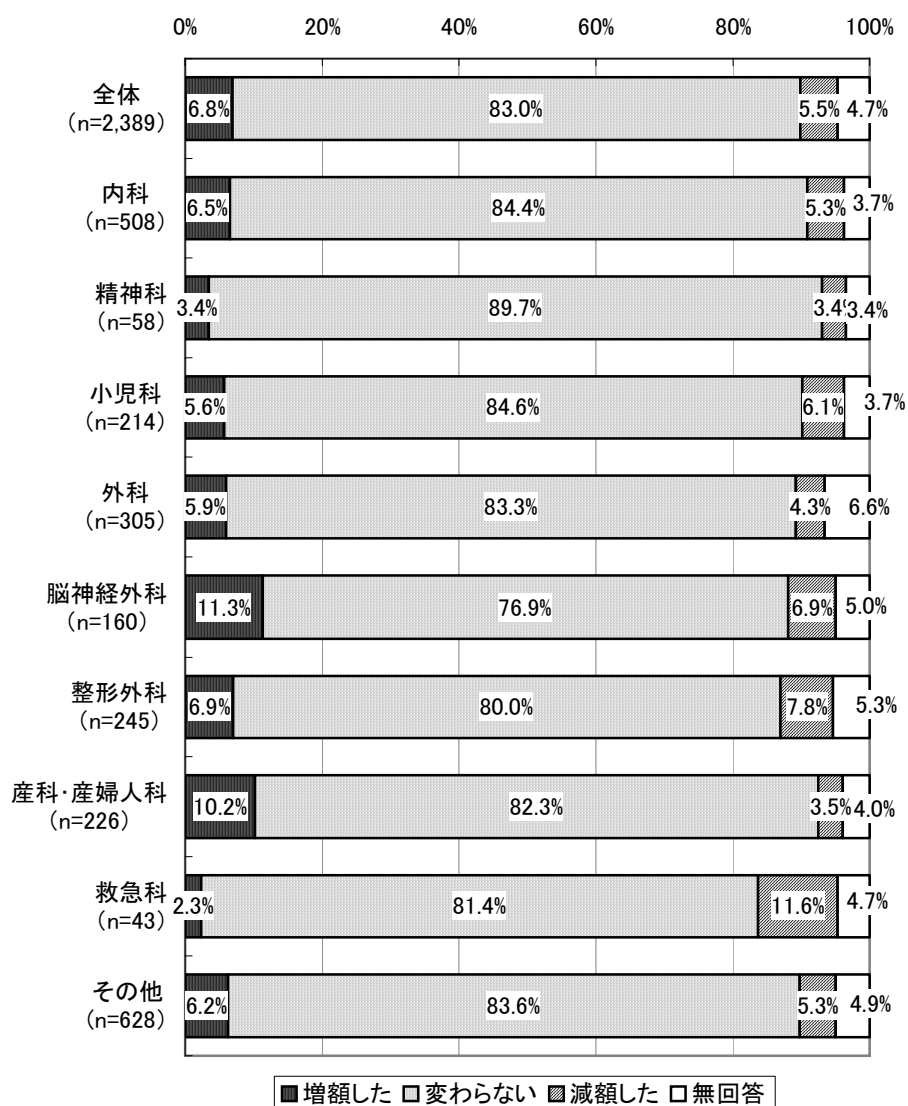
図表 140 取り組んでいる勤務負担軽減策の効果



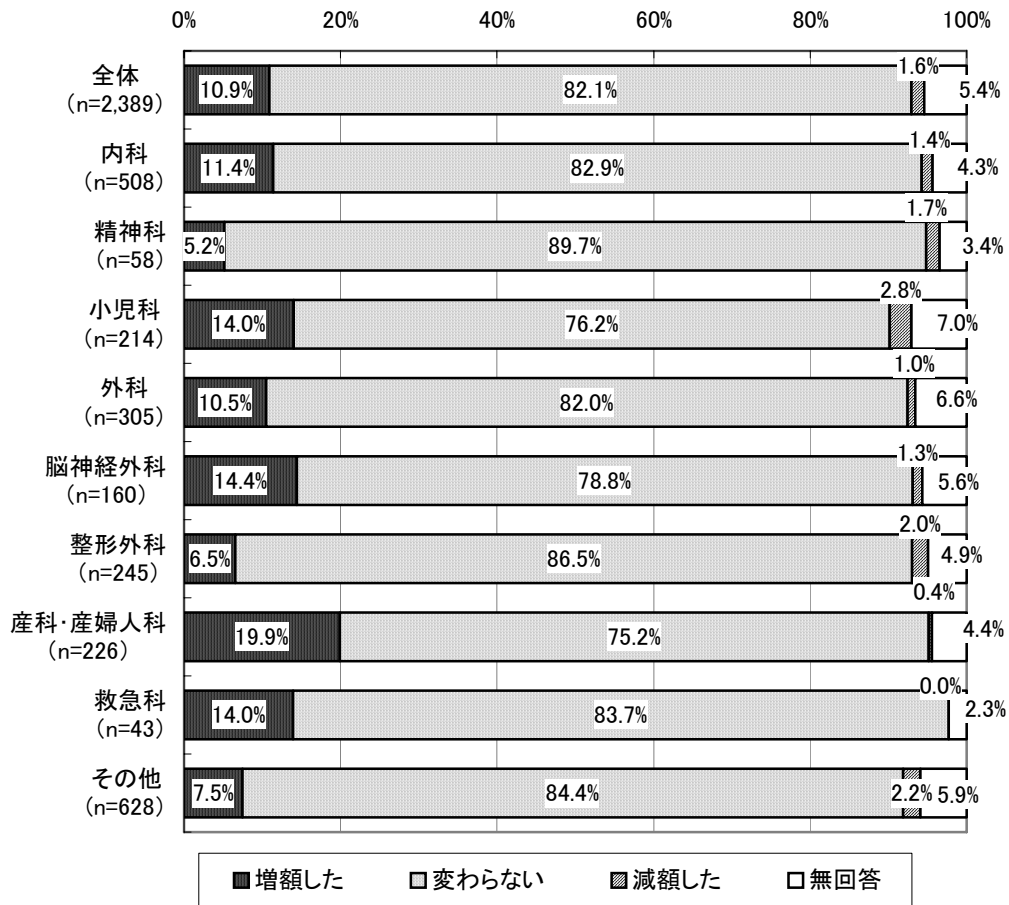


7) 経済面での処遇の変更（平成 20 年 4 月以降）

図表 141 各診療科における基本給(賞与を含む)の変化



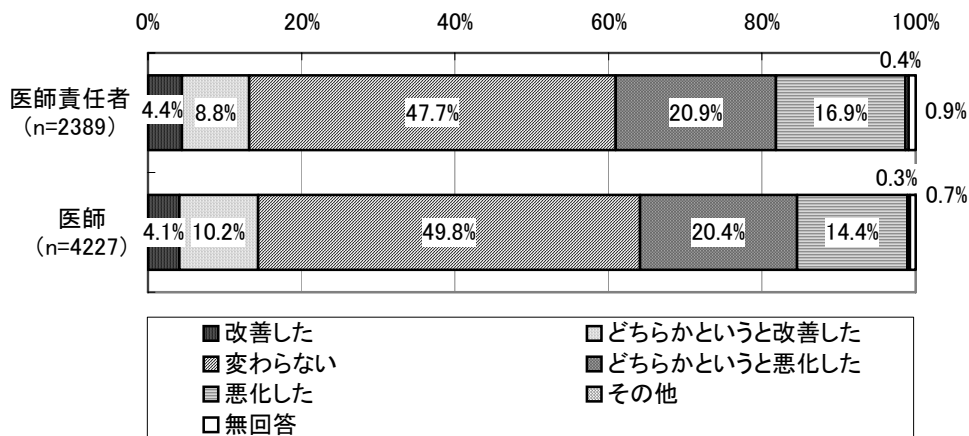
図表 142 各診療科における勤務手当の変化



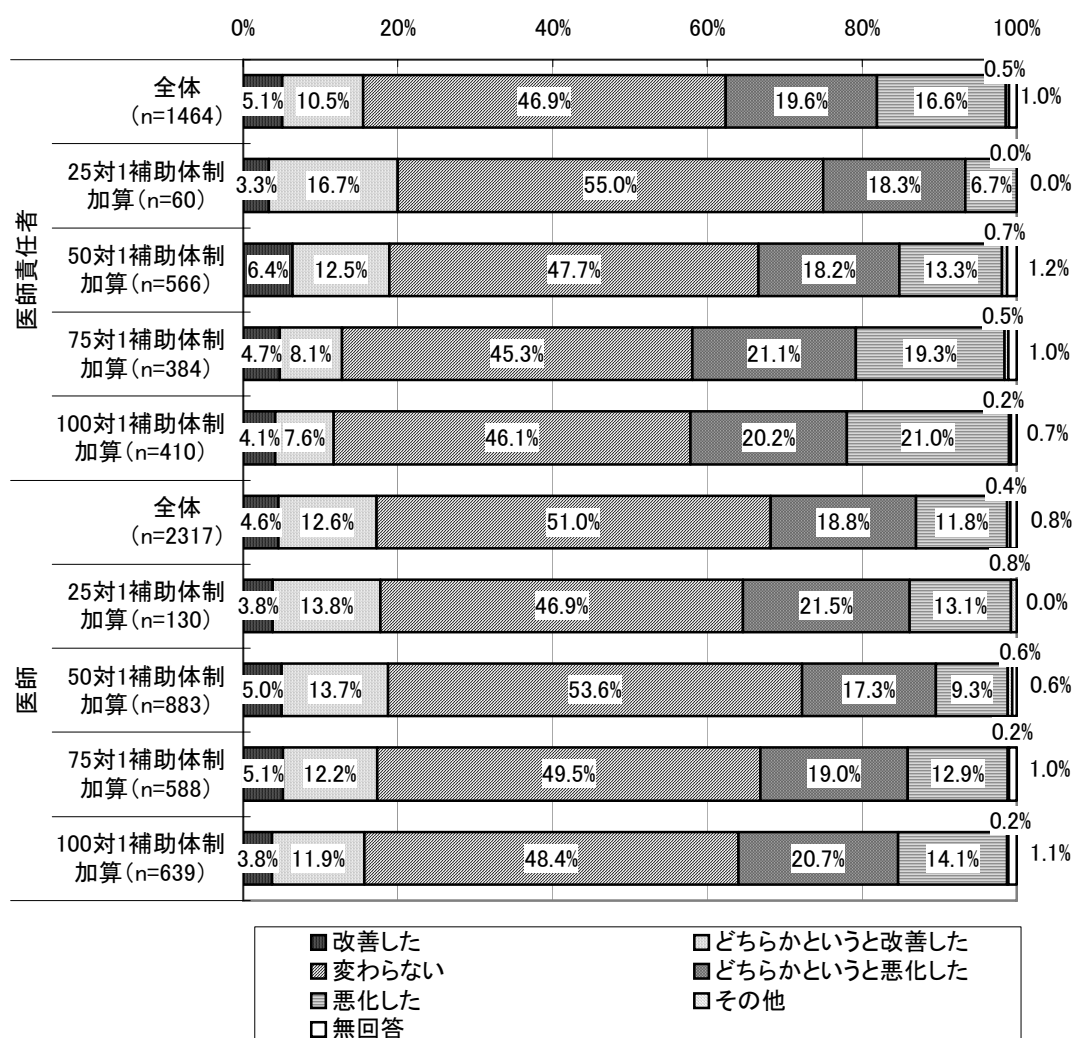
⑤医師の業務負担の変化（平成 20 年 10 月末現在）

1) 1 年前と比較した勤務状況

図表 143 1 年前と比較した勤務状況（医師個人）

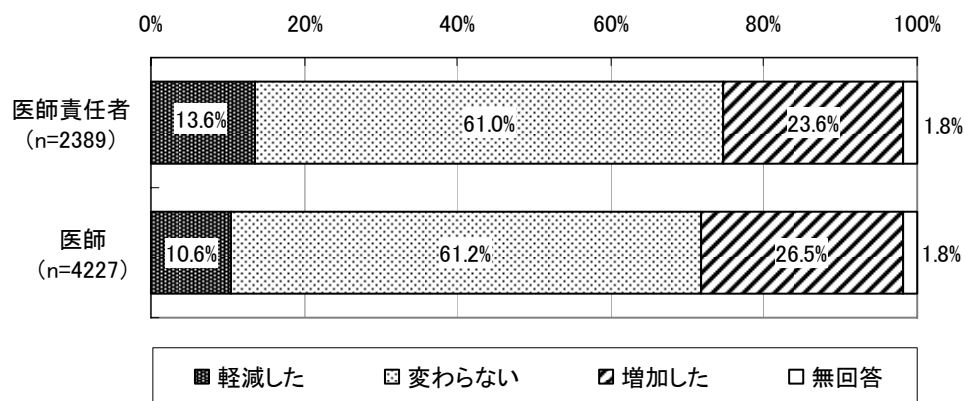


図表 144 1年前と比較した勤務状況（医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師、医師事務作業補助体制加算の種類別）

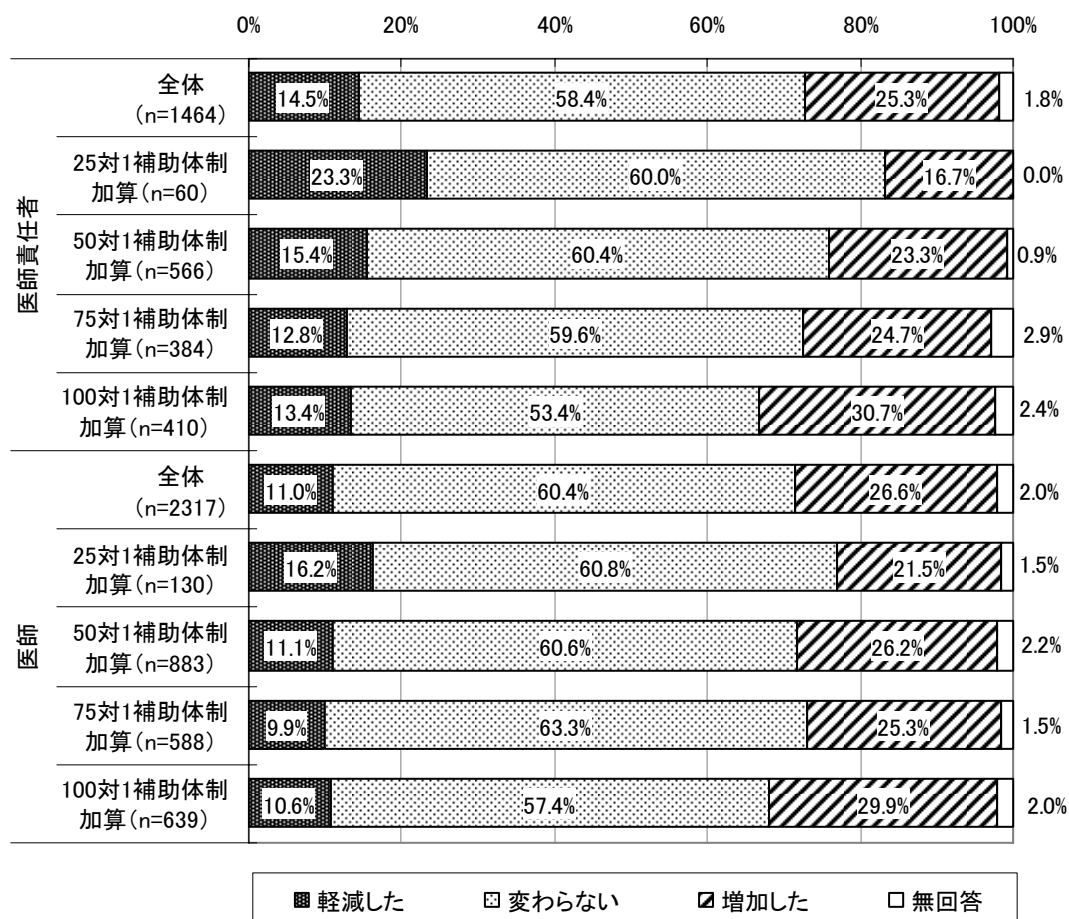


## 2) 入院診療に係る業務負担の変化

図表 145 入院診療に係る業務負担の変化（医師個人）

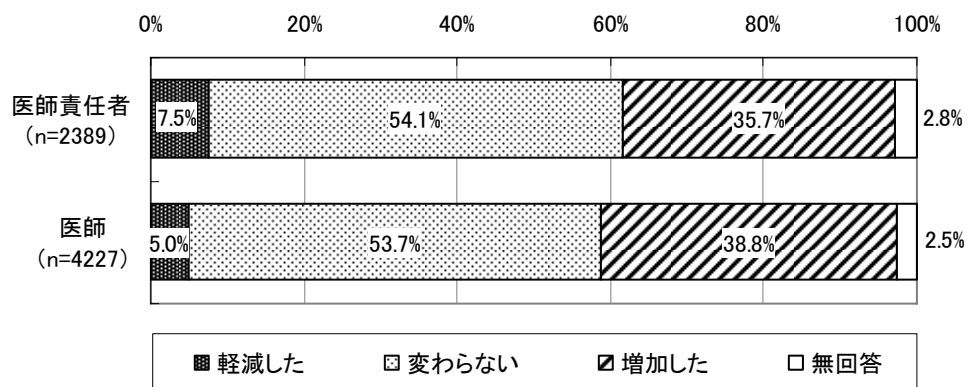


図表 146 入院診療に係る業務負担の変化（医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師、医師事務作業補助体制加算の種類別）

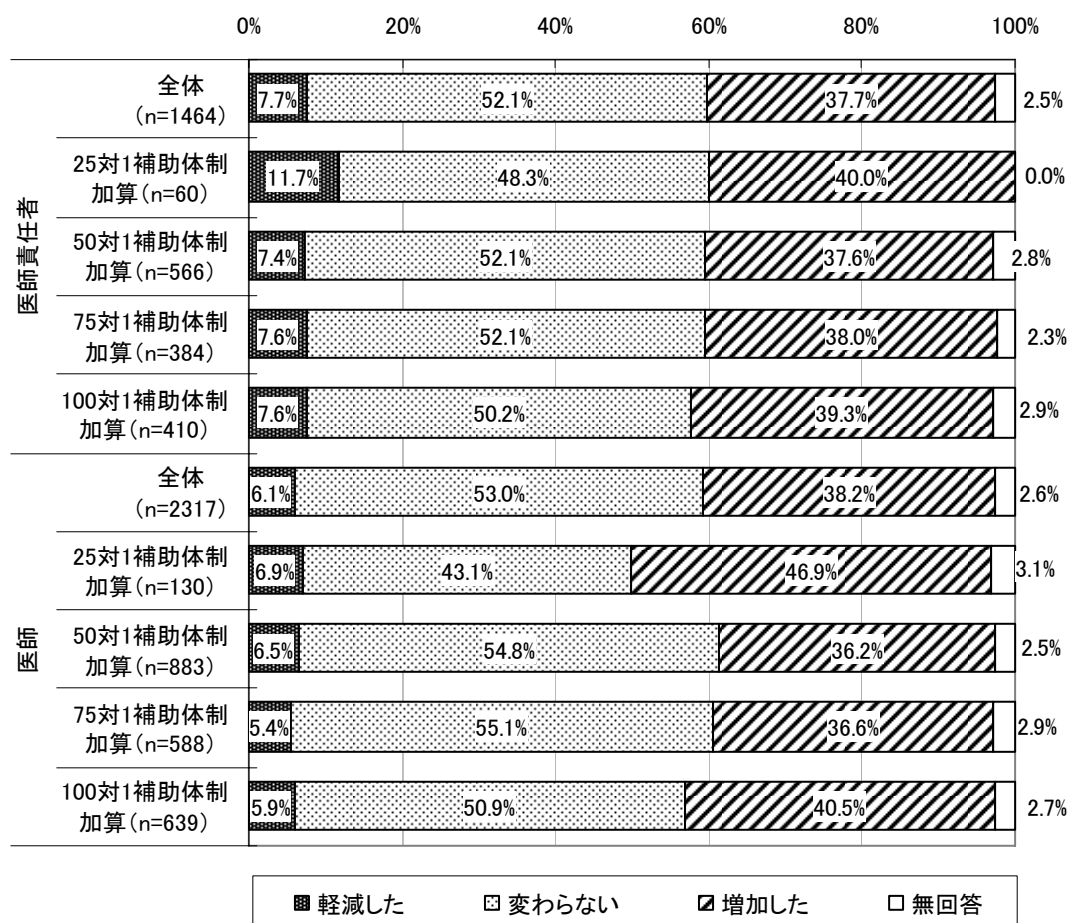


### 3) 外来診療に係る業務負担の変化

図表 147 外来診療に係る個人の業務負担の変化



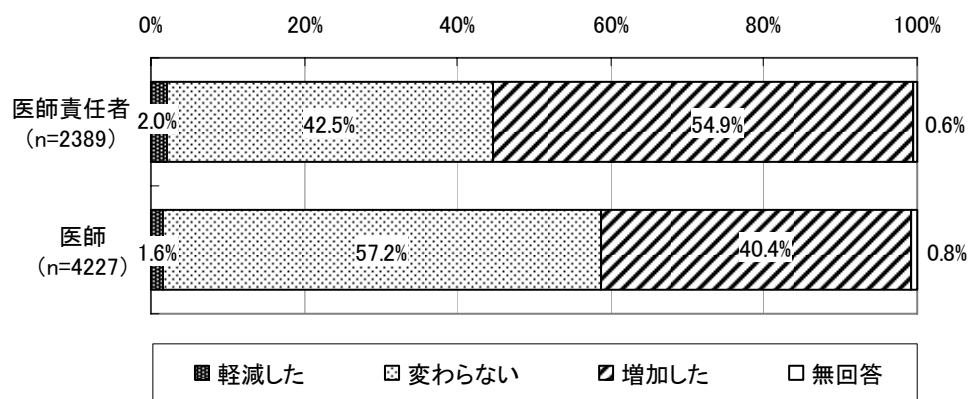
図表 148 外来診療に係る個人の業務負担の変化（医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師、医師事務作業補助体制加算の種類別）



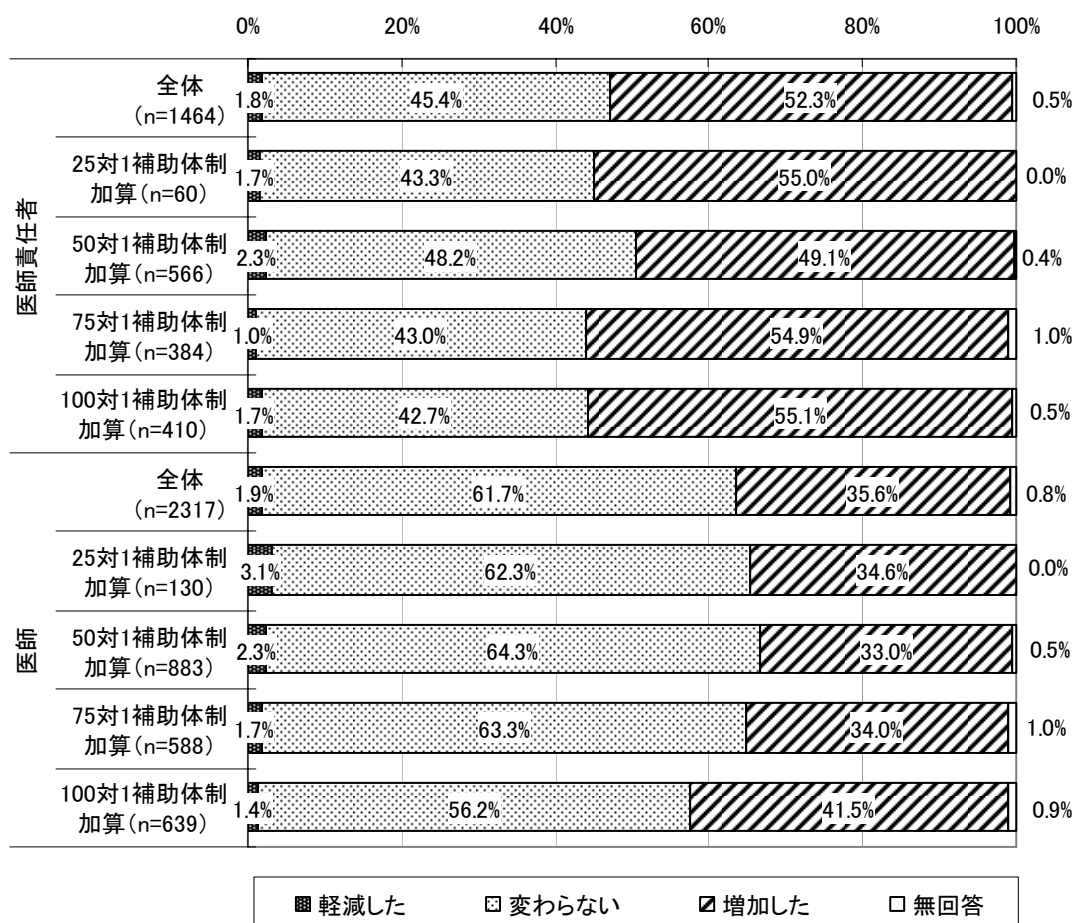


#### 4) 病院内の診療外業務に係る業務負担の変化

図表 149 病院内の診療外業務に係る業務負担の変化

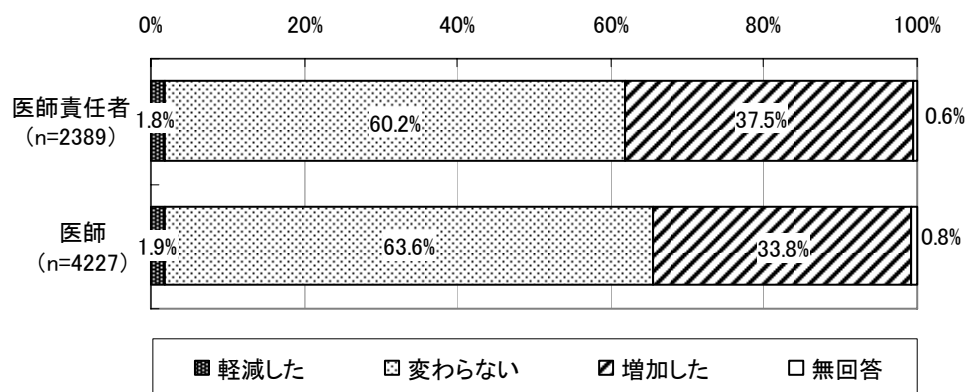


図表 150 病院内の診療外業務に係る業務負担の変化（医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師、医師事務作業補助体制加算の種類別）

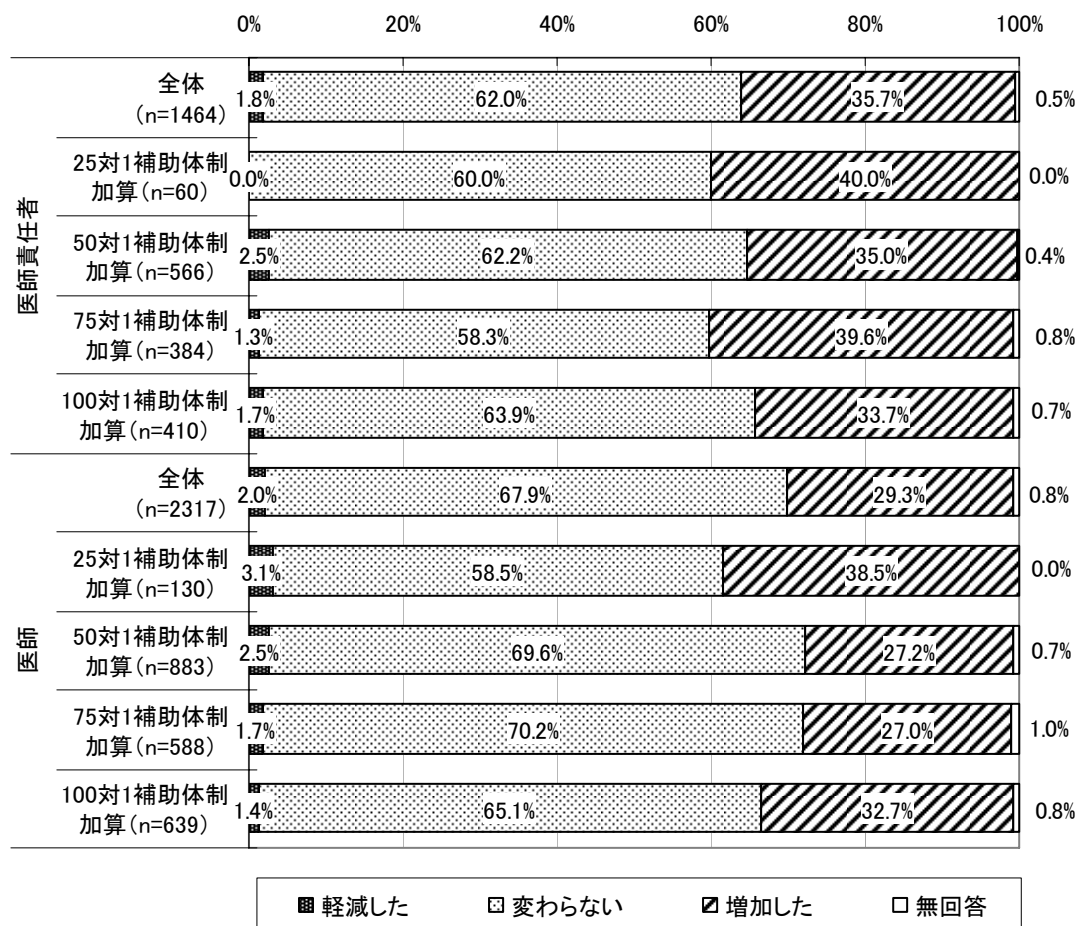


5) 病院内における教育・指導に係る業務負担の変化

図表 151 病院内における教育・指導に係る業務負担の変化

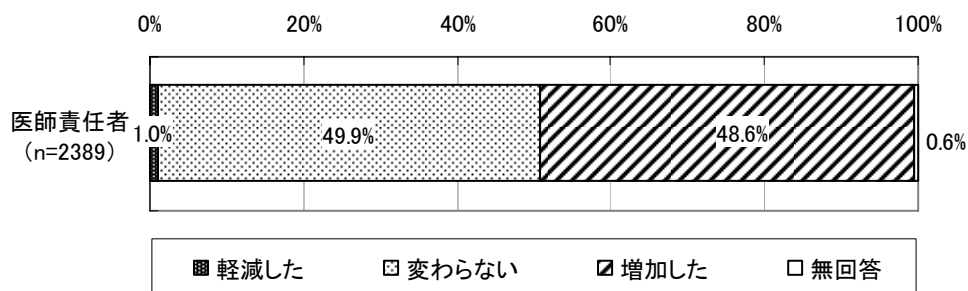


図表 152 病院内における教育・指導に係る業務負担の変化（医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師、医師事務作業補助体制加算の種類別）

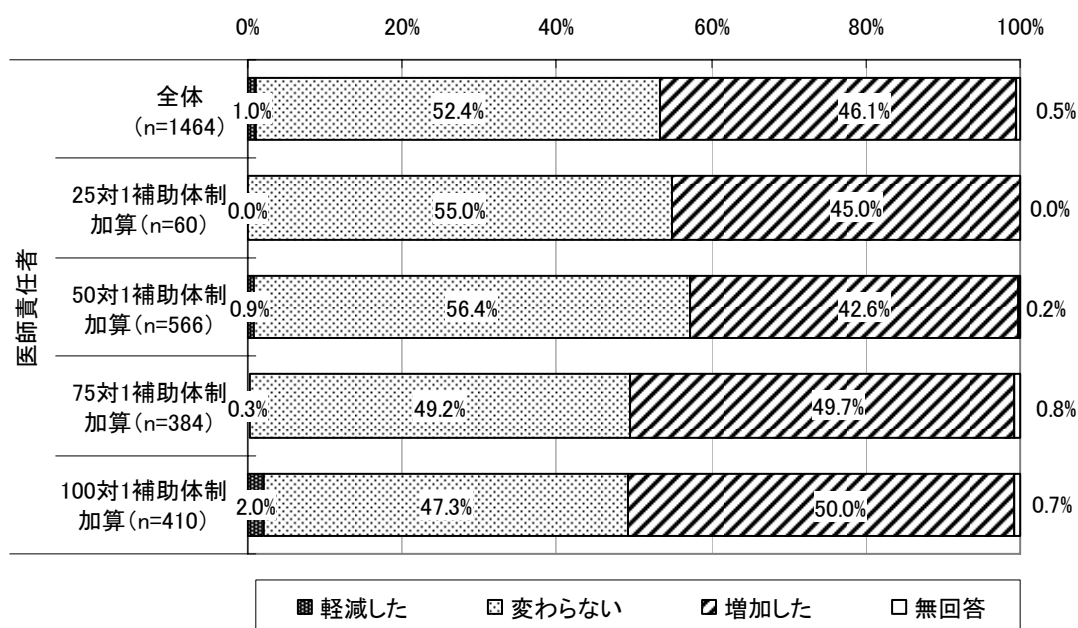


6) 管理業務に係る業務負担の変化（医師責任者のみ）

図表 153 管理業務に係る業務負担の変化

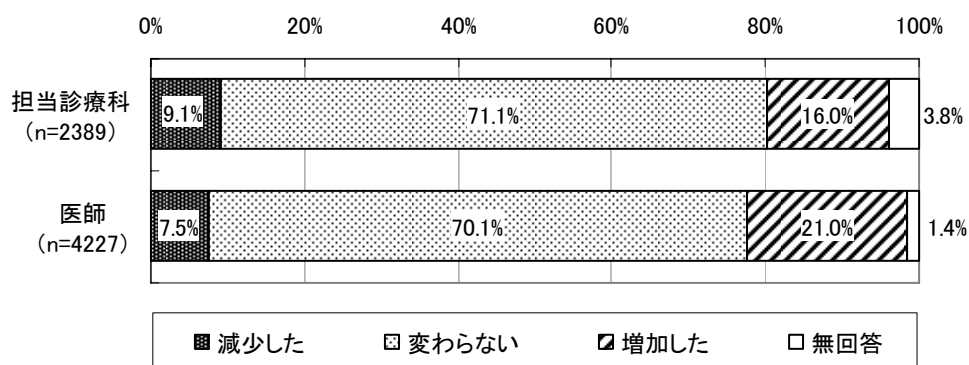


図表 154 管理業務に係る業務負担の変化（医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師、医師事務作業補助体制加算の種類別）



7) 夜間・早朝の軽症救急患者数の変化

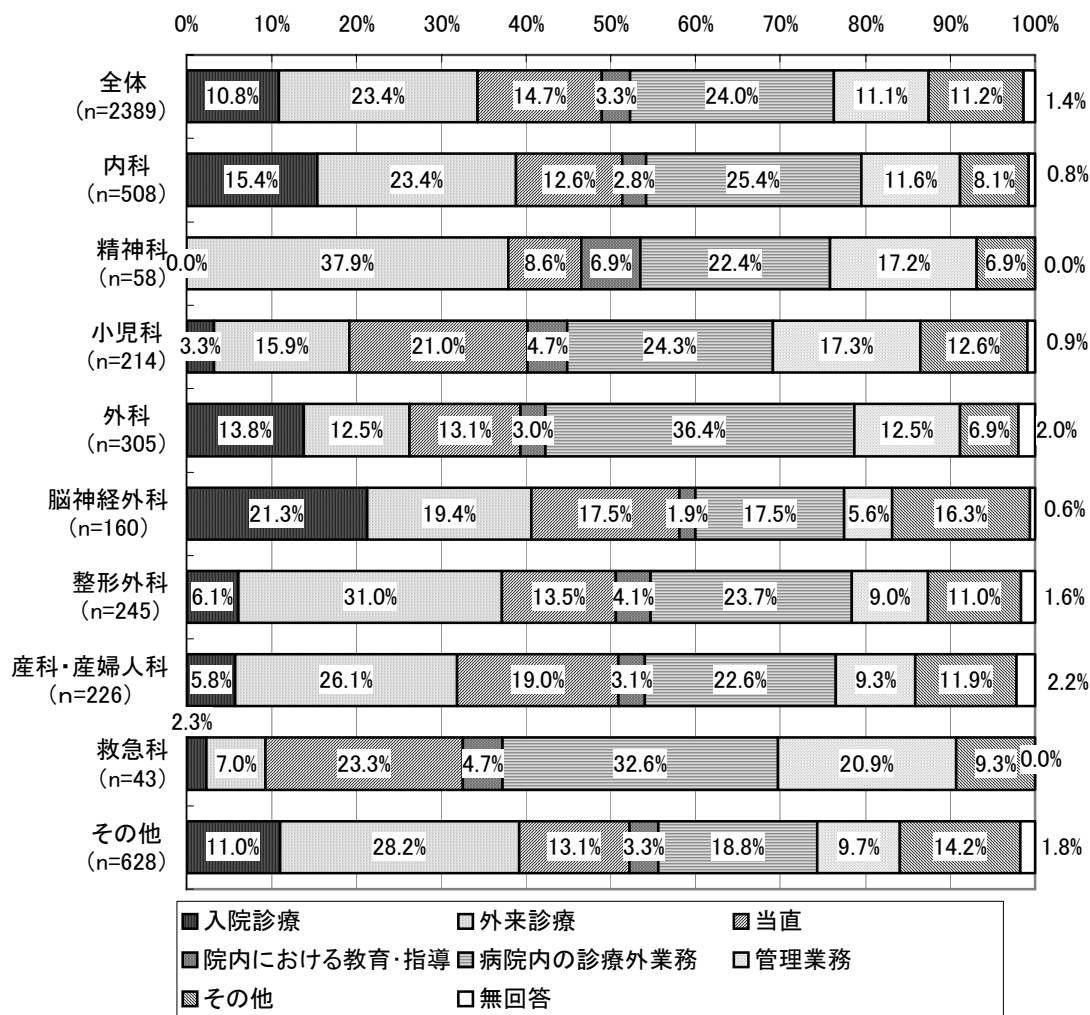
図表 155 夜間・早朝の軽症救急患者数の変化



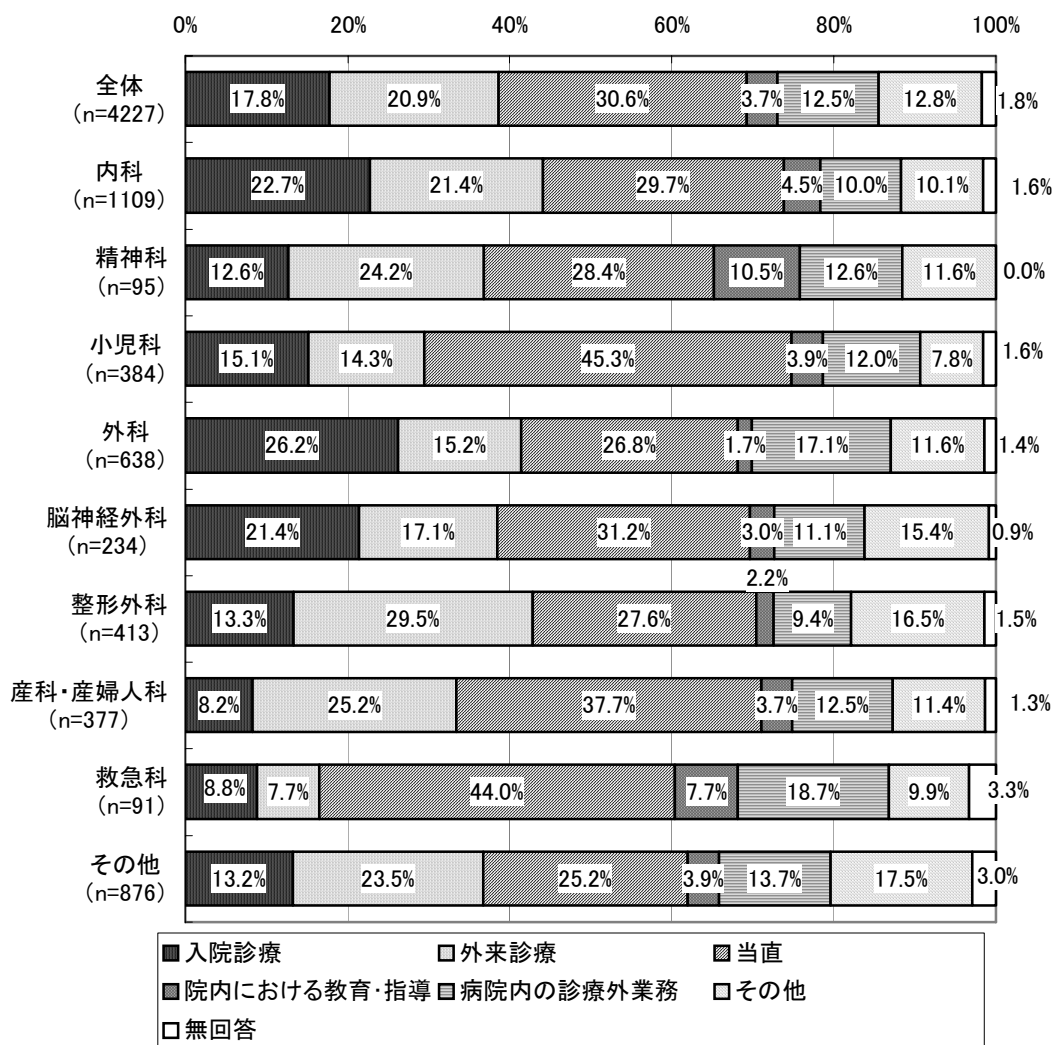
⑥勤務負担軽減策の取組状況

1) 日常業務において負担が最も重いと感じる業務

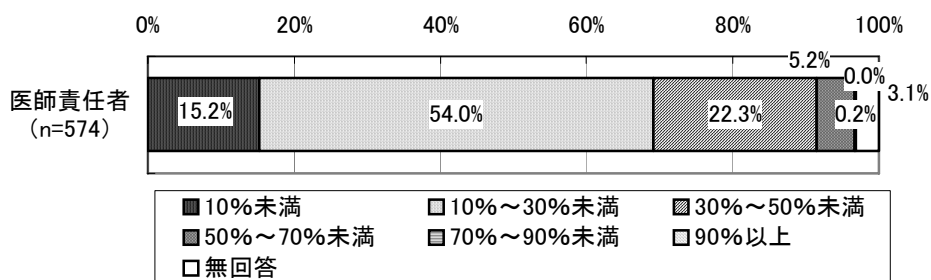
図表 156 日常業務において負担が最も重いと感じる業務  
(診療科別、医師責任者)



図表 157 日常業務において負担が最も重いと感じる業務  
(診療科別、医師)



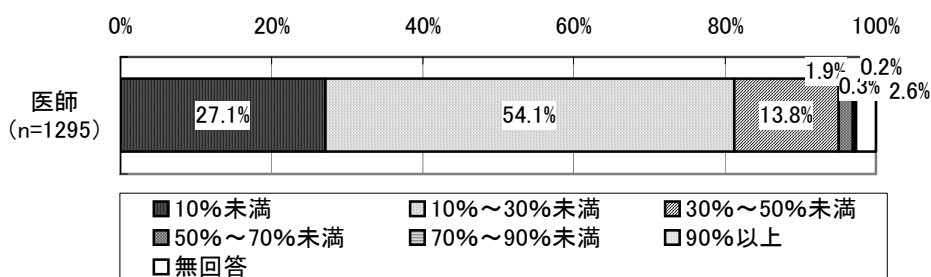
図表 158 全ての日常業務に占める病院内の診療外業務の割合 (医師責任者)



(注) 日常業務で「病院内の診療外業務」の負担が最も重いと感じた医師責任者。

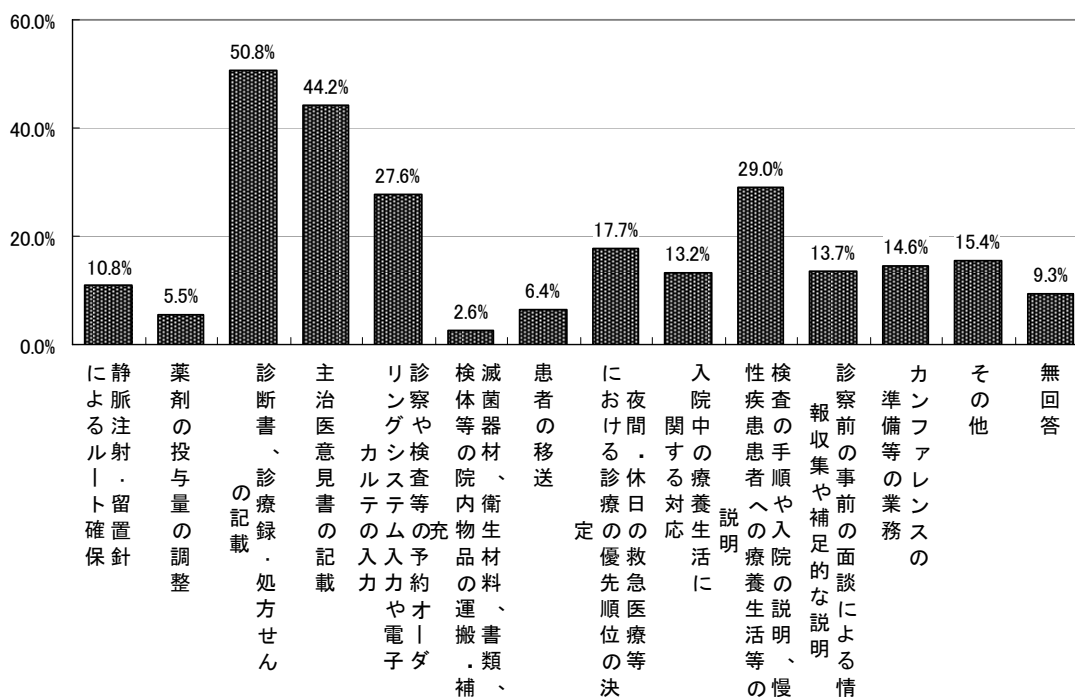


図表 159 全ての日常業務に占める当直の割合(医師)



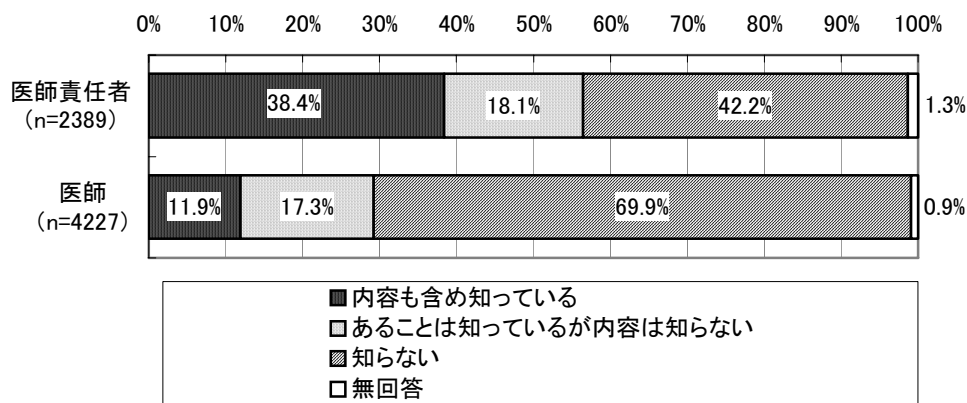
(注) 日常業務で当直の負担が最も重いと回答した医師。

図表 160 医師にとって負担が重いと感じる業務(医師のみ, n=4227)

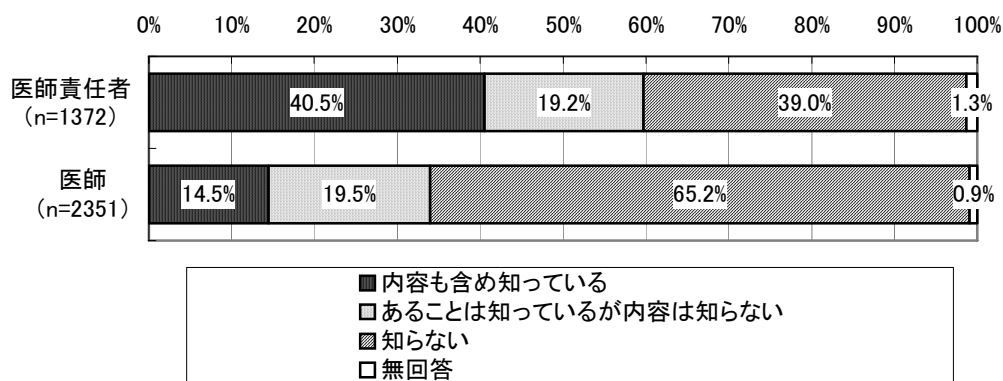


2) 勤務医負担軽減策に関する計画の認知度

図表 161 勤務医負担軽減策に関する計画の認知度

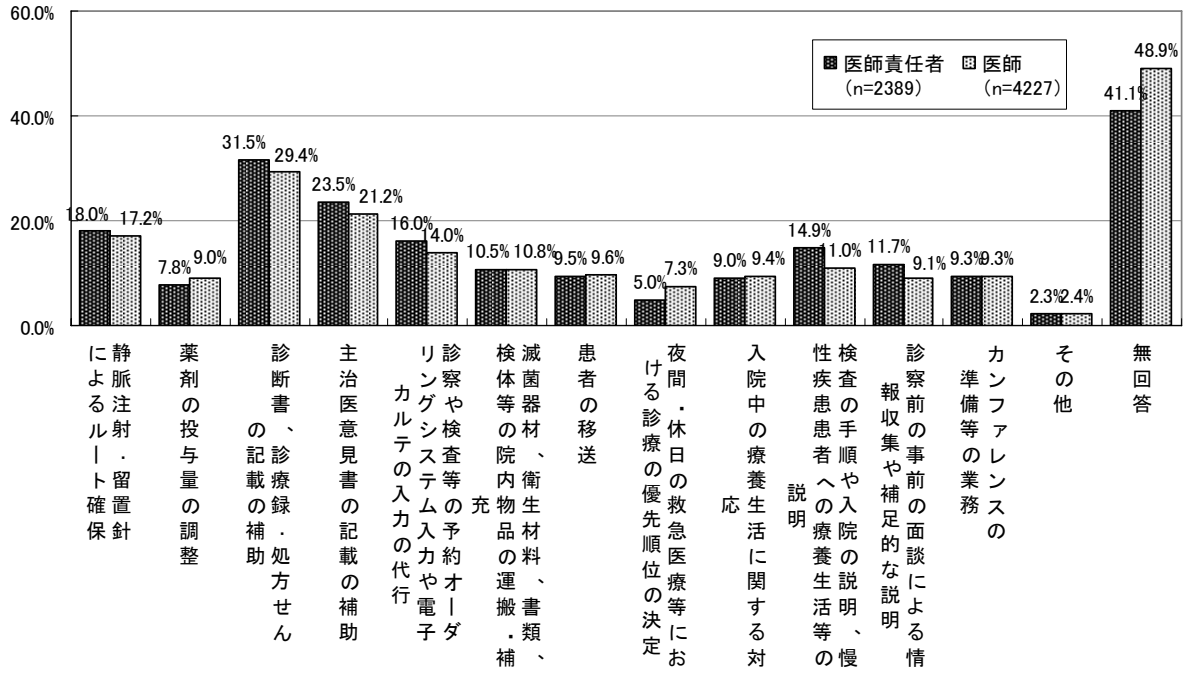


図表 162 勤務医負担軽減策に関する計画の認知度  
(計画策定済みの施設に勤務する医師責任者・医師のみ)

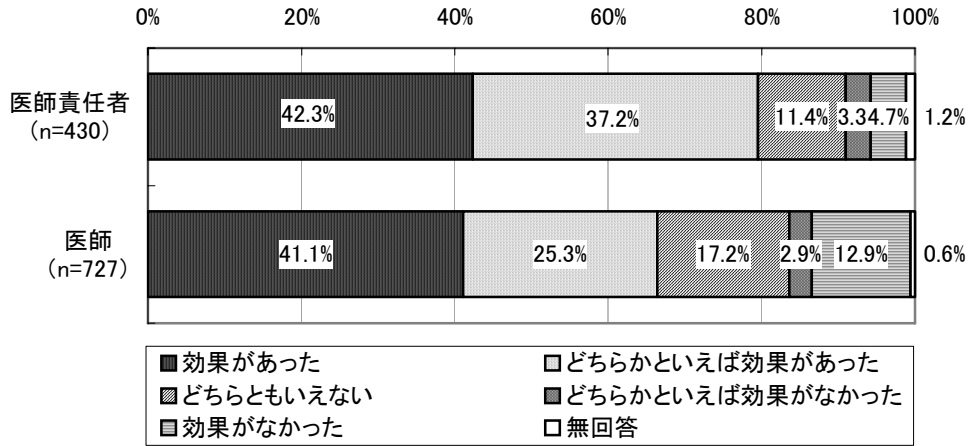


3) 業務分担の効果

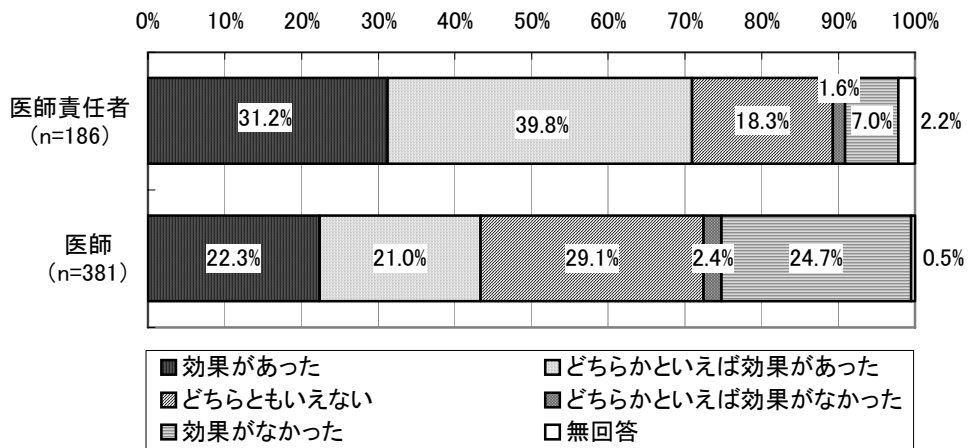
図表 163 業務分担の進捗状況



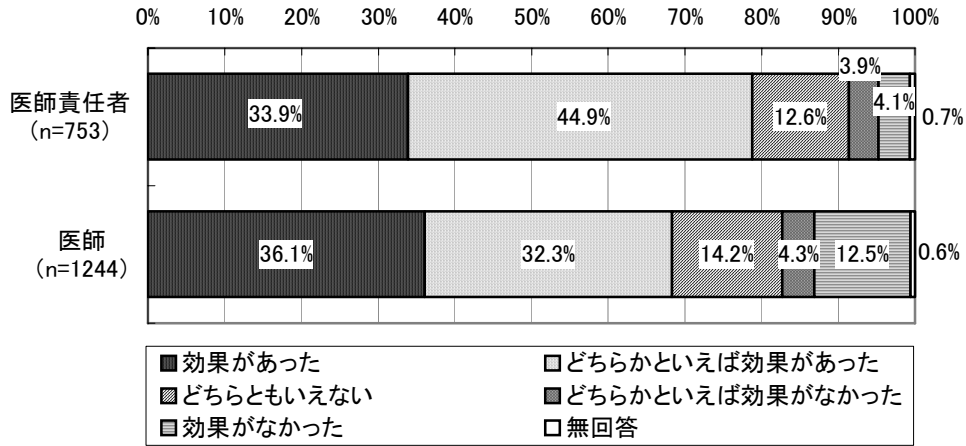
図表 164 実施している業務分担の効果  
 ～①静脈注射及び留置針によるルート確保～



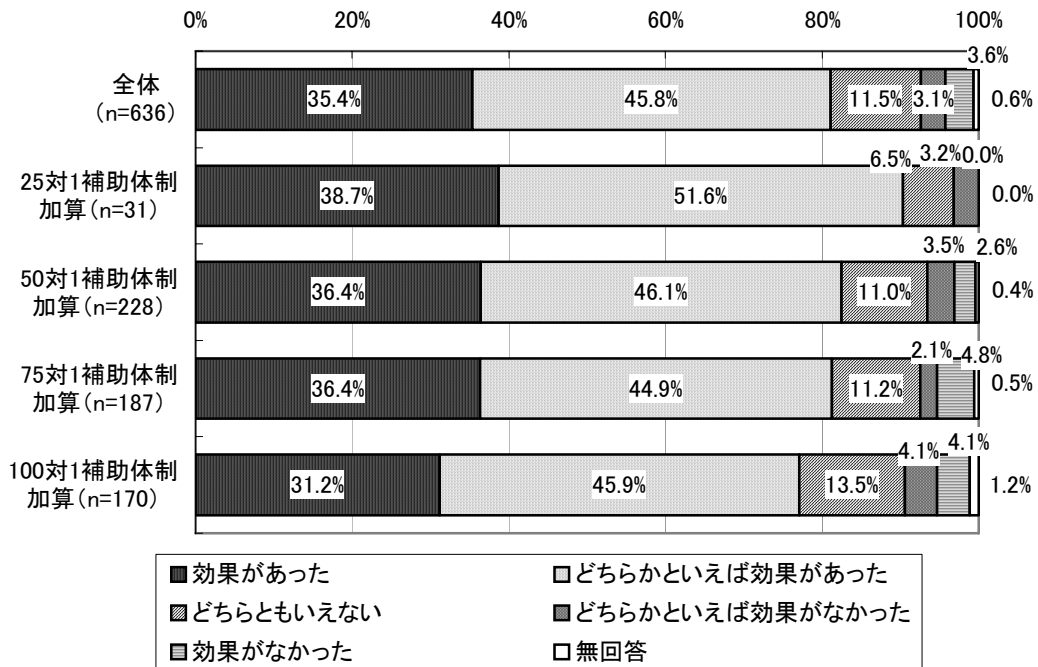
図表 165 実施している業務分担の効果  
 ～②薬剤の投与量の調整～



図表 166 実施している業務分担の効果  
 ～③診断書、診療録・処方せんの記載の補助～

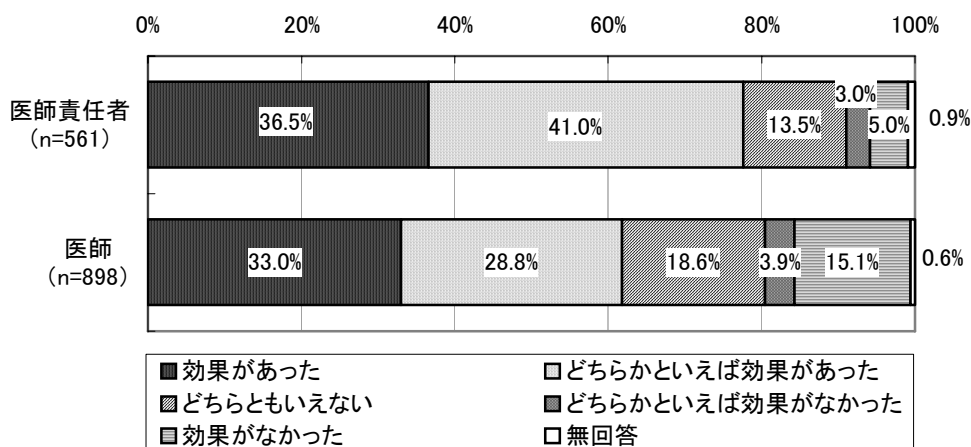


図表 167 実施している業務分担の効果  
 ～③診断書、診療録・処方せんの記載の補助～  
 (医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師責任者、加算種別)



図表 168 実施している業務分担の効果

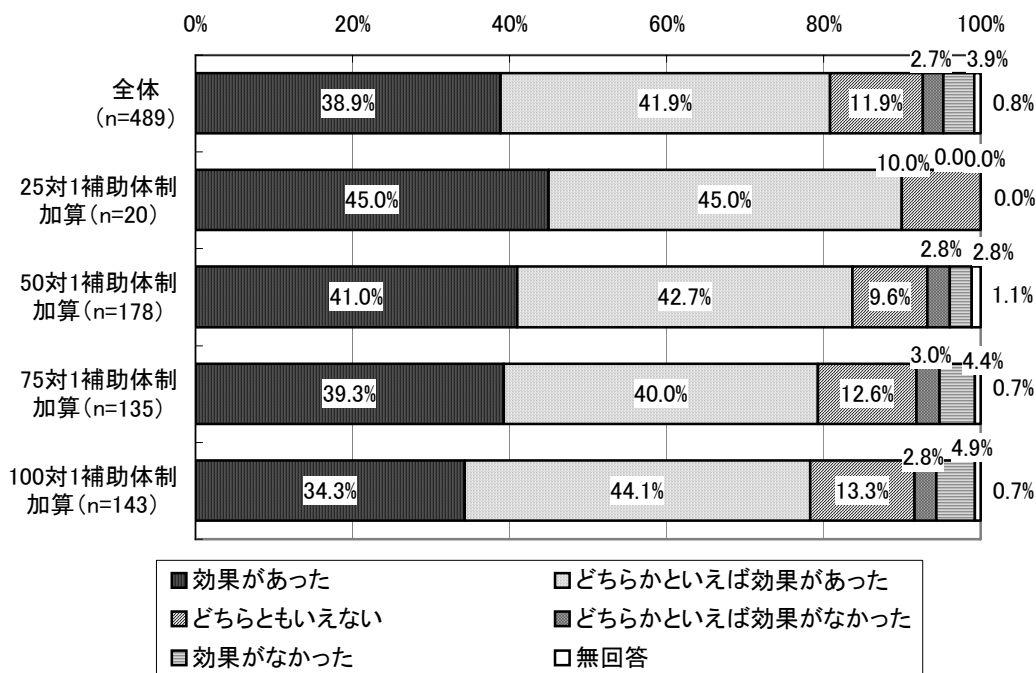
～④主治医意見書の記載の補助～



図表 169 実施している業務分担の効果

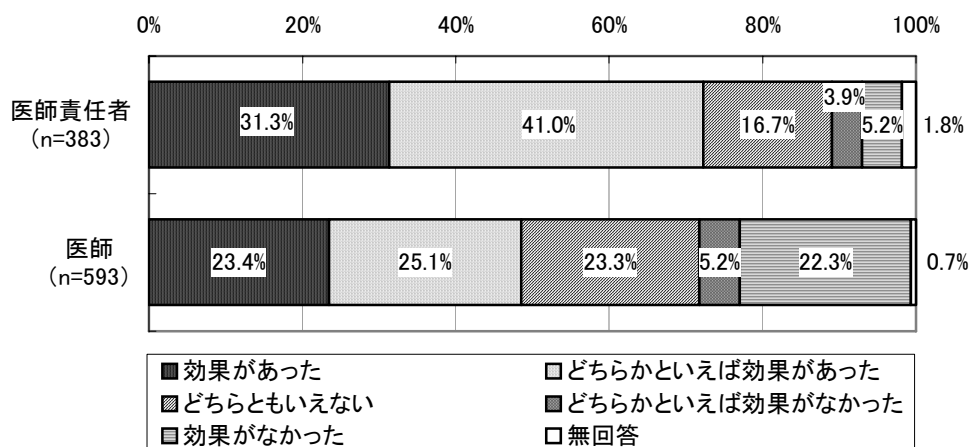
～④主治医意見書の記載の補助～

(医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師責任者、加算種別)



図表 170 実施している業務分担の効果

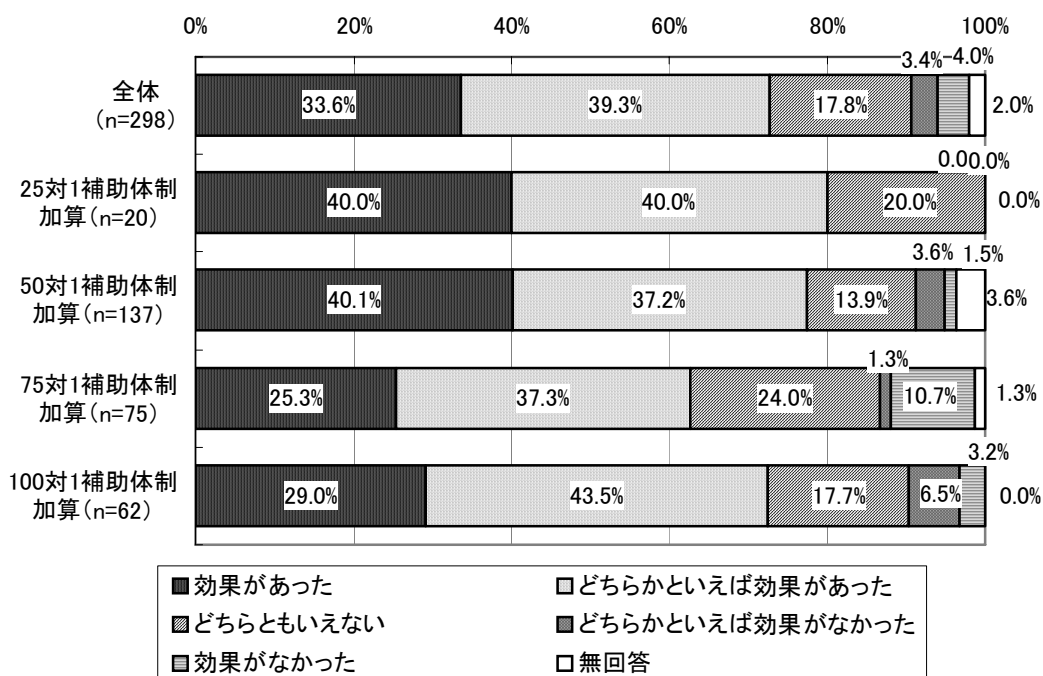
～⑤診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテの入力の代行～



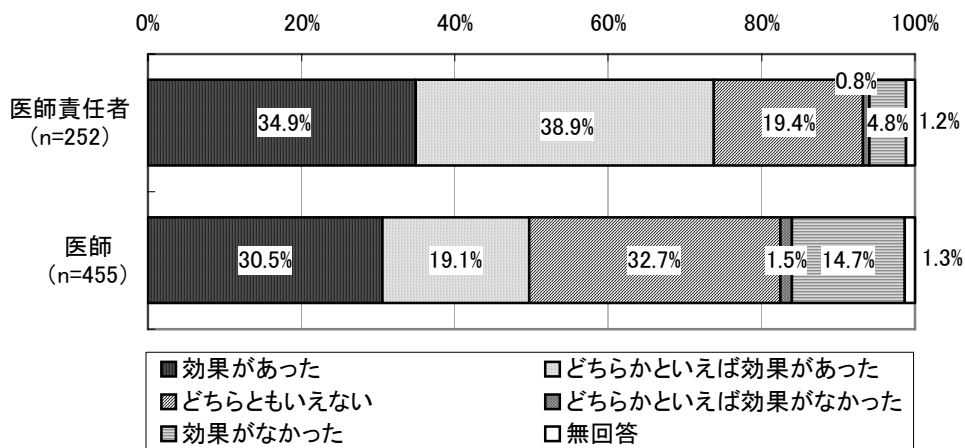
図表 171 実施している業務分担の効果

～⑤診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテの入力の代行～

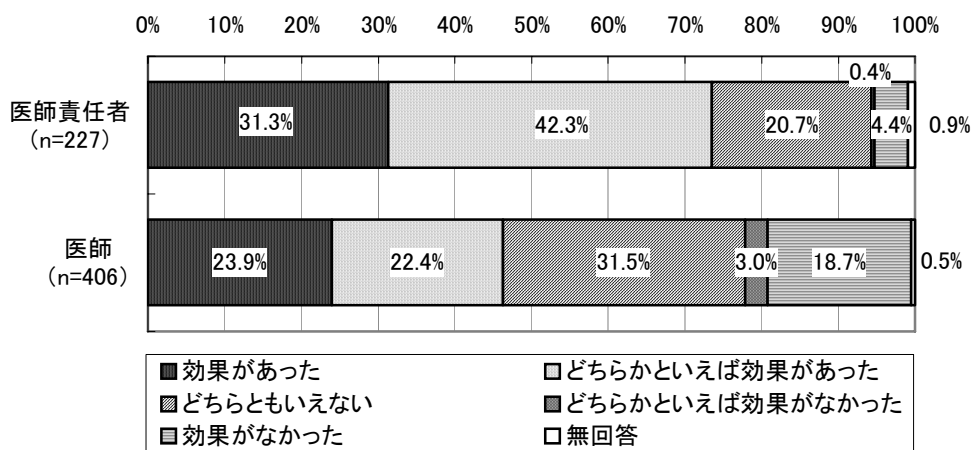
(医師事務作業補助体制加算届出施設に勤務する医師責任者、加算種別)



図表 172 実施している業務分担の効果  
 ～⑥滅菌器材、衛生材料、書類、検体等の院内物品の運搬・補充～

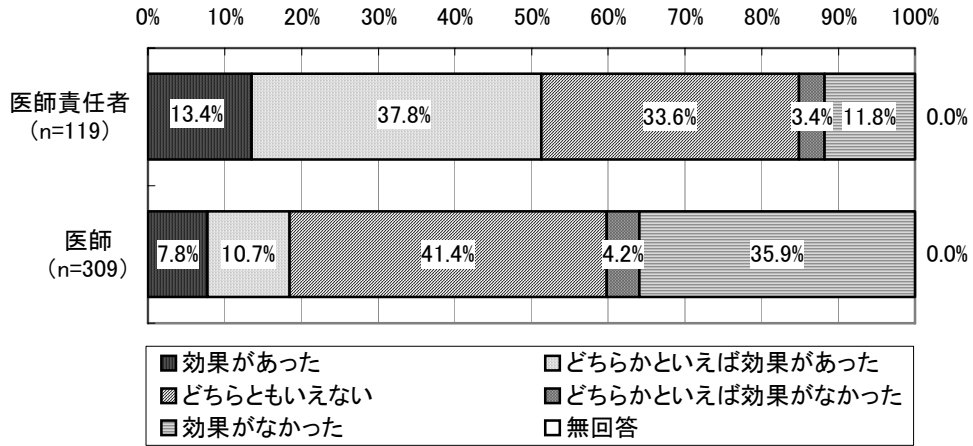


図表 173 実施している業務分担の効果  
 ～⑦患者の移送～

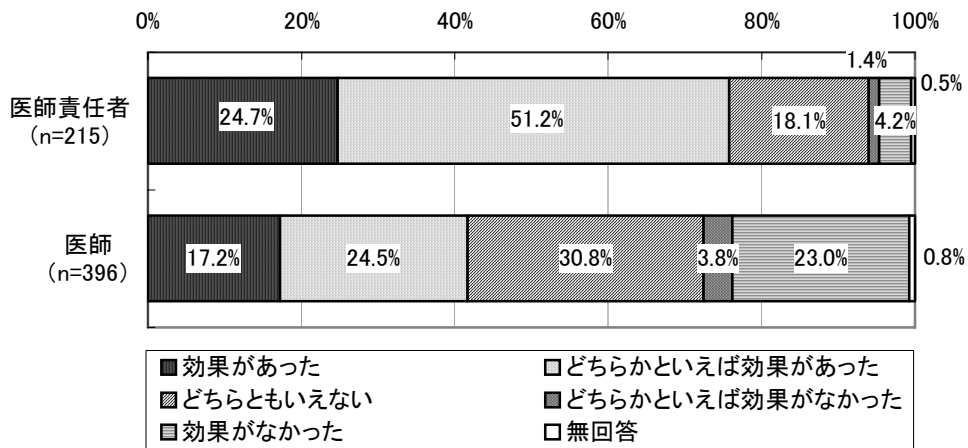




図表 174 実施している業務分担の効果  
 ～⑧夜間・休日の救急医療等における診療の優先順位の決定～

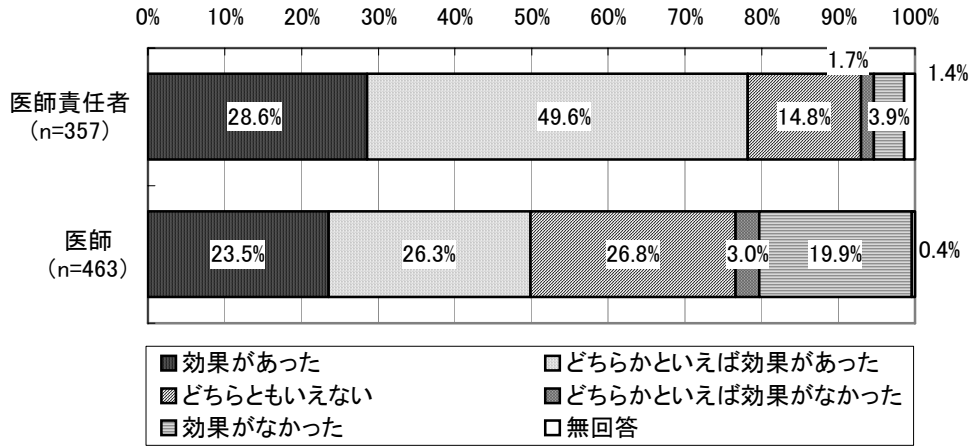


図表 175 実施している業務分担の効果  
 ～⑨入院中の療養生活に関する対応～



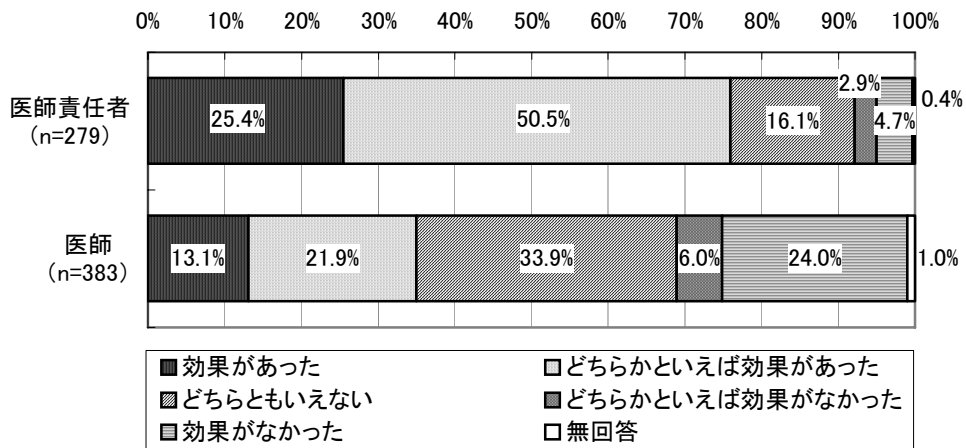
図表 176 実施している業務分担の効果

～⑩検査の手順や入院の説明、慢性疾患患者への療養生活等の説明～



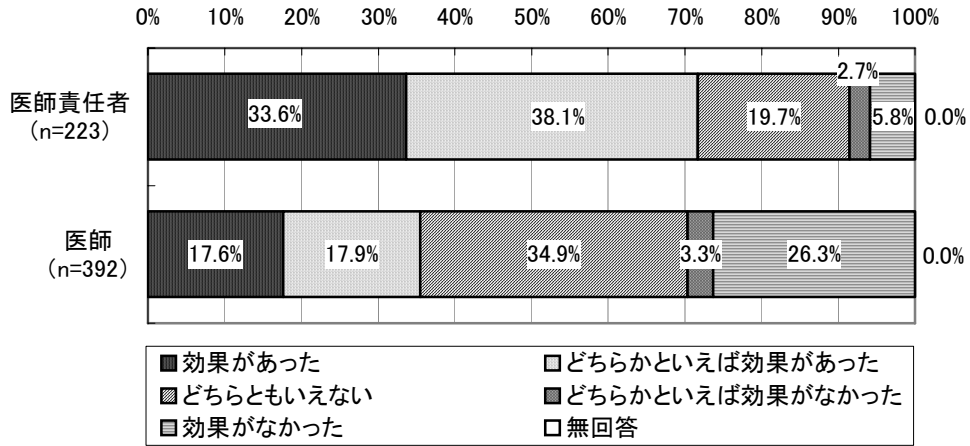
図表 177 実施している業務分担の効果

～⑪診察前の事前面談による情報収集・補足説明～



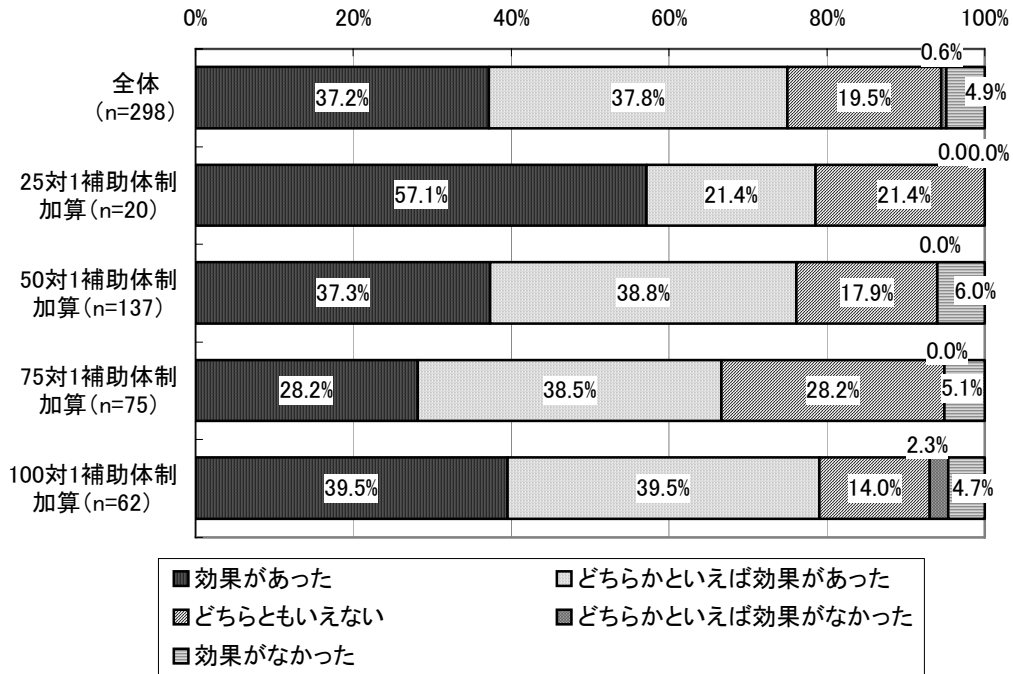
図表 178 実施している業務分担の効果

～⑫カンファレンスの準備等の業務～



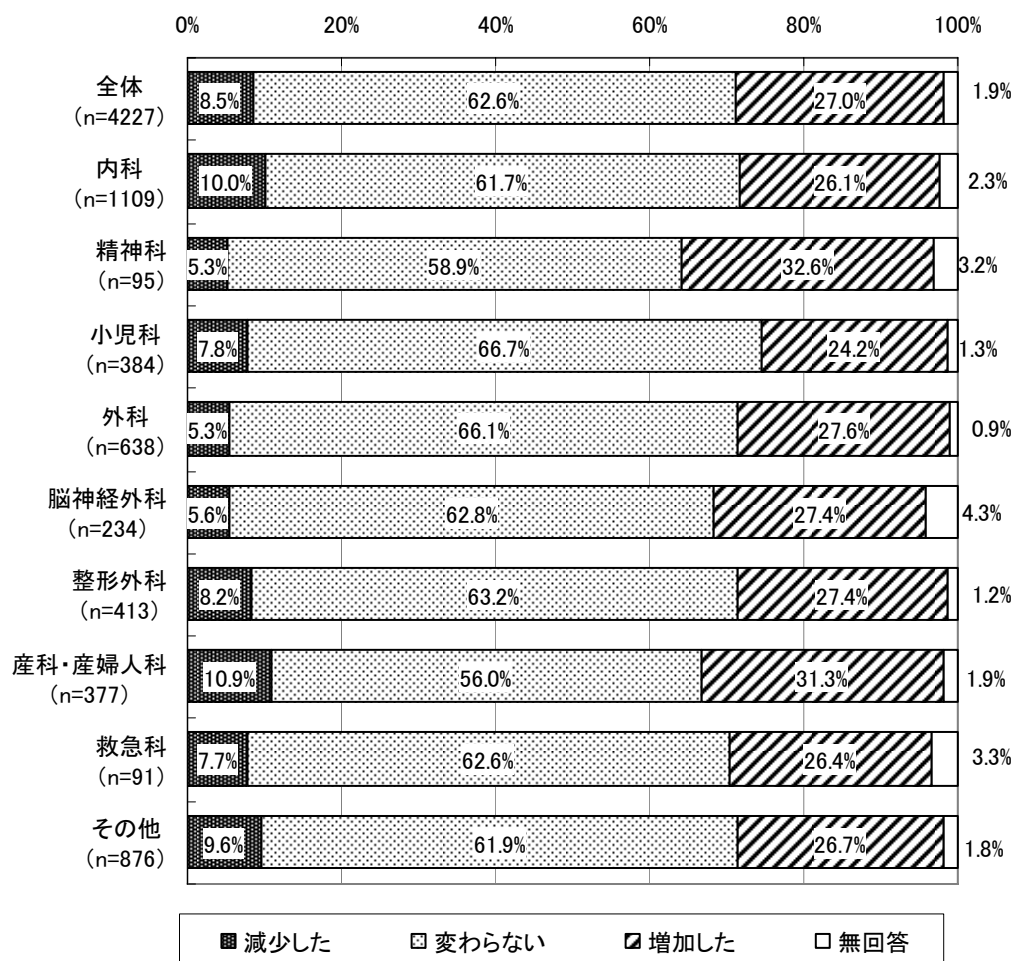
図表 179 実施している業務分担の効果

～⑫カンファレンスの準備等の業務～



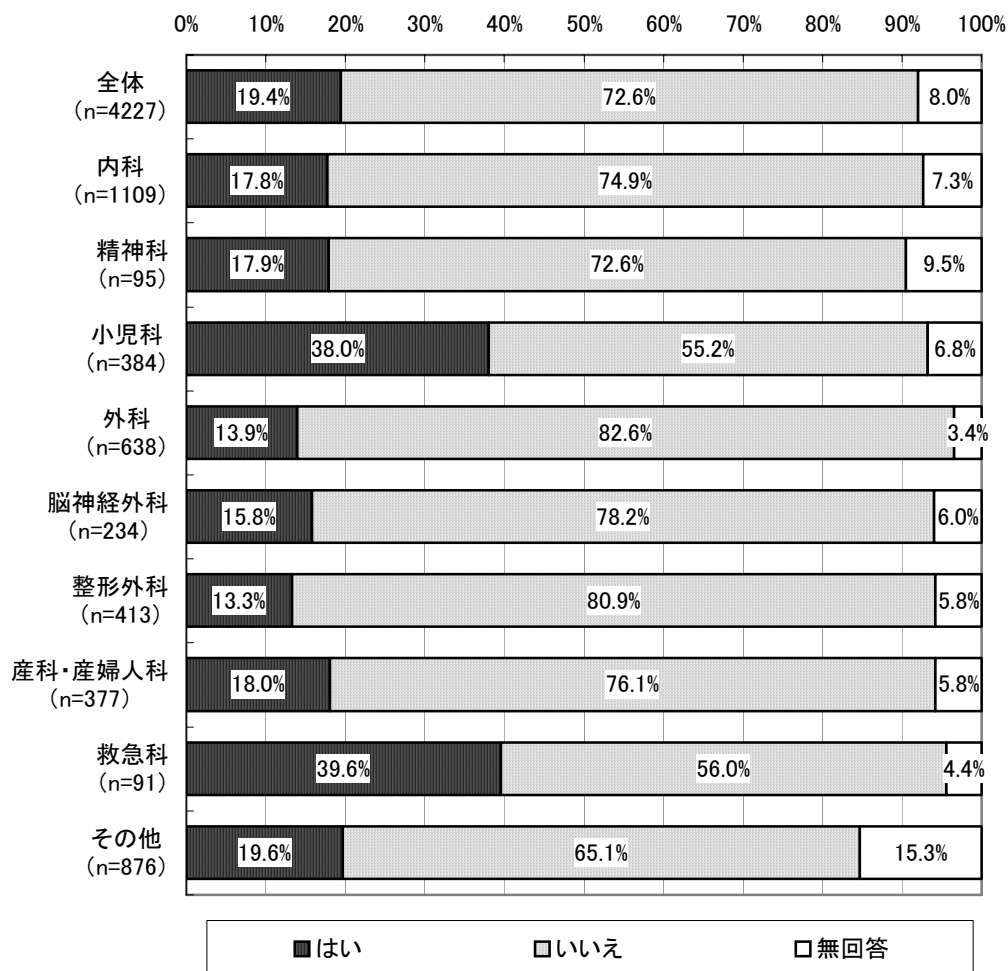
4) 残業時間の変化（医師のみ）

図表 180 残業時間の変化

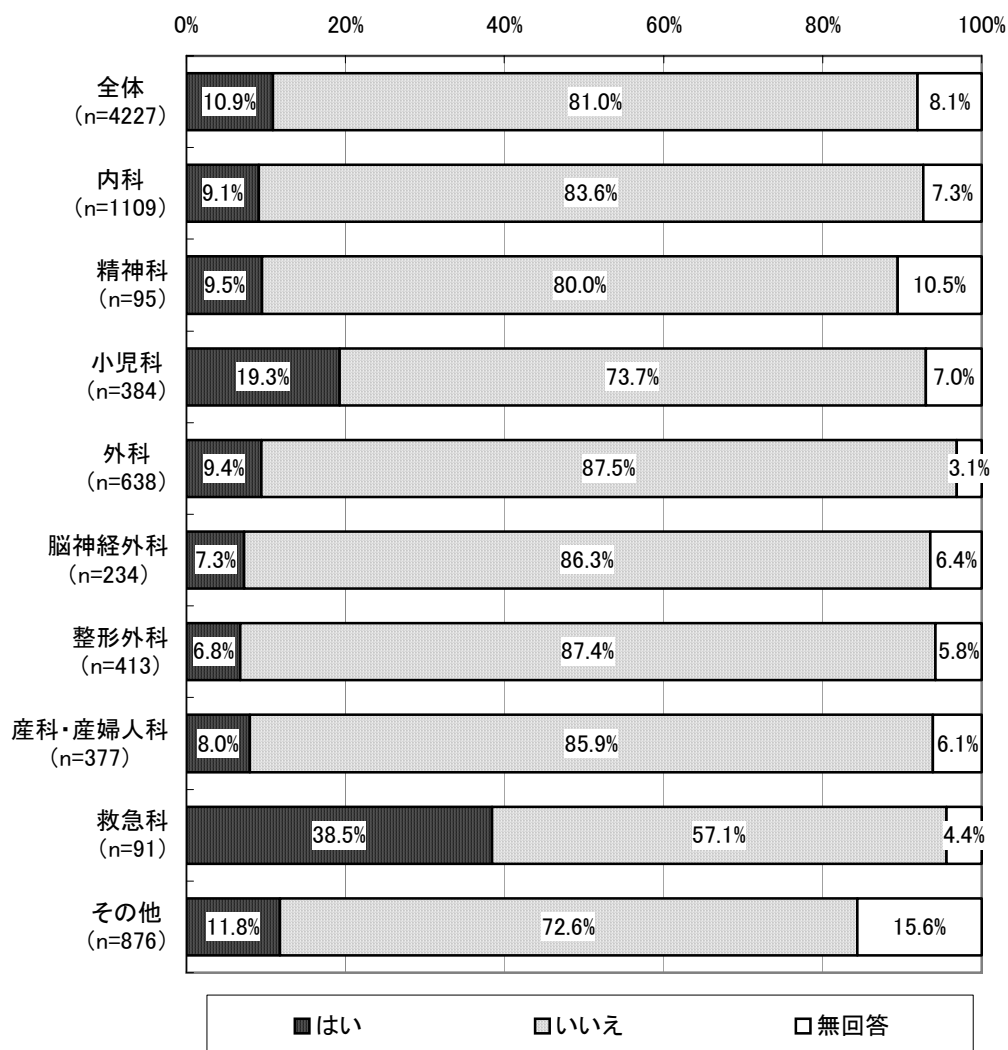


5) 当直後の配慮（医師のみ）

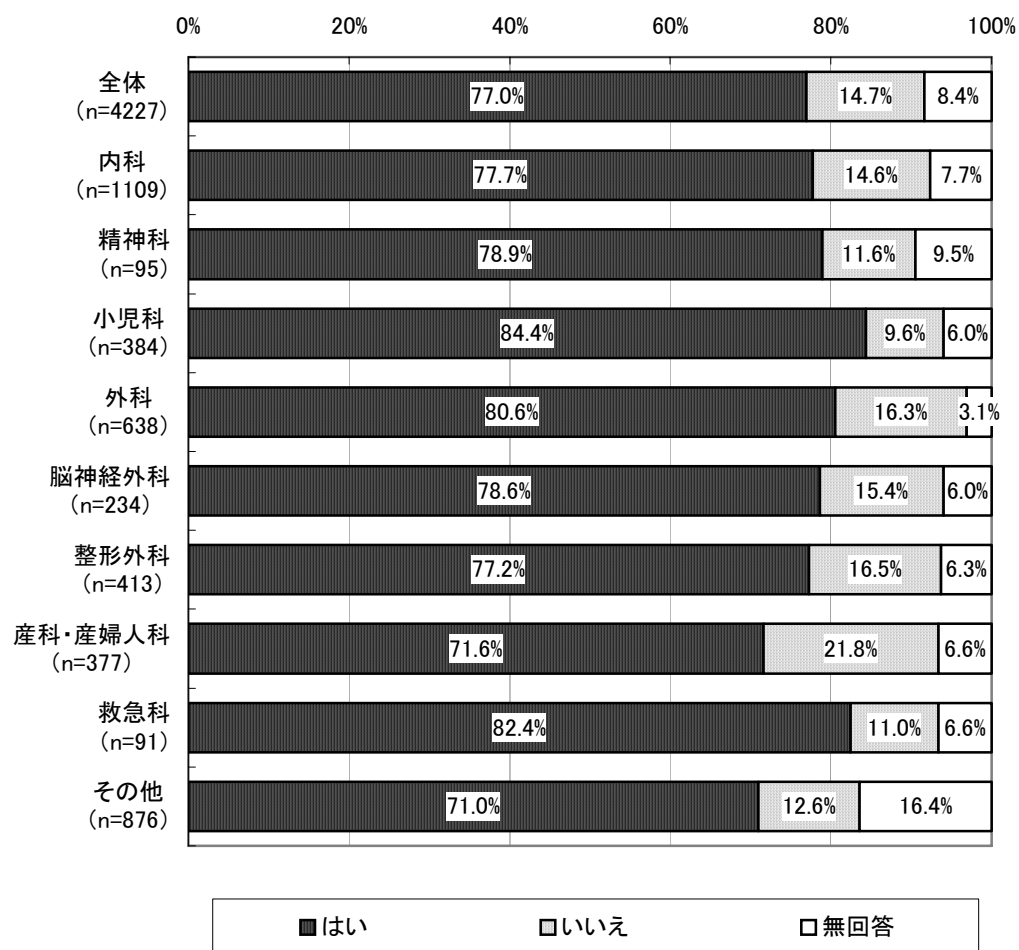
図表 181 当直後の配慮：早く帰宅できるか



図表 182 当直後の配慮：翌日は仮眠をとれる体制であるか

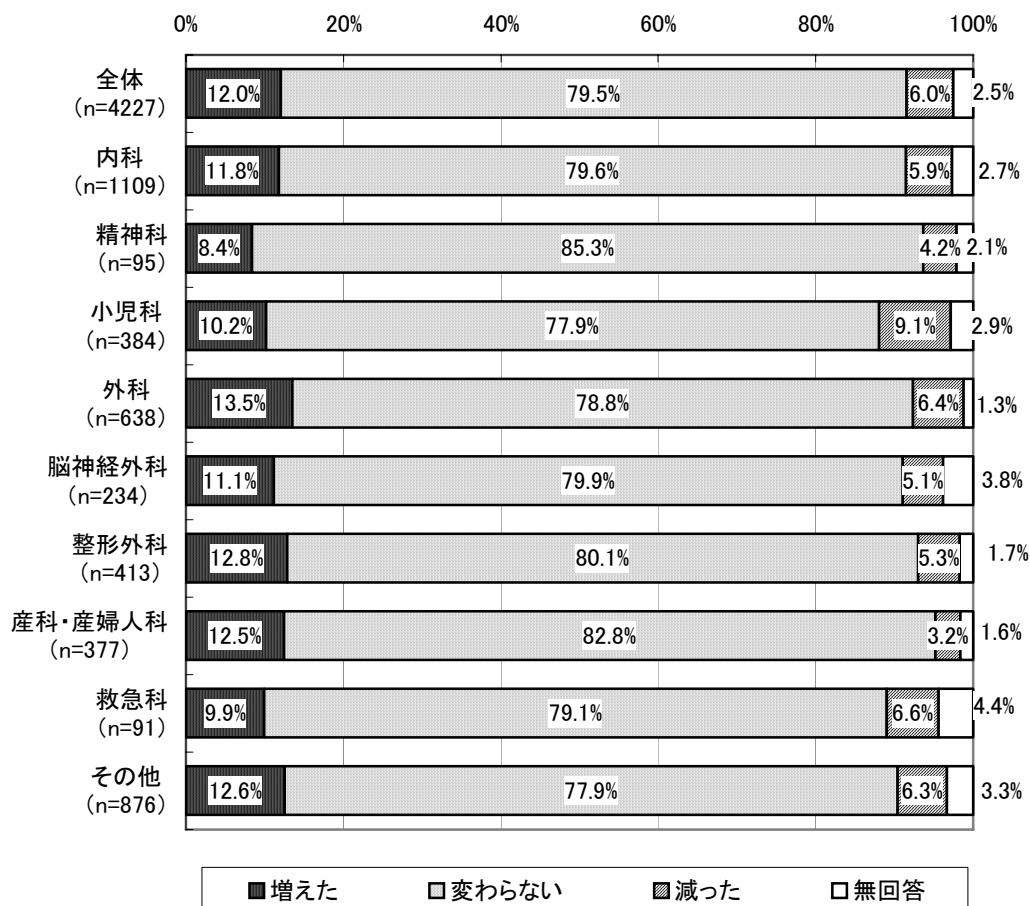


図表 183 当直後の配慮：連続当直にならないようなローテーション等の配慮があるか



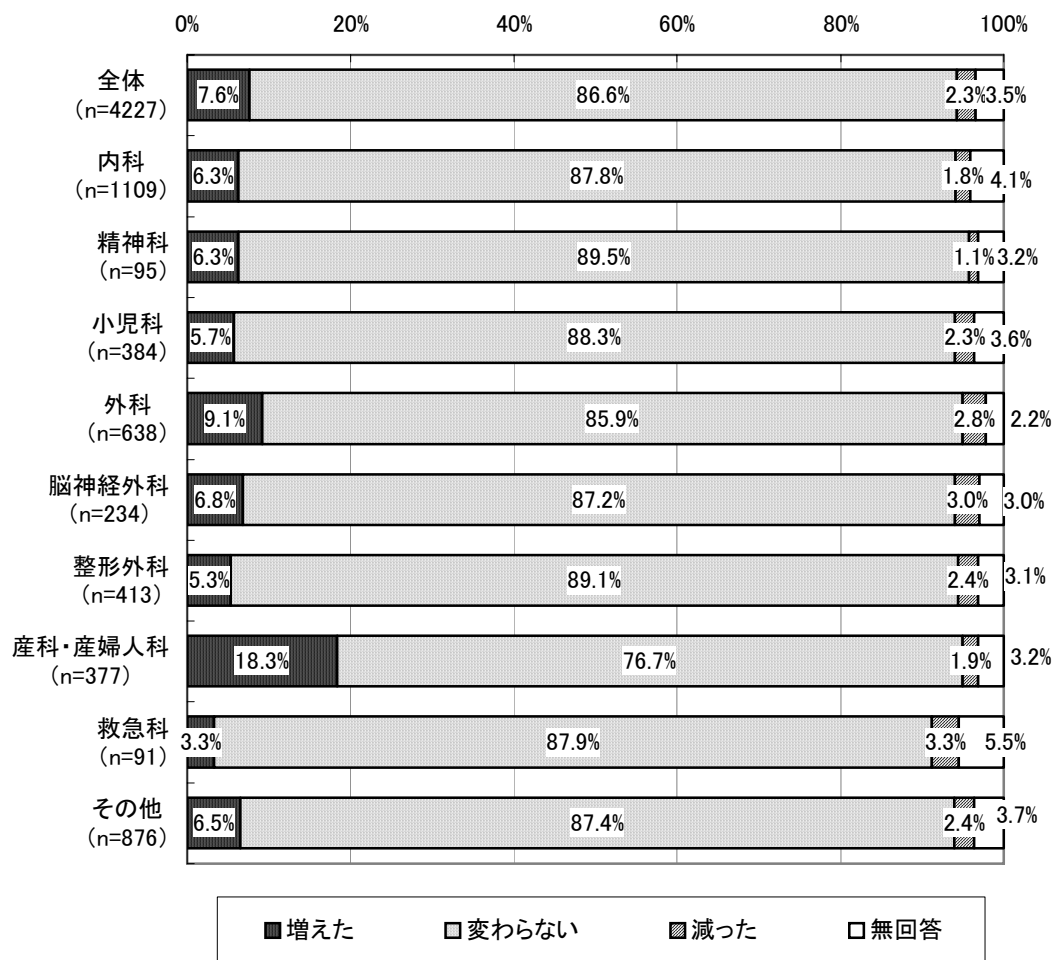
6) 経済面での処遇の変化

図表 184 経済面での処遇の変化－基本給－（医師）





図表 185 経済面での処遇の変化—手当—



7) 今後の意向について（医師のみ）

図表 186 今後の意向について

